

# 越前町公共施設等総合管理計画

平成28年7月策定

(令和4年9月改訂)

福井県越前町



## - 目次 -

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 第1章 計画の概要                    | 1  |
| 1 計画策定の背景と目的                 | 1  |
| 2 計画の対象となる公共施設等              | 2  |
| 3 計画の対象となる期間                 | 2  |
| 4 計画の位置づけ                    | 3  |
| 第2章 現状と将来見通し                 | 4  |
| 1 町の位置・沿革・まちづくりの方向性          | 4  |
| (1) 町の概要                     | 4  |
| (2) まちづくりの方向性                | 4  |
| 2 将来人口推計                     | 6  |
| (1) 人口推移                     | 6  |
| (2) 地区別人口の推移                 | 7  |
| (3) 将来人口推計                   | 8  |
| 3 財政状況                       | 9  |
| (1) 歳入決算（普通会計）の状況            | 9  |
| (2) 歳出決算（普通会計）の状況            | 10 |
| (3) 有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）の推移  | 12 |
| 4 公共施設等の現状                   | 13 |
| (1) 公共施設                     | 13 |
| (2) インフラ施設                   | 20 |
| 5 維持管理等に係る経費の見込み             | 22 |
| (1) 公共施設の維持管理等の現状            | 22 |
| (2) 借地料の現状                   | 22 |
| (3) インフラ施設の維持補修費の現状          | 23 |
| 6 今後40年間の更新等に係る経費の見込み        | 26 |
| (1) 公共施設の更新費用の見込み            | 26 |
| (2) インフラ施設の更新費用の見込み          | 31 |
| (3) 公共施設及びインフラ施設の更新コストの見込み   | 32 |
| 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な考え方      | 33 |
| 1 管理に関する基本方針                 | 33 |
| 2 目標の設定                      | 34 |
| 3 管理に関する基本的な考え方              | 35 |
| (1) 保有量の適正化に向けた実施方針          | 35 |
| (2) 計画的な保全による長寿命化の推進に向けた実施方針 | 37 |
| (3) 効率的・効果的な維持管理・運営に向けた実施方針  | 39 |

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本方針      | 40 |
| 1 公共施設（町所有施設）              | 40 |
| (1) 庁舎等                    | 41 |
| (2) 集会施設（町設置）              | 42 |
| (3) 児童福祉施設（保育所・児童館等）       | 43 |
| (4) 保健福祉施設（保健センター・老人福祉施設等） | 44 |
| (5) 町営住宅                   | 45 |
| (6) 学校施設                   | 46 |
| (7) 文化施設（生涯学習センター・図書館等）    | 48 |
| (8) 体育施設                   | 49 |
| (9) 観光施設                   | 51 |
| (10) 産業施設                  | 53 |
| (11) 消防施設                  | 55 |
| (12) 医療施設                  | 56 |
| (13) 公園施設                  | 57 |
| (14) その他の施設                | 58 |
| 2 インフラ施設                   | 59 |
| (1) 道路・橋りょう（農道・林道を含む）      | 59 |
| (2) 上水道等                   | 59 |
| (3) 下水道等                   | 59 |
| (4) 漁港及び海岸施設               | 60 |
| 3 町有地・借地                   | 60 |
| 4 これまでの公共施設の再編状況と今後の見込み    | 61 |
| (1) 平成28年度以降の再編状況          | 61 |
| (2) 令和4年度以降再編が見込まれる施設      | 62 |
| 第5章 取組みの推進に向けた考え方          | 65 |
| 1 取組み体制の構築                 | 65 |
| 2 情報管理によるフォローアップ           | 66 |
| 3 PDCAサイクルの確立              | 67 |
| 用語集                        | 68 |

# 第1章 計画の概要

## 1 計画策定の背景と目的

近年、全国の地方公共団体において、人口増加や高度経済成長にあわせて整備してきた公共施設や生活インフラ等（以下、「公共施設等」という。）が一斉に更新時期を迎えつつあり、老朽化対策が課題となっています。

本町においても、昭和 50 年代から 60 年代にかけて整備された多くの公共施設等の老朽化が進行する一方で、人口減少・少子高齢化に伴う利用者の減少や厳しい財政状況により、既存の全ての公共施設等を維持していくことは非常に困難な状況となっています。

このような中、総務省から全国の地方自治体に対し、所有する公共施設等について、長期的な視野を持って「更新・統廃合・長寿命化」の対策を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化し、公共施設等の最適な配置を推進することを目的とした計画（以下、「公共施設等総合管理計画」という。）の策定要請がありました。本町においても、平成 28 年 7 月に「越前町公共施設等総合管理計画」を策定し、取組みを進めてきました。

さらに、総務省からは令和 3 年度中に公共施設等総合管理計画の見直しを行うよう要請があり（令和 3 年 1 月付け総務省通知）、これを受けて「越前町公共施設等総合管理計画」の見直しを行うものです。

本計画は、各個別施設計画などで計画された中長期的な更新費用や各施設の「更新・統廃合・長寿命化」対策を整理し、財政負担の軽減・平準化、施設配置の最適化のための基本的な取組方針となるものです。

また、本計画は、持続可能な社会を実現していくための計画であり、施設の適正管理といった観点から SDGs<sup>※</sup>で定める国際目標の実現に向けて重要な役割を担うものです。



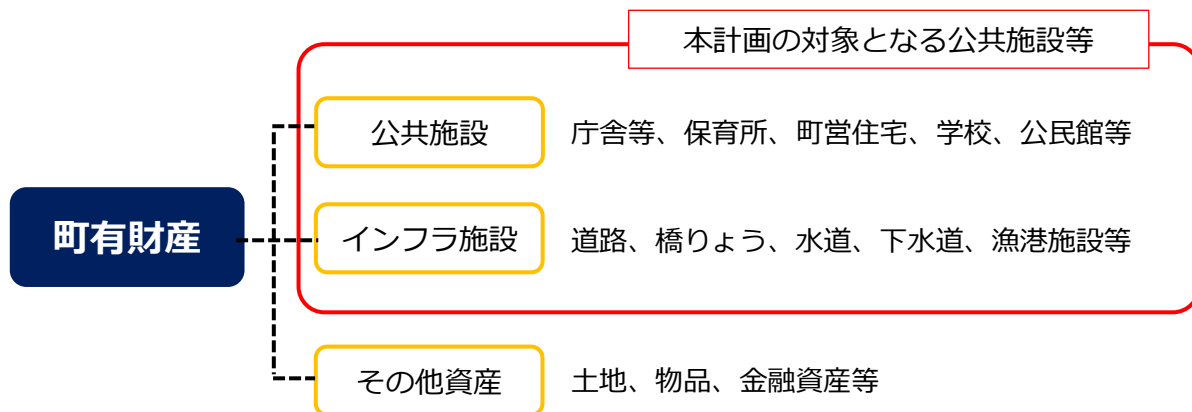
※SDGs（持続可能な開発目標）

平成 27 年（2015 年）9 月の国連サミットで採択された、平成 28 年（2016 年）から令和 12 年（2030 年）までの国際目標。地球上の誰一人として取り残さない、持続可能な世界を実現するための「17 のゴール・169 のターゲット」を定めたユニバーサル（普遍的）な取組として日本でも積極的に推進されており、本計画は特に「省エネや環境負荷低減の視点（目標 7）」、「産業と技術革新の基盤となるインフラ整備の視点（目標 9）」、「住み続けられるまちづくりの視点（目標 11）」などの達成を目指すものです。

## 2 計画の対象となる公共施設等

本町では、庁舎等を始め、小・中学校や保育所、町営住宅等の公共施設及び道路、橋りょう、上下水道等のインフラ施設を所有しています。

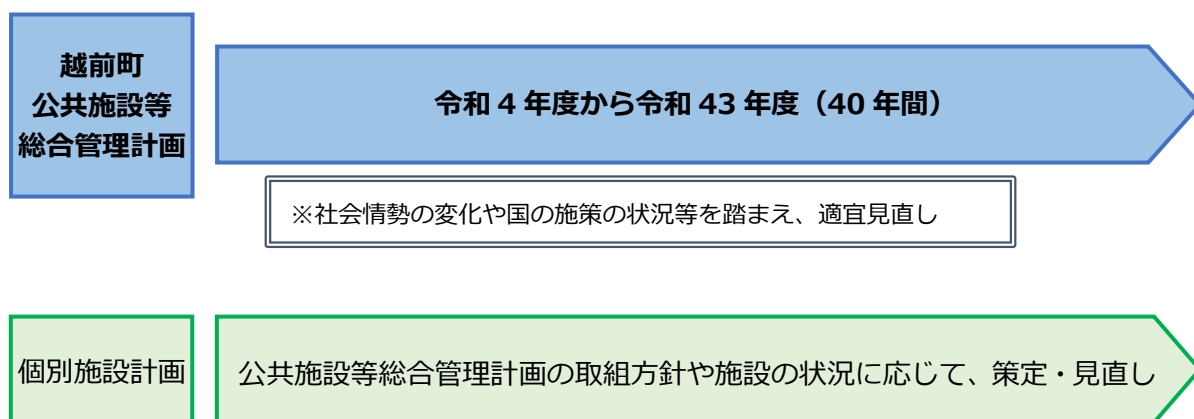
本計画においては、公共施設及びインフラ施設を対象とし、その他資産（土地、物品等）は、対象外とします。



## 3 計画の対象となる期間

施設管理については長期的な視点に基づく検討が必要であるため、本計画は令和4年度から令和43年度までの40年間を計画期間とします。

今後、本計画については、社会情勢の変化や国の施策の状況等を踏まえ、適宜見直しを行います。

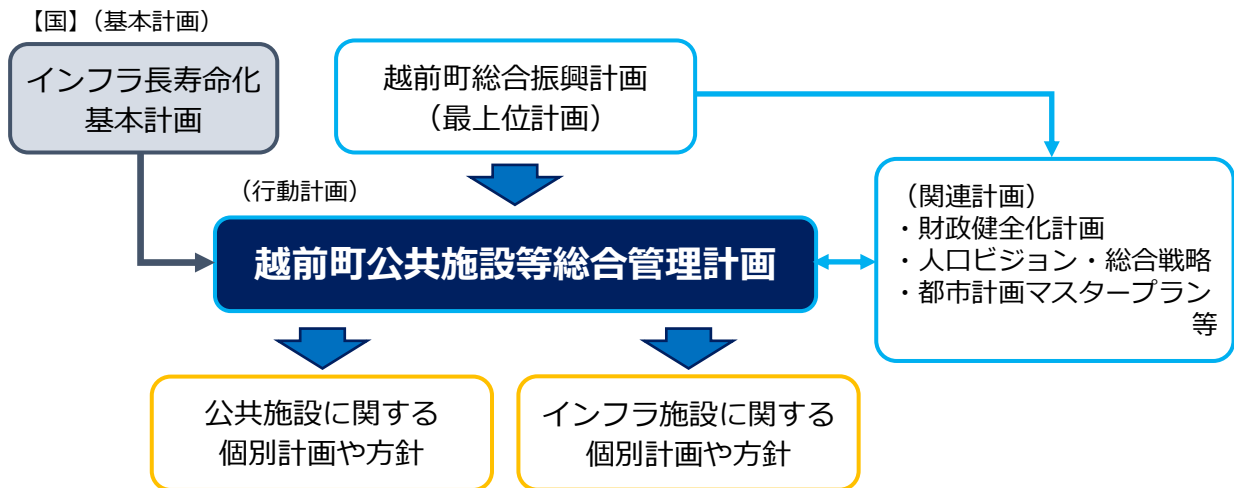


#### 4 計画の位置づけ

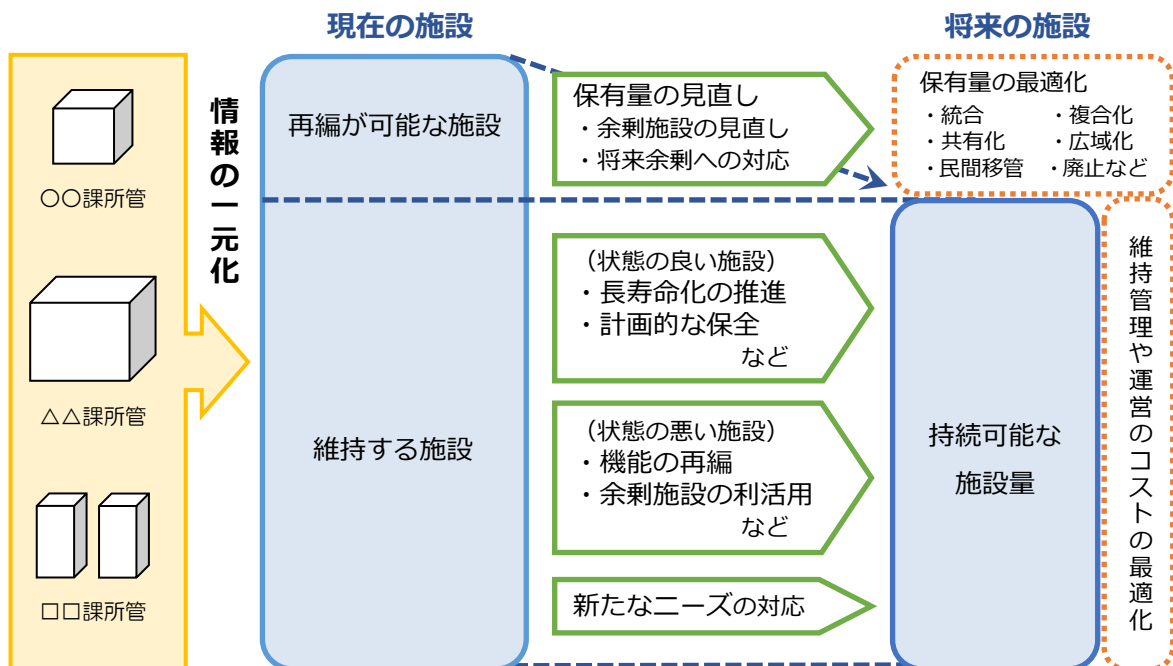
本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、最上位計画である「越前町総合振興計画」との整合性を図るとともに、財政やまちづくりに関する施策・計画との連携を図りながら、本町全体の公共施設等の管理の方向性を示した行動計画として位置づけます。

また、個別に策定されている施設ごとの維持管理や長寿命化に係る方針・計画等とも整合を図った上で、適切な維持管理等の方針を本計画により定めています。

##### ■計画の位置づけイメージ



##### ■公共施設マネジメントの取組みのイメージ



## 第2章 現状と将来見通し

### 1 町の位置・沿革・まちづくりの方向性

#### (1) 町の概要

本町は、福井県嶺北地方の西端に位置しており、東西 17.9km、南北 17.3km、面積は 153.15km<sup>2</sup>で、西は日本海に面し、東は鯖江市、南は越前市並びに南越前町、北は福井市にそれぞれ接しています。

町の大半は丹生山地に属し、沿岸部から北部にかけて 500m 級の山々が連なっており、町域の多くを森林が占めています。町東部の越前平野や、中央部の織田盆地、宮崎盆地などに平地が広がり、市街地や農地として利用されています。

本町は、泰澄大師や戦国武将・織田氏一族といった歴史的人物のゆかりの地や、越前焼発祥の地として知られ、古くから人々の営みがなされていたことがうかがえます。江戸時代には天領、福井藩、大野藩などに属し、その後、明治から昭和の大合併を経て朝日町・宮崎村・越前町・織田町となり、平成 17 年 2 月 1 日に 4 町村が合併し、現在の町域となりました。

広域的には、鯖江市や越前市を中心とした広域組合を組織しており、構成自治体が単独で行うには負担が大きい行政サービスの実施について、連携を図りながら共同事業を展開しています。



#### (2) まちづくりの方向性

##### ■将来像

本町の将来イメージとして、第二次越前町総合振興計画では将来像として「人と技 海土里 織りなす 快適なまち ～ 越前 E-town brand のさらなる躍進～」を掲げ、「風光明媚な自然環境や長年の歴史に培われた伝統文化、地域産業を自信と誇りを持った町民が守り育て、越前ならではの快適な住環境の創造と文化の香り高いまちづくりを推進」するとしています。

**人と技 海土里 織りなす 快適なまち**

～ 越前 E-town brand のさらなる躍進 ～



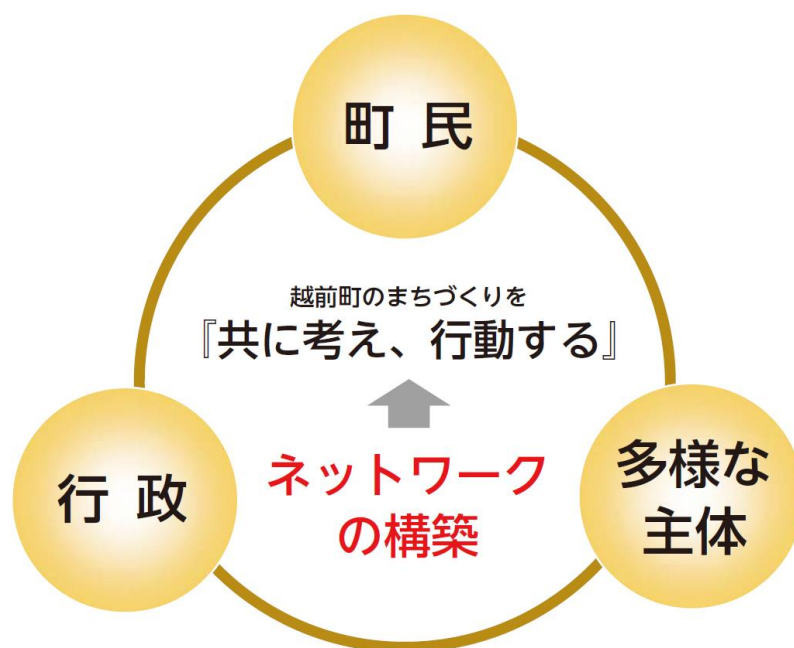
### ■施策推進の基本姿勢

本格的な人口減少や超高齢社会の到来など、大きな社会経済環境の変化に直面している今日、行政主導・行政依存によるまちづくりは限界を迎えつつあります。

こうした中、地域固有の産業の振興をはじめ、農山漁村に息づく伝統文化の活用や地域コミュニティの強化など、活力と潤いのある住みやすいまちづくりを推進するためには、町民の参画と協働が不可欠です。

このため、今後のまちづくりにおいては、町民同士、町民と行政あるいは産業界・教育機関・金融機関・労働団体・メディア（産・学・金・労・言）をはじめとする多様な主体が協働・連携することでネットワークを構築し、『共に考え、行動する』ことにより、将来像の実現を目指します。

町民、行政、関係者相互の綿密なコミュニケーションを通じて、各々が果たすべき役割を認識し、地域のニーズに即した効率的・効果的施策を実践することにより、協働・連携によるまちづくりを展開します。



## 2 将来人口推計

### (1) 人口推移

国勢調査による本町の人口推移をみると、昭和 60 年の 26,128 人をピークに減少に転じ、令和 2 年の人口は 20,118 人でピーク時から約 23.0%の減となっています。

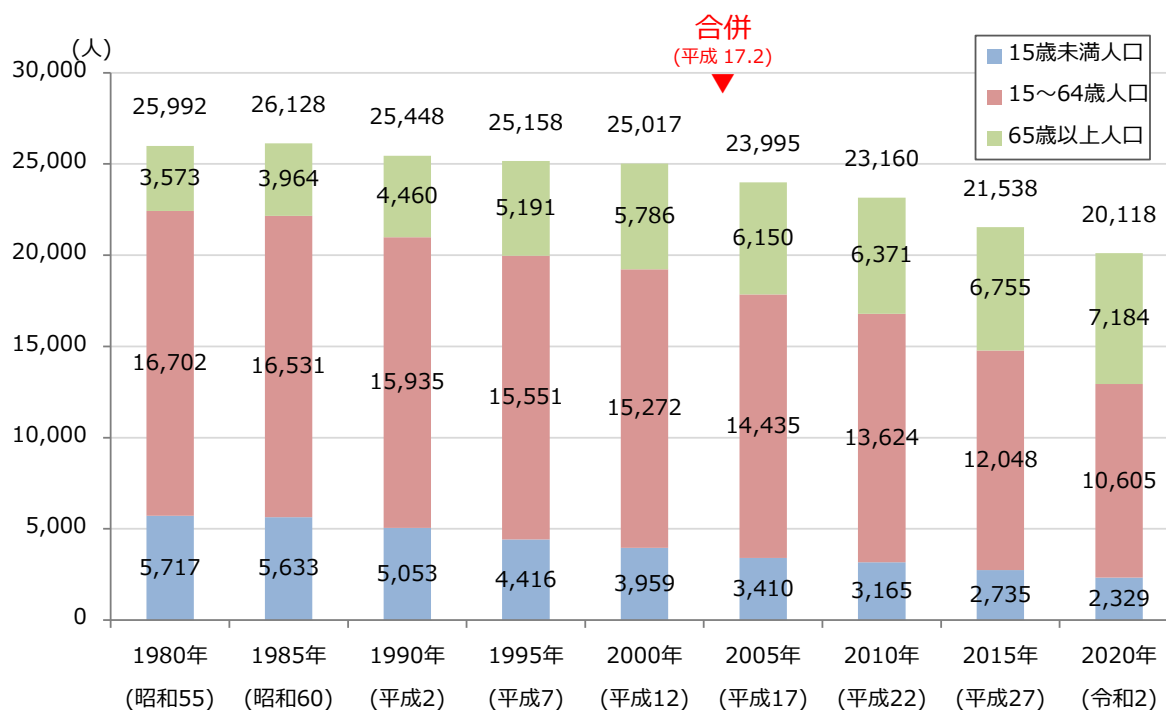
また、年齢を 3つの区別にみると、年少人口（15 歳未満）及び生産年齢人口（15～64 歳）の減少、老年人口（65 歳以上）の増加が続いており、少子高齢化が進行していることがうかがえます。

今後、人口構造の変化により公共施設等に対するニーズも変化していくことが予想され、それに見合う公共施設等のあり方を検討していく必要があります。

#### ■人口の推移

|         | 1980年<br>(昭和 55) | 1985年<br>(昭和 60) | 1990年<br>(平成 2) | 1995年<br>(平成 7) | 2000年<br>(平成 12) | 2005年<br>(平成 17) | 2010年<br>(平成 22) | 2015年<br>(平成 27) | 2020年<br>(令和 2) |
|---------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 15 歳未満  | 5,717            | 5,633            | 5,053           | 4,416           | 3,959            | 3,410            | 3,165            | 2,735            | 2,329           |
| 15～64 歳 | 16,702           | 16,531           | 15,935          | 15,551          | 15,272           | 14,435           | 13,624           | 12,048           | 10,605          |
| 65 歳以上  | 3,573            | 3,964            | 4,460           | 5,191           | 5,786            | 6,150            | 6,371            | 6,755            | 7,184           |
| 合 計     | 25,992           | 26,128           | 25,448          | 25,158          | 25,017           | 23,995           | 23,160           | 21,538           | 20,118          |

出典：国勢調査（各年）



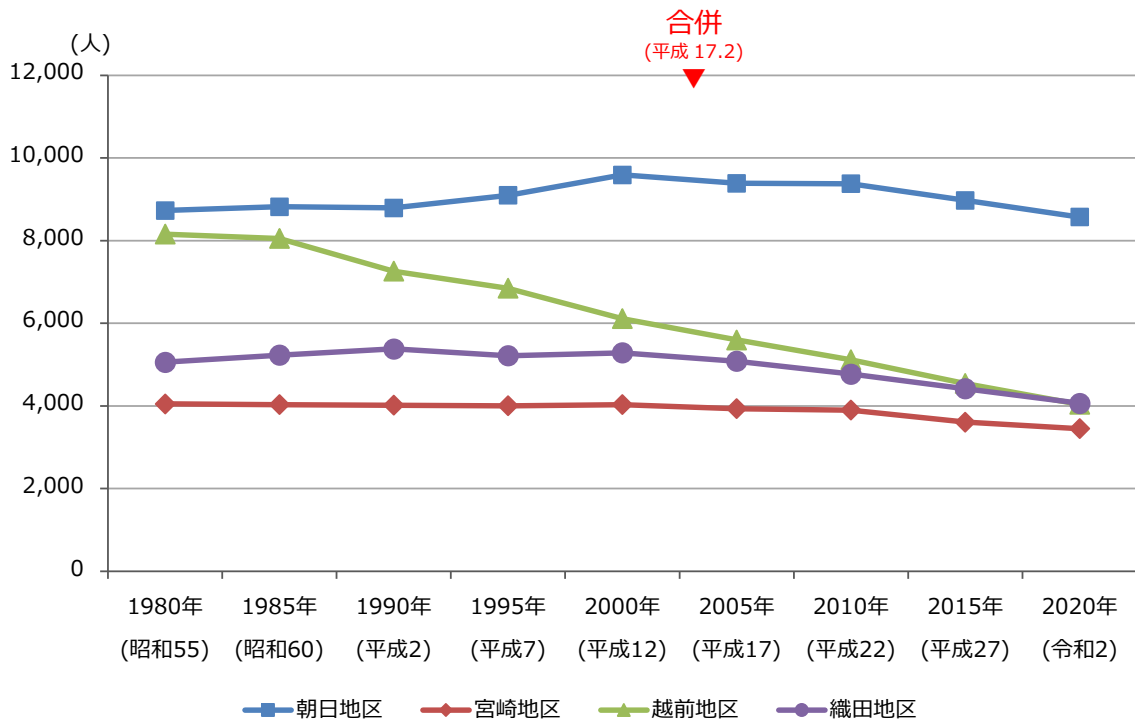
## (2) 地区別人口の推移

本町の人口は、平成12年以降、減少傾向が顕著になり、令和2年国勢調査では20,118人にまで減少しています。地区別の人口推移では、特に越前地区において昭和55年から令和2年の40年間で人口が半分以下にまで減少しており、人口減少がより顕著となっています。

### ■地区別人口の推移

|      | 1980年<br>(昭和55) | 1985年<br>(昭和60) | 1990年<br>(平成2) | 1995年<br>(平成7) | 2000年<br>(平成12) | 2005年<br>(平成17) | 2010年<br>(平成22) | 2015年<br>(平成27) | 2020年<br>(令和2) |
|------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 朝日地区 | 8,727           | 8,817           | 8,792          | 9,096          | 9,590           | 9,387           | 9,375           | 8,973           | 8,569          |
| 宮崎地区 | 4,049           | 4,030           | 4,017          | 4,002          | 4,032           | 3,932           | 3,899           | 3,608           | 3,448          |
| 越前地区 | 8,158           | 8,051           | 7,260          | 6,846          | 6,112           | 5,595           | 5,117           | 4,542           | 4,038          |
| 織田地区 | 5,058           | 5,230           | 5,379          | 5,214          | 5,283           | 5,081           | 4,769           | 4,415           | 4,063          |
| 合計   | 25,992          | 26,128          | 25,448         | 25,158         | 25,017          | 23,995          | 23,160          | 21,538          | 20,118         |

出典：国勢調査（各年）



### (3) 将来人口推計

国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、40年後の令和42年には本町の人口は8,237人となる見込みとなっています。

また、令和2年と令和42年を比べてみると、65歳以上の人口は、令和2年が7,184人、令和42年が4,018人と44.1%の減少となっていますが、0歳から65歳までの人口は、令和2年が12,934人であるのに対し、令和42年が4,219人と67.4%減少しています。今後、少子高齢化がさらに進行していくことが推計からも予想されています。

#### ■人口の推移と将来人口推計

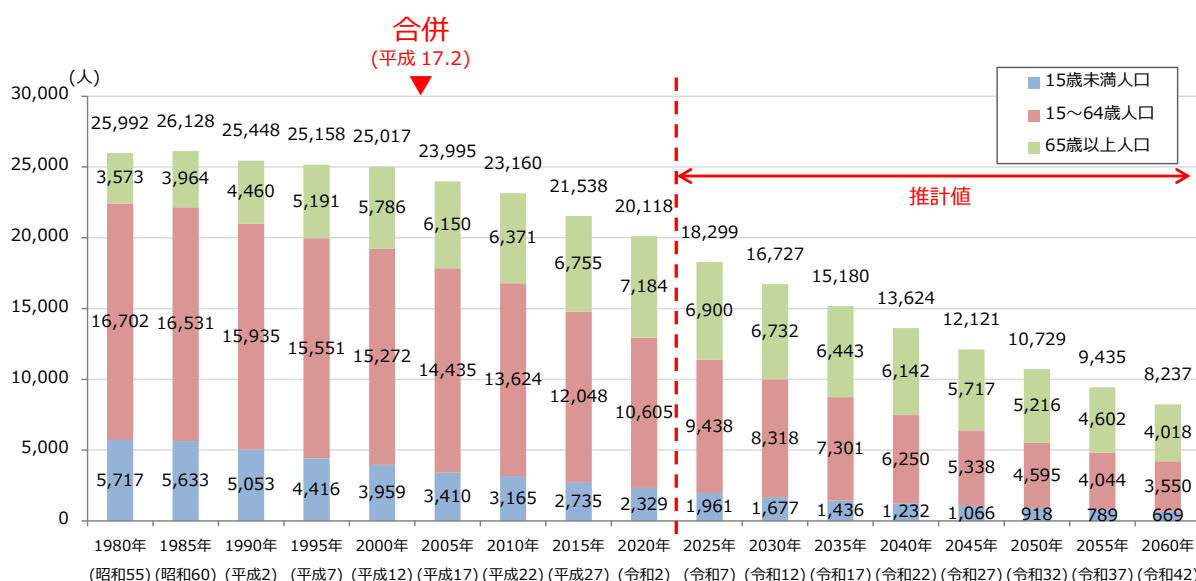
|        | 1980年<br>(昭和55) | 1985年<br>(昭和60) | 1990年<br>(平成2) | 1995年<br>(平成7) | 2000年<br>(平成12) | 2005年<br>(平成17) | 2010年<br>(平成22) | 2015年<br>(平成27) | 2020年<br>(令和2) |
|--------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 15歳未満  | 5,717           | 5,633           | 5,053          | 4,416          | 3,959           | 3,410           | 3,165           | 2,735           | 2,329          |
| 15～64歳 | 16,702          | 16,531          | 15,935         | 15,551         | 15,272          | 14,435          | 13,624          | 12,048          | 10,605         |
| 65歳以上  | 3,573           | 3,964           | 4,460          | 5,191          | 5,786           | 6,150           | 6,371           | 6,755           | 7,184          |
| 合計     | 25,992          | 26,128          | 25,448         | 25,158         | 25,017          | 23,995          | 23,160          | 21,538          | 20,118         |

出典：国勢調査（各年）

|        | 2025年<br>(令和7) | 2030年<br>(令和12) | 2035年<br>(令和17) | 2040年<br>(令和22) | 2045年<br>(令和27) | 2050年<br>(令和32) | 2055年<br>(令和37) | 2060年<br>(令和42) |
|--------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 15歳未満  | 1,961          | 1,677           | 1,436           | 1,232           | 1,066           | 918             | 789             | 669             |
| 15～64歳 | 9,438          | 8,318           | 7,301           | 6,250           | 5,338           | 4,595           | 4,044           | 3,550           |
| 65歳以上  | 6,900          | 6,732           | 6,443           | 6,142           | 5,717           | 5,216           | 4,602           | 4,018           |
| 合計     | 18,299         | 16,727          | 15,180          | 13,624          | 12,121          | 10,729          | 9,435           | 8,237           |

推計値

出典：国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計（平成30年）



### 3 財政状況

平成 23 年度から令和 3 年度まで（過去 11 年間）の普通会計決算の状況は次のとおりです。

#### （1）歳入決算（普通会計）の状況

歳入は、おおむね 140～150 億円前後で推移してきましたが、令和 2 年度は前年度に比べ 40 億円以上増加しています。

増加の主な要因としては、新型コロナウイルス感染症に対応する緊急経済対策のための国庫支出金の増加や、役場本庁舎建設の実施に伴う起債の借入れ増による町債の増加が挙げられます。

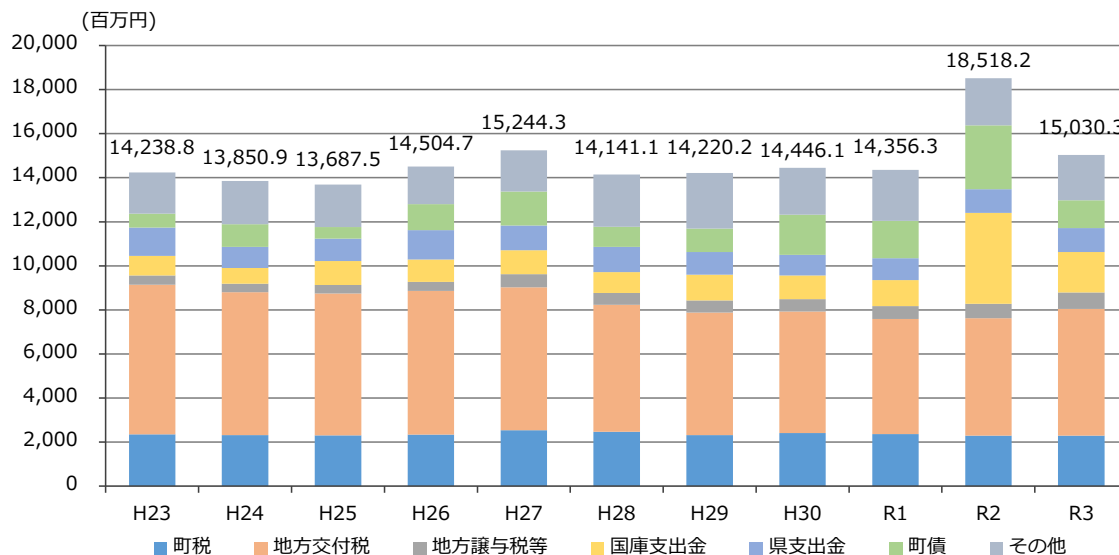
歳入の内訳では、地方交付税が大きな割合を占めていますが、普通交付税の合併算定替による増額分が平成 27 年度から令和元年度まで段階的に縮減されたことにより、近年、地方交付税が減少しています。また、今後は生産年齢人口の減少推計により町税収入の減少も予想されることから、歳入全体は減少することが予想されます。

#### ■歳入の推移

単位：百万円

|        | H23      | H24      | H25      | H26      | H27      | H28      | H29      | H30      | R1       | R2       | R3       |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 町税     | 2,349.3  | 2,313.7  | 2,299.4  | 2,334.3  | 2,529.8  | 2,462.1  | 2,312.2  | 2,411.5  | 2,354.7  | 2,286.7  | 2,285.9  |
| 地方交付税  | 6,798.0  | 6,494.0  | 6,450.4  | 6,526.6  | 6,493.6  | 5,772.8  | 5,569.5  | 5,518.9  | 5,230.8  | 5,339.7  | 5,752.1  |
| 地方譲与税等 | 413.4    | 377.7    | 385.7    | 413.0    | 603.1    | 532.5    | 542.0    | 559.8    | 583.8    | 649.7    | 750.2    |
| 国庫支出金  | 891.9    | 712.9    | 1,076.1  | 1,014.7  | 1,083.6  | 942.8    | 1,170.3  | 1,071.6  | 1,182.1  | 4,125.4  | 1,836.6  |
| 県支出金   | 1,280.5  | 957.5    | 1,021.7  | 1,327.8  | 1,121.0  | 1,147.9  | 1,037.8  | 937.2    | 992.8    | 1,073.2  | 1,086.2  |
| 町債     | 633.5    | 1,036.0  | 528.4    | 1,187.4  | 1,546.1  | 914.3    | 1,053.0  | 1,821.9  | 1,701.6  | 2,910.3  | 1,265.0  |
| その他    | 1,872.2  | 1,959.1  | 1,925.8  | 1,700.9  | 1,867.1  | 2,368.7  | 2,535.4  | 2,125.2  | 2,310.5  | 2,133.2  | 2,054.3  |
| 合計     | 14,238.8 | 13,850.9 | 13,687.5 | 14,504.7 | 15,244.3 | 14,141.1 | 14,220.2 | 14,446.1 | 14,356.3 | 18,518.2 | 15,030.3 |

出典：地方財政状況調査



## (2) 歳出決算（普通会計）の状況

歳出はおおむね 130～140 億円前後で推移しています。

歳出も、歳入と同様に令和 2 年度は前年度に比べ 40 億円以上増加しています。増加の主な要因としては、特別定額給付金支給事業の実施による補助費等の増加、役場本庁舎建設等に伴う普通建設事業費の増加などが挙げられます。

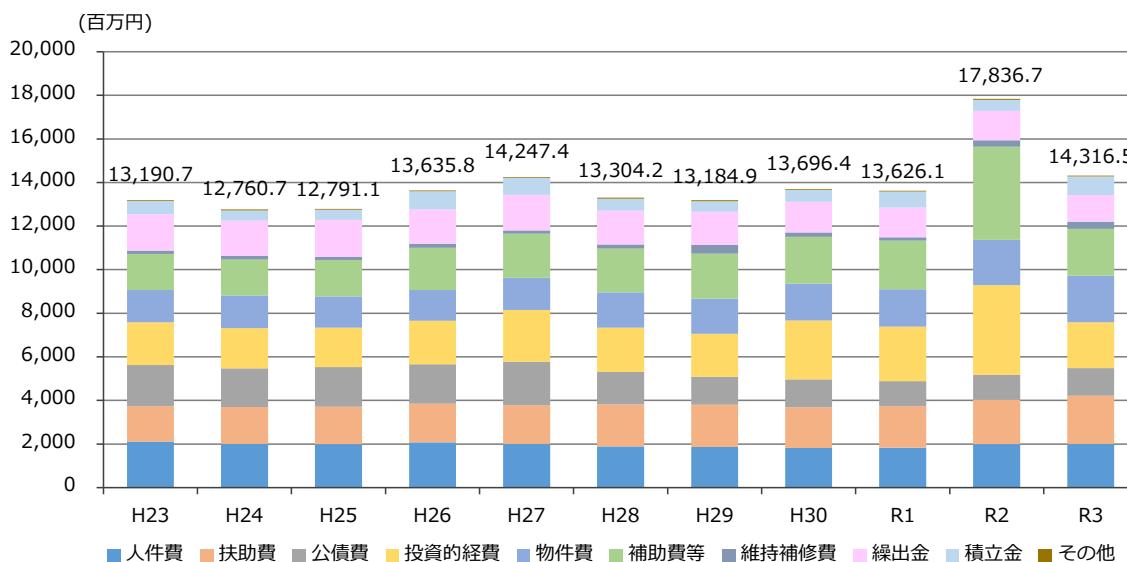
また、社会保障政策の充実や高齢化に伴い、扶助費は微増の傾向が続いており、令和 3 年度決算額は平成 23 年度決算額と比べてみると、約 5.9 億円の増となる一方、公債費は公債費負担適正化計画や財政健全化計画に基づく繰上償還及び町債を充当する事業の計画的な実施により、約 6.2 億円の減となっています。しかし、近年実施された本庁舎整備事業や統合学校給食センター整備事業といった大型事業に係る公債費償還が順次開始されている状況です。

### ■ 歳出の推移

単位：百万円

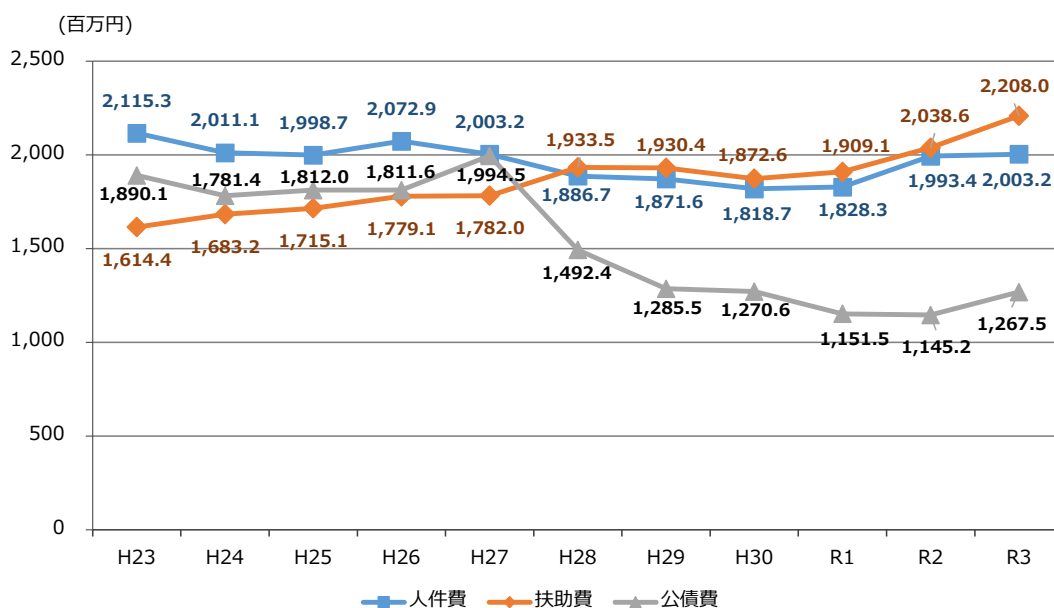
|       | H23      | H24      | H25      | H26      | H27      | H28      | H29      | H30      | R1       | R2       | R3       |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 人件費   | 2,115.3  | 2,011.1  | 1,998.7  | 2,072.9  | 2,003.2  | 1,886.7  | 1,871.6  | 1,818.7  | 1,828.3  | 1,993.4  | 2,003.2  |
| 扶助費   | 1,614.4  | 1,683.2  | 1,715.1  | 1,779.1  | 1,782.0  | 1,933.5  | 1,930.4  | 1,872.6  | 1,909.1  | 2,038.6  | 2,208.0  |
| 公債費   | 1,890.1  | 1,781.4  | 1,812.0  | 1,811.6  | 1,994.5  | 1,492.4  | 1,285.5  | 1,270.6  | 1,151.5  | 1,145.2  | 1,267.5  |
| 投資的経費 | 1,964.6  | 1,841.0  | 1,808.1  | 1,989.5  | 2,365.4  | 2,030.1  | 1,968.3  | 2,702.9  | 2,491.9  | 4,108.5  | 2,105.9  |
| 物件費   | 1,476.3  | 1,498.1  | 1,439.4  | 1,417.8  | 1,486.9  | 1,619.1  | 1,606.2  | 1,693.0  | 1,720.9  | 2,083.5  | 2,135.0  |
| 補助費等  | 1,661.0  | 1,645.6  | 1,668.3  | 1,936.8  | 2,014.3  | 2,003.4  | 2,069.9  | 2,150.6  | 2,227.8  | 4,268.2  | 2,150.6  |
| 維持補修費 | 158.2    | 172.0    | 136.2    | 181.5    | 154.7    | 189.2    | 405.9    | 204.6    | 153.2    | 293.2    | 325.3    |
| 繰出金   | 1,665.4  | 1,610.6  | 1,704.5  | 1,575.3  | 1,631.3  | 1,549.8  | 1,520.0  | 1,400.0  | 1,368.3  | 1,357.9  | 1,223.0  |
| 積立金   | 603.9    | 476.0    | 467.2    | 829.7    | 773.5    | 558.3    | 485.4    | 541.9    | 733.2    | 506.4    | 856.4    |
| その他   | 41.5     | 41.7     | 41.6     | 41.6     | 41.6     | 41.7     | 41.7     | 41.5     | 41.9     | 41.8     | 41.6     |
| 合計    | 13,190.7 | 12,760.7 | 12,791.1 | 13,635.8 | 14,247.4 | 13,304.2 | 13,184.9 | 13,696.4 | 13,626.1 | 17,836.7 | 14,316.5 |

出典：地方財政状況調査



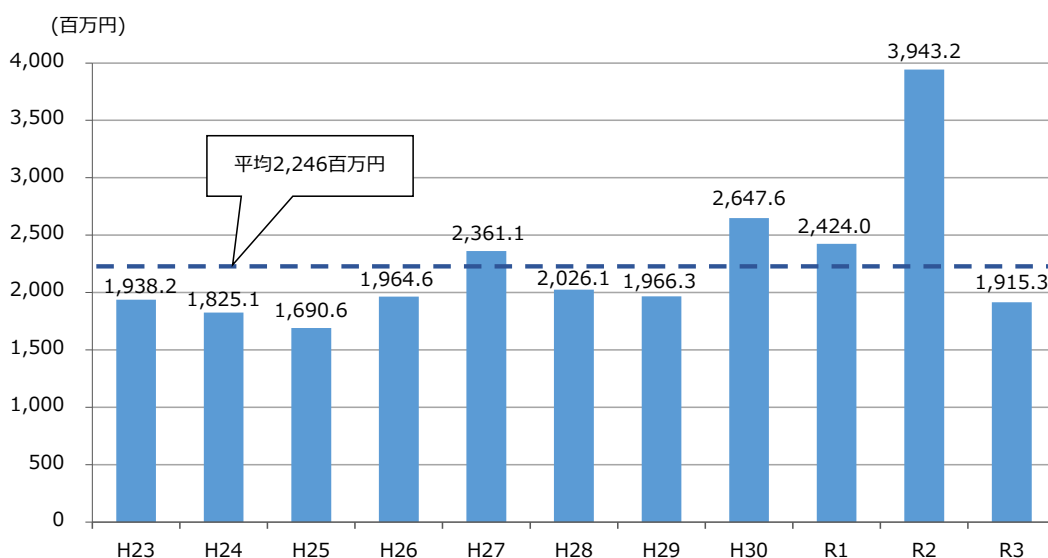
過去 11 年間における義務的経費の内訳をみると、人件費が 20 億円前後で推移しています。また、扶助費は微増の傾向が続いており、令和 2 年度には 20 億円を超えています。公債費は計画的な繰上償還や町債充当事業の計画的な実施により、令和 2 年度には約 11 億円まで減少していますが、令和 3 年度以降は、本庁舎整備事業等の償還が本格化することにより、当面は増加傾向で推移していくことが見込まれます。

### ■義務的経費の推移



過去 11 年間における普通建設事業費をみると、最小で約 17 億円（平成 25 年度）、最大で約 39 億円（令和 2 年度）となっており、平均では約 22 億円となっています。

### ■普通建設事業費の推移



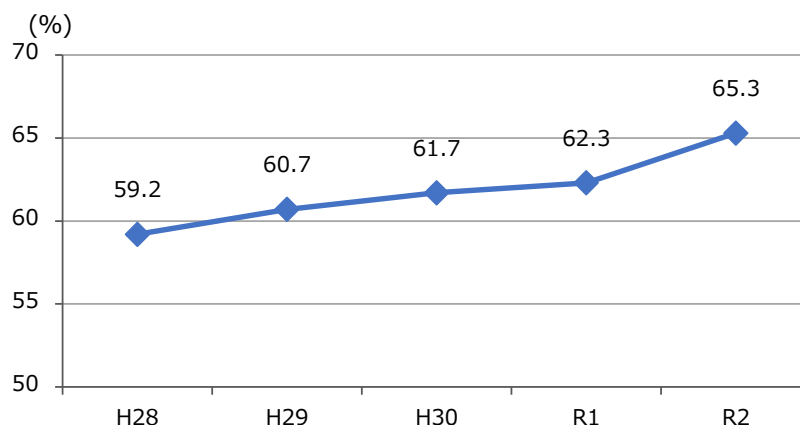
### (3) 有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）の推移

有形固定資産のうち、土地以外の償却資産（建物や工作物等）の取得価額に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して減価償却がどこまで進んでいるか把握することが出来ます。

ただし、長寿命化工事による使用期間の延長効果は数字に反映されないことから、施設の老朽度合や、施設の安全性の低さを直接的に示すものではありません。

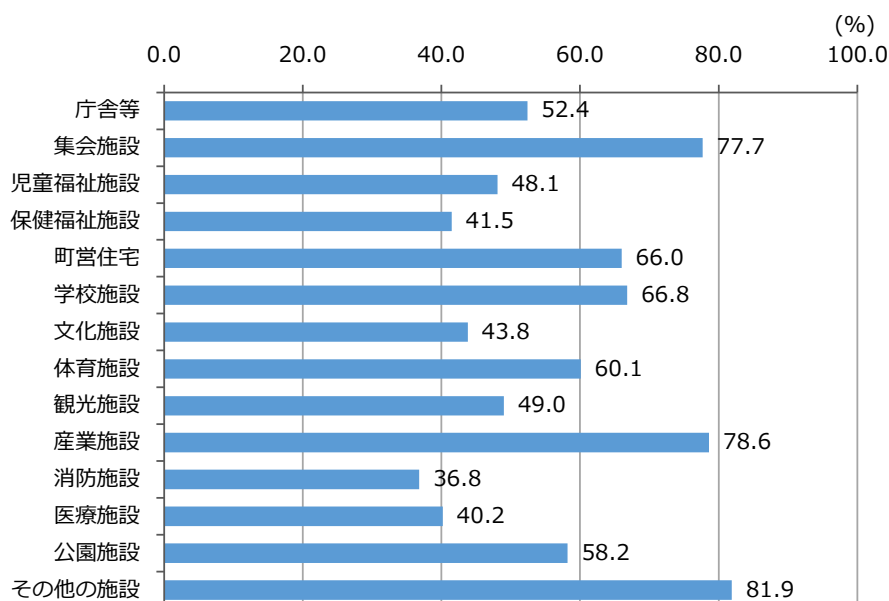
100%に近いほど償却が進んでいることを示しており、類似団体の平均は60.4%ですが、越前町の有形固定資産減価償却率は、令和2年度には65.3%と類似団体より高い傾向であります。近年は学校給食センターの統廃合や役場本庁舎の建替え等により、一部の公共施設の更新が進みましたが、合併前に整備された施設を多く保有しているため、今後もこの傾向が続くと推測されます。

#### ■有形固定資産減価償却率の推移



施設分類別の有形固定資産減価償却率をみると、産業施設や集会施設、学校施設、町営住宅において割合が高くなっています。

#### ■施設分類別有形固定資産減価償却率（令和元年度）





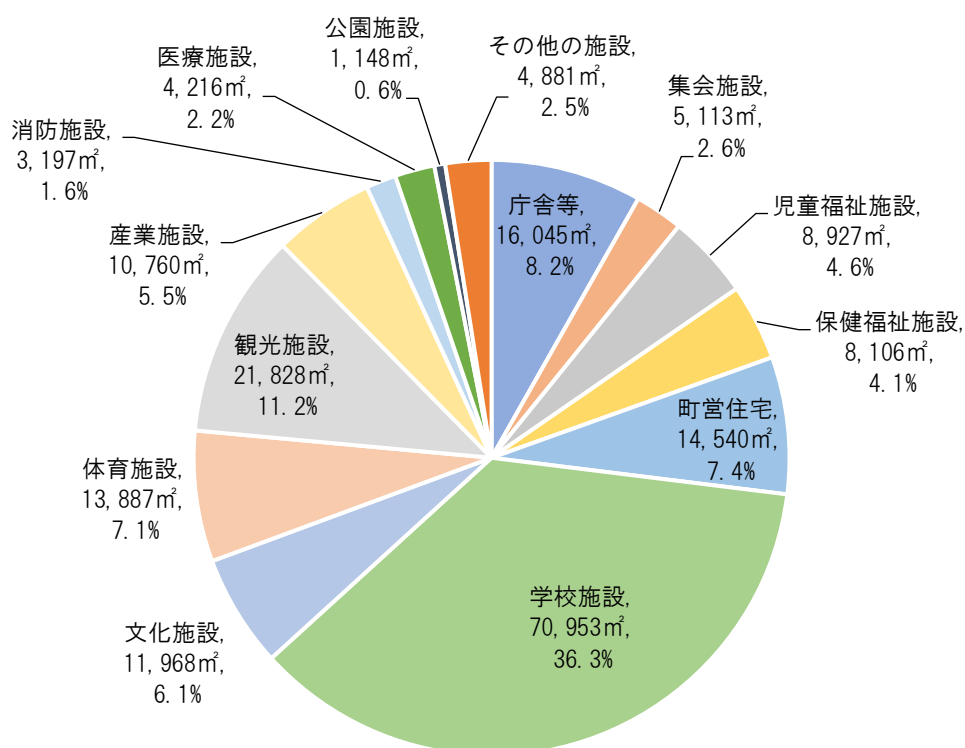
## 4 公共施設等の現状

### (1) 公共施設

本町が保有する公共施設（建築物に限る）の総延床面積は 195,569 m<sup>2</sup>（令和 3 年度末現在、以下同じ）となっています。

施設用途の分類別にみると、学校施設（学校・給食センター）が公共施設全体の 36.3% を占めており、次いで観光施設（観光体験施設・温泉関連施設など）が 11.2%、庁舎等が 8.2%、町営住宅が 7.4%、体育施設（体育館・ホッケー場など）が 7.1%となっています。

#### ■ 公共施設の分類別構成比



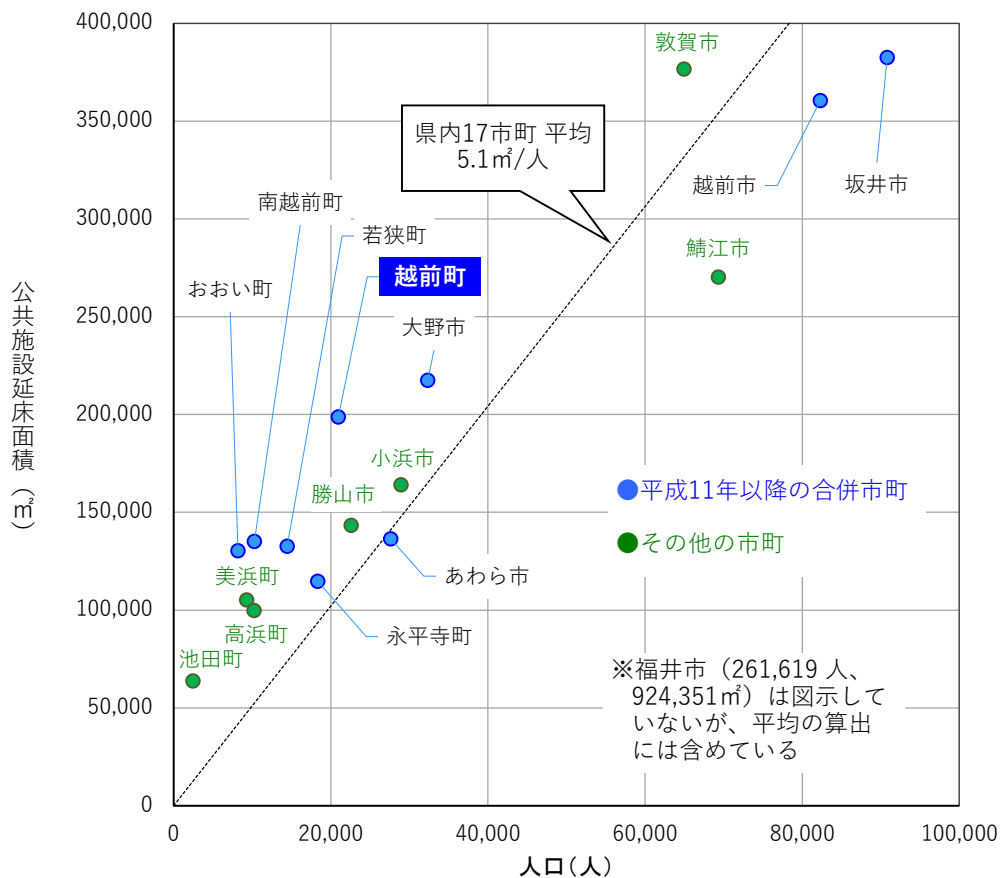
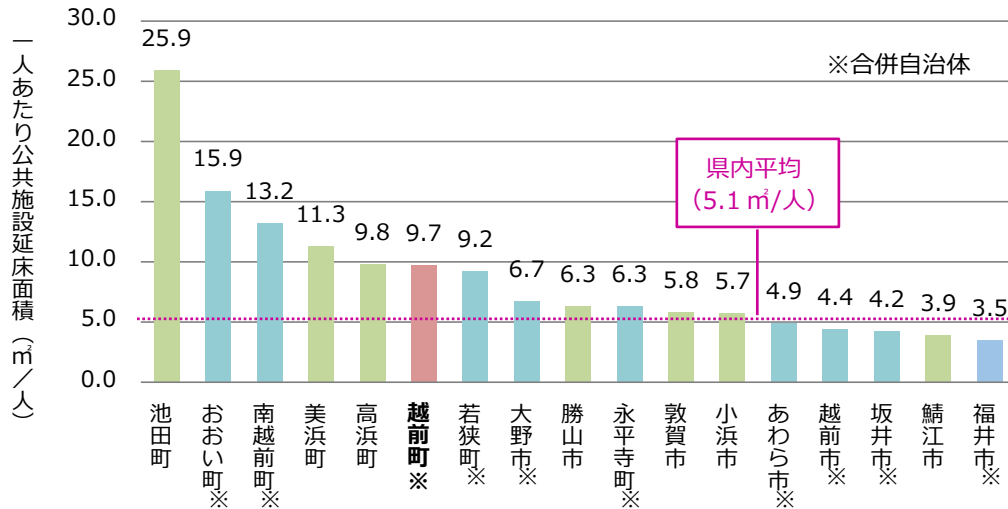
■ 公共施設の分類別による床面積内訳

| 大分類    | 小分類              | 施設数 | 延床面積<br>(㎡) | 面積構成比率<br>(%) |
|--------|------------------|-----|-------------|---------------|
| 庁舎等    | 庁舎               | 1   | 5,752       | 8.2           |
|        | コミュニティセンター等      | 6   | 10,293      |               |
| 集会施設   | 集会施設             | 19  | 5,113       | 2.6           |
| 児童福祉施設 | 保育所              | 8   | 7,616       | 4.6           |
|        | 児童館              | 3   | 1,311       |               |
| 保健福祉施設 | 保健センター           | 2   | 2,973       | 4.1           |
|        | 老人福祉施設           | 5   | 5,133       |               |
| 町営住宅   | 町営住宅             | 14  | 14,434      | 7.4           |
|        | 農林水産業従事者単身用住宅    | 1   | 106         |               |
| 学校施設   | 小学校              | 8   | 37,490      | 36.3          |
|        | 中学校              | 4   | 27,832      |               |
|        | その他学校施設(給食センター等) | 2   | 5,631       |               |
| 文化施設   | 生涯学習センター等        | 3   | 7,360       | 6.1           |
|        | 町立図書館(地区図書館含めない) | 1   | 1,627       |               |
|        | 資料館              | 3   | 2,981       |               |
| 体育施設   | 体育館              | 5   | 6,984       | 7.1           |
|        | プール              | 1   | 522         |               |
|        | グラウンド・スポーツ施設等    | 9   | 6,381       |               |
| 観光施設   | 観光施設             | 13  | 17,484      | 11.2          |
|        | 温泉関連施設(温泉設備含む)   | 9   | 4,344       |               |
| 産業施設   | 都市農村交流施設         | 4   | 3,375       | 5.5           |
|        | 農村環境改善センター       | 4   | 2,003       |               |
|        | 特産加工直売施設         | 4   | 1,091       |               |
|        | 商工関係施設           | 10  | 3,553       |               |
|        | ふるさと交流施設         | 2   | 738         |               |
| 消防施設   | 消防施設             | 7   | 3,197       | 1.6           |
| 医療施設   | 病院               | 1   | 4,216       | 2.2           |
| 公園施設   | 公園・公衆便所等         | 15  | 1,148       | 0.6           |
| その他の施設 | その他の施設(普通財産含む)   | 14  | 4,881       | 2.5           |
| 合 計    |                  | 178 | 195,569     | 100.0         |

■施設保有量の県内自治体との比較

本町の一人あたりの公共施設延床面積について、県内の 17 自治体と比較すると6番目に高く、県内平均の 5.1 m<sup>2</sup>/人に比べ、約2倍の保有量となっています。

一般的に一人あたりの公共施設延床面積は、人口規模の少ない町村部で高く、また、平成の合併を実施した自治体で高くなる傾向がみられますが、県内の合併自治体の中では、おい町、南越前町に次いで3番目に高くなっています。



※本グラフは令和 3 年 1 月 1 日の住民基本台帳人口と令和元年度の公共施設状況調の面積を用いて比較しているため、本町の値が本計画で使用している他の数字と異なる部分があります。

■ 公共施設の地区別配置状況

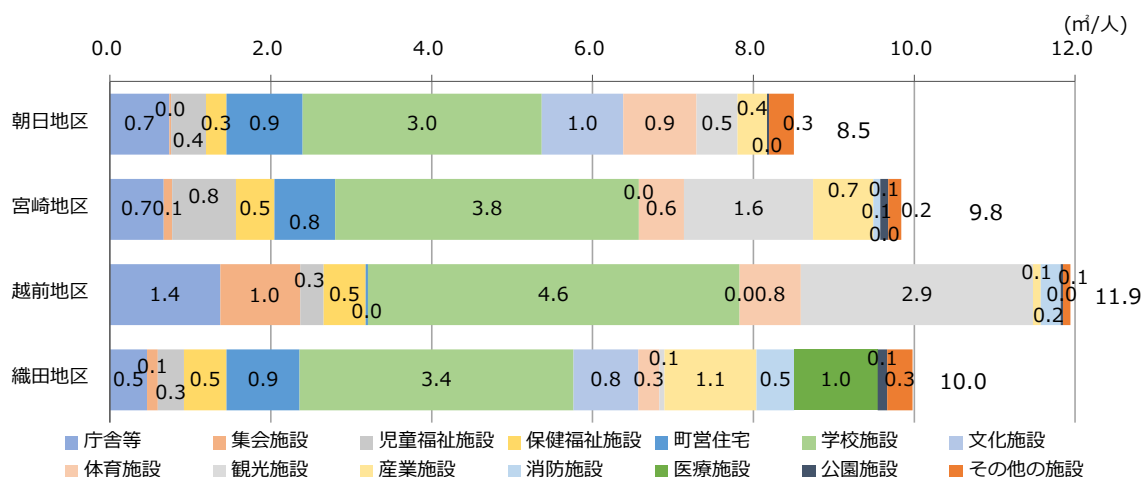
町内の地区別に人口1人あたりの公共施設の延床面積を比較すると、越前地区が11.9㎡と最も大きく、次いで織田地区が10.0㎡、宮崎地区が9.8㎡となっており、朝日地区が最も小さく8.5㎡となっています。

・地区別の施設面積（単位：㎡）

| 地区名  | 施設面積    | 人口（人）  | 1人あたり面積 |
|------|---------|--------|---------|
| 朝日地区 | 72,880  | 8,569  | 8.5     |
| 宮崎地区 | 33,926  | 3,448  | 9.8     |
| 越前地区 | 48,225  | 4,038  | 11.9    |
| 織田地区 | 40,538  | 4,063  | 10.0    |
| 合計   | 195,569 | 20,118 | 9.7     |

※人口は令和2年国勢調査より

・地区別の1人あたり施設面積の内訳（単位：㎡）



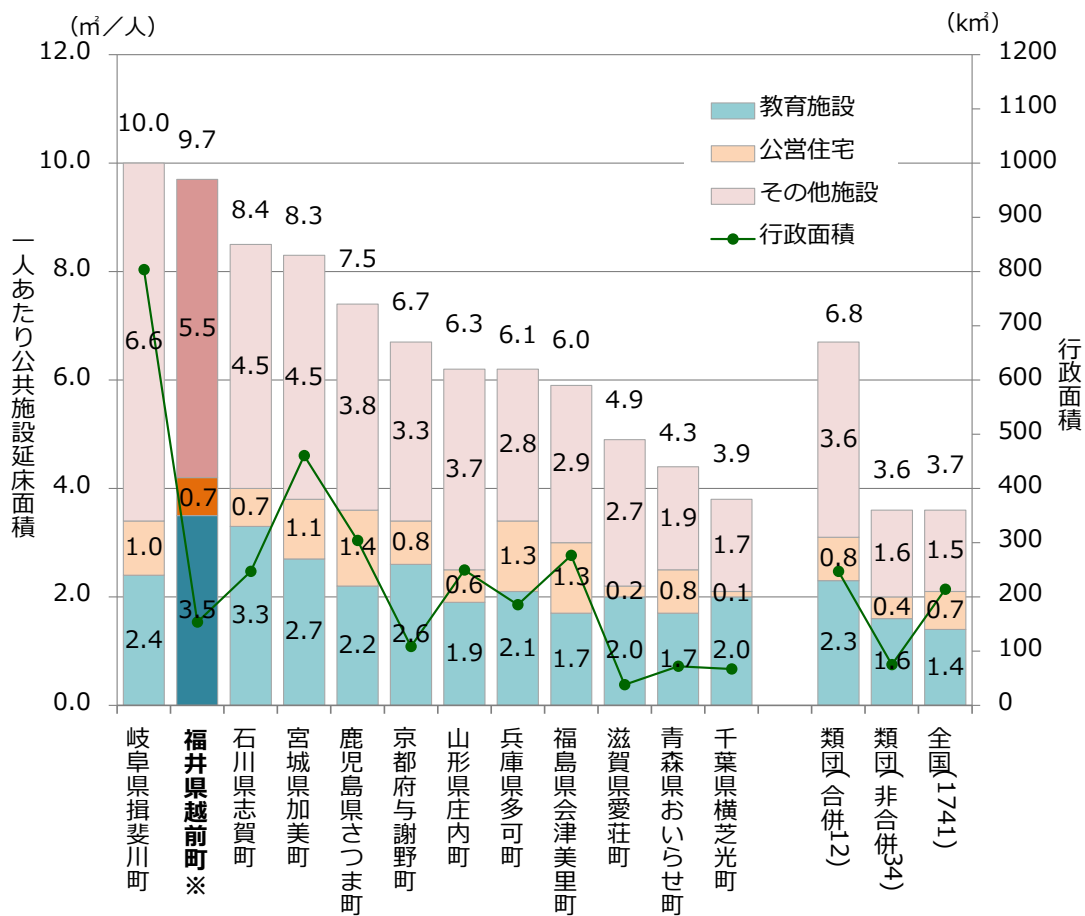
## ■施設保有量の全国類似団体との比較

一人あたりの公共施設延床面積について、全国の類似団体（町村のうち人口2万人以上、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%以上かつⅢ次60%未満<sup>※</sup>）のうち平成の合併を実施した12自治体と比較すると、本町は2番目に高い値となっており、12自治体平均の6.8㎡/人に比べて1.4倍となっています。

全国の類似団体の合併自治体と非合併自治体とでは、平均の行政面積で2倍以上の差があるため、単純な比較は難しい面があるものの、類似団体のうち非合併の34自治体の平均3.6㎡/人に比べると、2.7倍の保有量となっています。

分類別の内訳を12自治体の平均と比較すると、公営住宅（町営住宅）は12自治体の平均並みですが、教育施設、その他施設では1.5倍の保有量となっています。

※就業人口の割合（出典：類似団体別市町村財政指数表（総務省））

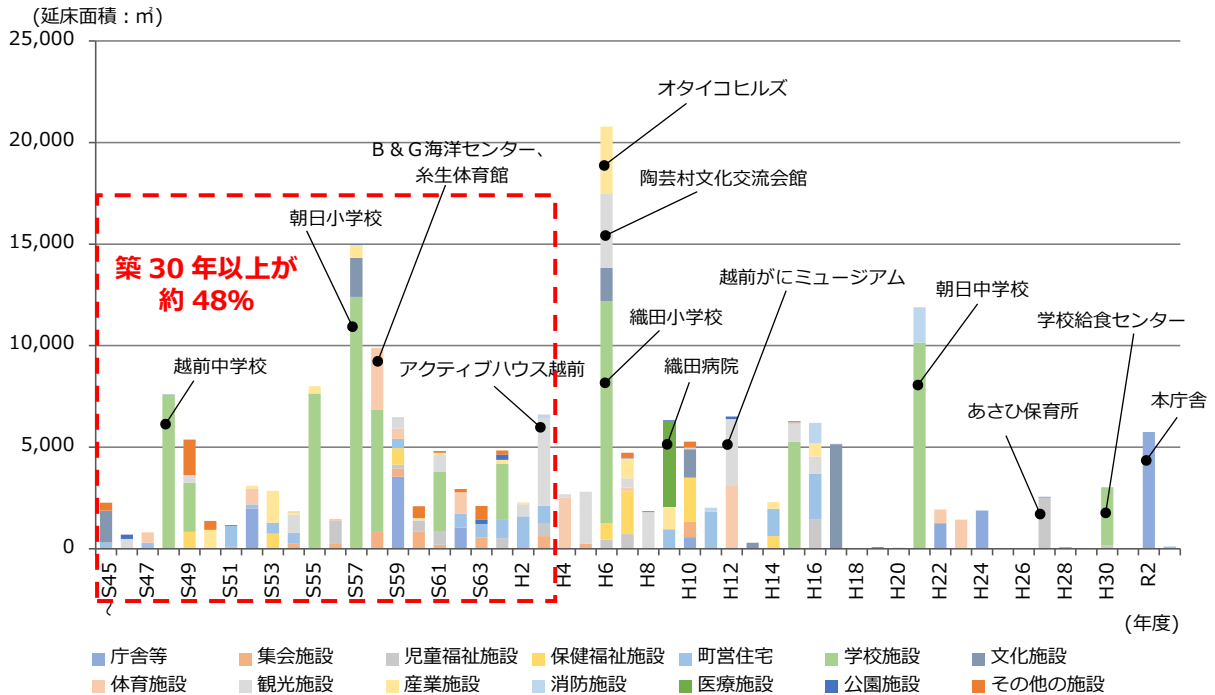


※本グラフは令和3年1月1日の住民基本台帳人口と令和元年度の公共施設状況調の面積を用いて比較しているため、本町の値が本計画で使用している他の数字と異なる部分があります。

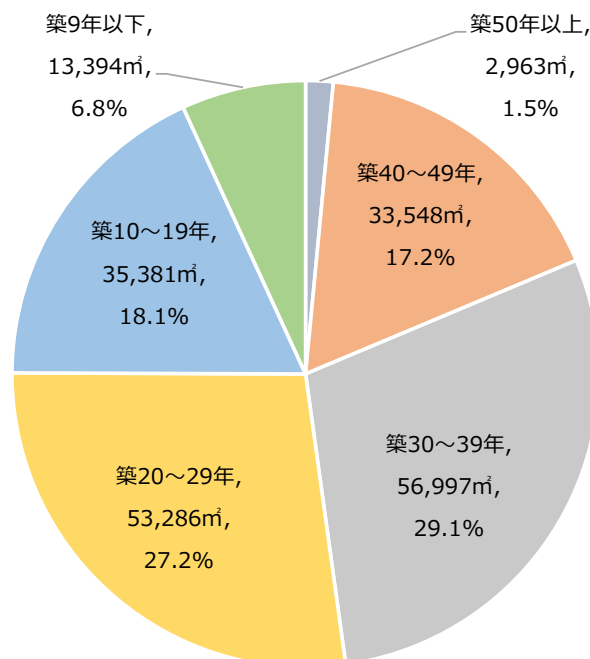
## ■ 建築年度別状況

建築年度別、施設類型別の整備面積をみると、昭和 50 年代において学校施設の建設がピークとなっており、平成 4 年以降は観光施設の建設が続いています。昭和期に建設された建物に関しては、大規模改修の実施時期の目安<sup>※</sup>とされる築 30 年以上が経過し、経年劣化により大規模な改修、更新等の対策が必要と見込まれます。

※出典：公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果（総務省/平成 24 年 3 月）



建築年数別に延床面積の構成比をみると、「築 30～39 年」が約 29%で最も多く、「築 20～29 年」が約 27%、「築 10～19 年」が約 18%などとなっています。築 30 年以上経過している(平成 3 年以前)建物の延床面積を合わせると 93,508 m<sup>2</sup>で全体の約 48%を占めており、これらの老朽化対策が課題となっています。



## ■耐震化の状況

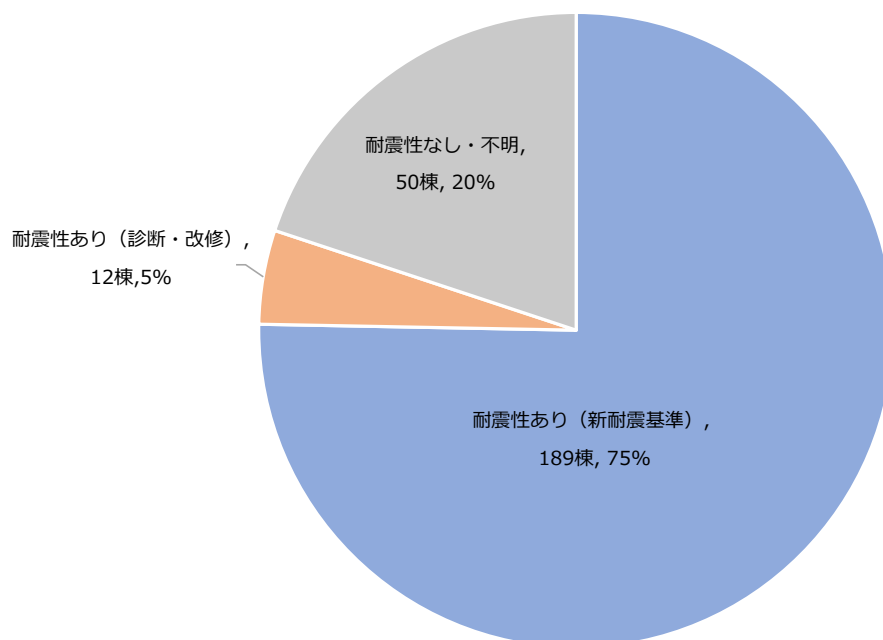
保有する全ての棟について耐震改修の状況別の構成比をみると、「耐震性あり（新耐震基準）」が75%（189棟）、「耐震性あり（診断・改修）」が5%（12棟）で、全施設の耐震化率は80%となっています。「耐震性なし・不明」の50棟については、耐震診断の実施を進めるとともに、利用状況等を考慮しつつ、順次耐震化もしくは除却・建替え等を検討していきます。

耐震性あり（新耐震基準）：昭和56年（1981年）の新耐震基準以降の建物

耐震性あり（診断・改修）：昭和56年（1981年）の新耐震基準以前の建物で、耐震改修実施済みのもので、又は、耐震診断を実施した結果耐震性があると判定された建物

耐震性なし・不明：昭和56年（1981年）の新耐震基準以前の建物で、耐震診断未実施、または耐震診断の結果、耐震改修が必要となったが耐震改修を実施していない建物

※ 1つの施設が複数の建物（棟）で構成されている場合があるため、P14の施設数と棟数は異なります。



## (2) インフラ施設

### ●道路

本町の道路は、国道・主要地方道・一般県道を基本線として、東西・南北を基軸とする道路網が形成されています。

町道については、地区からの要望や日常の道路点検による道路改良、維持補修を行っており、総延長は358.3kmとなっています。

また、農道の延長は112.9km、林道の延長は128.0kmとなっています。

### ●橋りょう、トンネル、道路附属物等

本町の橋りょうは、鋼製やコンクリート製の「永久橋」が225本となっています。

橋りょうについては、架替えにあたり多大な日数と費用がかかるため、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定の上、維持管理を行っています。

また、トンネルや道路附属物等についても、「長寿命化修繕計画」を策定の上、維持管理を行っています。

### ●上水道施設

本町の上水道施設は、上水道事業と簡易水道事業により、町内各世帯に生活用水を供給しています。2事業の管路延長は、導水管が56.1km、送水管が30.0km、配水管が225.2kmとなっており、令和2年3月末現在の給水普及率は99.8%となっています。

なお、今後は、簡易水道施設の一部を上水道施設に統合するなど、維持管理の効率化に向けた対策を予定しています。

### ●下水道施設

本町の下水道施設は、公共下水道事業、特別環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、小規模集落排水処理事業により生活排水を処理し、環境の保全を図っています。令和2年3月末現在の水洗化率は91.6%で、管路の総延長は約205kmとなっています。平成30年3月には「越前町下水道ストックマネジメント計画」を策定するなど、今後は処理施設や管路などの長寿命化対策により、老朽化対策に係る費用の縮減を図ります。

### ●漁港施設及び海岸施設

本町には、町が管理している5漁港（左右漁港、玉川漁港、茂原漁港、白浜(城崎)漁港、米の浦漁港）があり、外郭施設（防波堤、護岸等）、係留施設（船揚場等）、水域施設（航路、泊地等）、輸送施設（臨港道路等）が整備されています。

また、玉川、白浜(城崎)、米の浦漁港海岸は、海岸保全区域に指定され、冬季の高潮時の波浪による背後地への浸水防止等のため、護岸や消波ブロック等が整備されています。



■ インフラ施設の分類別状況

| 大分類       | 中分類                           | 小分類       | 施設数                     | 延長       |
|-----------|-------------------------------|-----------|-------------------------|----------|
| 道路        | 町道                            | 1 級町道     | 46                      | 64,733m  |
|           |                               | 2 級町道     | 38                      | 42,601m  |
|           |                               | その他       | 537                     | 250,987m |
|           |                               | 小計        | 621                     | 358,321m |
|           | 交通安全施設                        | 防護柵       |                         | 27,954m  |
|           |                               | 消雪設備      |                         | 17,899m  |
|           | 農道                            | 389       | 112,947m                |          |
| 林道        | 89                            | 128,096m  |                         |          |
| 橋りょう      | 永久橋                           | 225       | 2,664m                  |          |
|           | 木橋                            | 1         | 3m                      |          |
| 上水道       | 上水道                           | 導水管延長     |                         | 2,017m   |
|           |                               | 送水管延長     |                         | 8,722m   |
|           |                               | 配水管延長     |                         | 88,252m  |
|           |                               | 浄水場       | 1                       |          |
|           |                               | 配水池・配水場   | 3                       |          |
|           |                               | ポンプ場      | 8                       |          |
|           | 簡易水道                          | 導水管延長     |                         | 54,040m  |
|           |                               | 送水管延長     |                         | 21,266m  |
|           |                               | 配水管延長     |                         | 136,933m |
|           |                               | 給水施設（浄水場） | 14                      |          |
| 給水施設（その他） | 21                            |           |                         |          |
| 下水道       | 公共下水道<br>(特別環境保全公共<br>下水道を含む) | 管路施設      |                         | 119,947m |
|           |                               | 下水処理場     | 2                       |          |
|           | 農業集落排水                        | 管路施設      |                         | 46,184m  |
|           |                               | 下水処理場     | 8                       |          |
|           | 漁業集落排水                        | 污水管       |                         | 38,121m  |
|           |                               | 下水処理場     | 2                       |          |
|           | 小規模集落排水                       | 污水管       |                         | 467m     |
|           |                               | 下水処理場     | 1                       |          |
| 漁港施設      | 外郭施設                          |           | 3,332.4 m               |          |
|           | 係留施設                          |           | 883.8 m                 |          |
|           | 水域施設                          |           | 36,458.0 m <sup>2</sup> |          |
|           | 輸送施設                          |           | 485.7 m                 |          |
| 海岸施設      | 消波堤                           |           | 79.1 m                  |          |
|           | 消波工                           |           | 386.6 m                 |          |
|           | 護岸堤                           |           | 80.0 m                  |          |
|           | 護岸                            |           | 403.2 m                 |          |

## 5 維持管理等に係る経費の見込み

### (1) 公共施設の維持管理等の現状

公共施設の過去5年間の維持管理費<sup>※</sup>をみると、公共施設全体では年平均で約7億7千万円となっています。

分類別では、観光施設や学校施設の維持管理費が多くなっています。

※維持管理費：光熱水費、施設維持管理委託料、修繕料など。工事請負費は含まない。

#### ■公共施設の過去5年間の維持管理費（単位：千円）

| 大分類    | 平成28年度<br>(2016) | 平成29年度<br>(2017) | 平成30年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和2年度<br>(2020) | 過去5年間の<br>平均 | 構成比<br>(%) |
|--------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|--------------|------------|
| 庁舎等    | 44,725           | 41,687           | 54,472           | 42,623          | 52,071          | 47,116       | 6.1        |
| 集会施設   | 0                | 578              | 1,620            | 1,788           | 6,732           | 2,680        | 0.3        |
| 児童福祉施設 | 45,249           | 46,255           | 51,847           | 63,680          | 69,675          | 55,341       | 7.2        |
| 保健福祉施設 | 39,277           | 52,557           | 30,072           | 37,551          | 45,822          | 41,056       | 5.3        |
| 町営住宅   | 15,183           | 17,799           | 18,425           | 16,785          | 19,823          | 17,603       | 2.3        |
| 学校施設   | 102,721          | 124,783          | 170,677          | 224,162         | 125,793         | 149,627      | 19.4       |
| 文化施設   | 81,618           | 86,453           | 79,257           | 82,074          | 94,348          | 84,750       | 11.0       |
| 体育施設   | 15,541           | 14,191           | 11,462           | 11,485          | 10,322          | 12,600       | 1.6        |
| 観光施設   | 225,408          | 251,511          | 257,651          | 268,456         | 283,740         | 257,353      | 33.4       |
| 産業施設   | 22,406           | 23,310           | 21,817           | 19,439          | 29,079          | 23,210       | 3.0        |
| 消防施設   | 5,652            | 6,514            | 7,309            | 7,201           | 5,644           | 6,464        | 0.8        |
| 医療施設   | 52,947           | 52,987           | 57,780           | 80,390          | 55,457          | 59,912       | 7.8        |
| 公園施設   | 13,297           | 15,032           | 12,055           | 13,545          | 12,095          | 13,205       | 1.7        |
| その他の施設 | 493              | 876              | 492              | 491             | 496             | 569          | 0.1        |
| 合計     | 664,518          | 734,533          | 774,936          | 869,669         | 811,097         | 771,486      | 100.0      |

### (2) 借地料の現状

公共施設の維持管理経費の内、令和2年度の地区別の借地料は以下のとおりです。

#### ■令和2年度の地区別借地料（単位：千円）

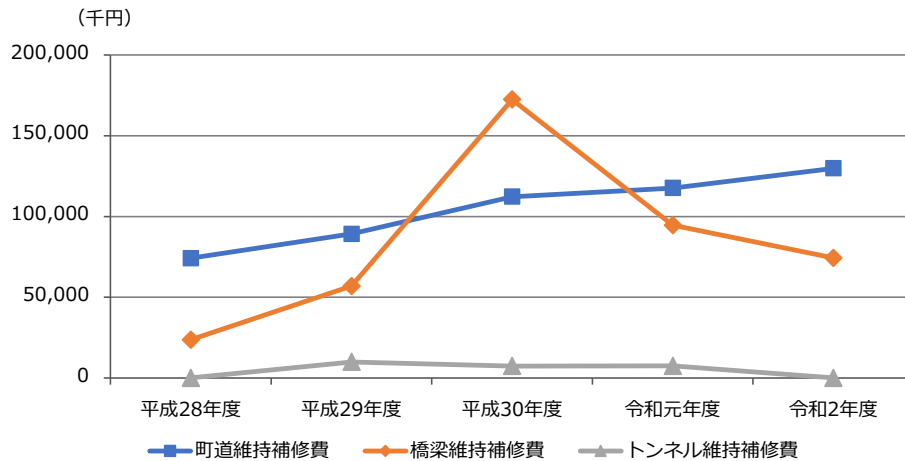
| 地区名  | 上記施設が関係する借地料 | 上記以外の借地料 | 合計     |
|------|--------------|----------|--------|
| 朝日地区 | 33,510       | 415      | 33,925 |
| 宮崎地区 | 12,241       | 1,352    | 13,593 |
| 越前地区 | 5,406        | 1,584    | 6,990  |
| 織田地区 | 25,013       | 2,039    | 27,052 |
| 合計   | 76,170       | 5,390    | 81,560 |

### (3) インフラ施設の維持補修費の現状

インフラ施設の過去5年間の維持補修費をみると、年平均で町道が約1億9千万円、農道・林道が約5千万円、上水道が約2億7千万円、下水道が約7千万円、漁港施設・海岸施設が約7千万円となっています。

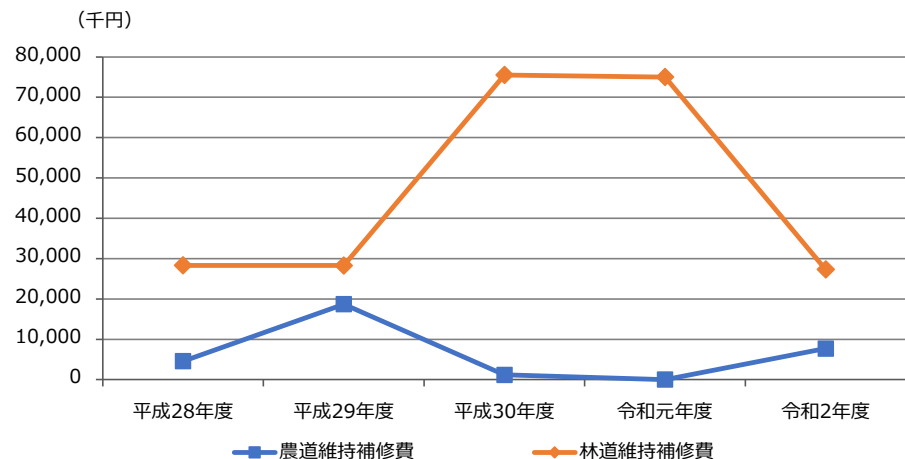
#### ■町道の過去5年間の維持補修費（補修工事、点検業務等）（単位：千円）

|           | 平成28年度<br>(2016) | 平成29年度<br>(2017) | 平成30年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和2年度<br>(2020) | 過去5年間の平均 |
|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|----------|
| 町道維持補修費   | 74,179           | 89,227           | 112,266          | 117,602         | 129,833         | 104,621  |
| 橋梁維持補修費   | 23,609           | 56,900           | 172,437          | 94,602          | 74,336          | 84,377   |
| トンネル維持補修費 | 0                | 9,914            | 7,355            | 7,453           | 0               | 4,944    |
| 合計        | 97,788           | 156,041          | 292,058          | 219,657         | 204,169         | 193,943  |



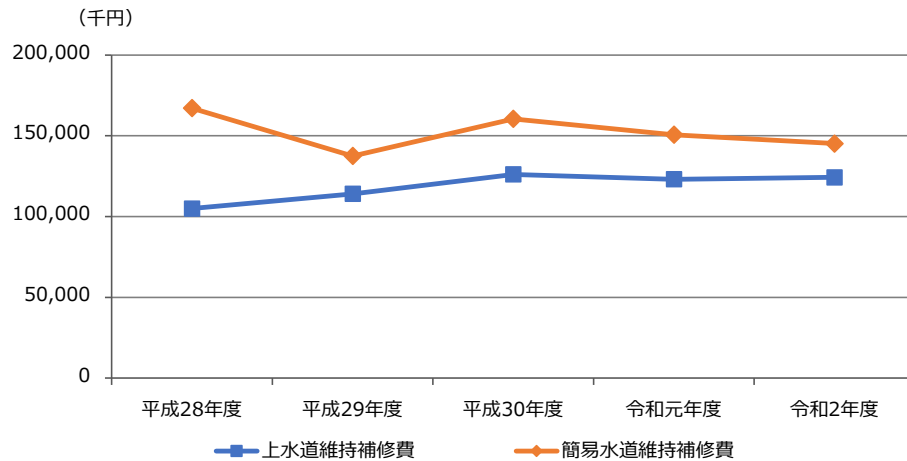
#### ■農道・林道の過去5年間の維持補修費（維持補修工事、災害復旧事業等）（単位：千円）

|         | 平成28年度<br>(2016) | 平成29年度<br>(2017) | 平成30年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和2年度<br>(2020) | 過去5年間の平均 |
|---------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|----------|
| 農道維持補修費 | 4,572            | 18,687           | 1,189            | 0               | 7,716           | 6,433    |
| 林道維持補修費 | 28,340           | 28,290           | 75,519           | 75,024          | 27,305          | 46,896   |
| 合計      | 32,912           | 46,977           | 76,708           | 75,024          | 35,021          | 53,328   |



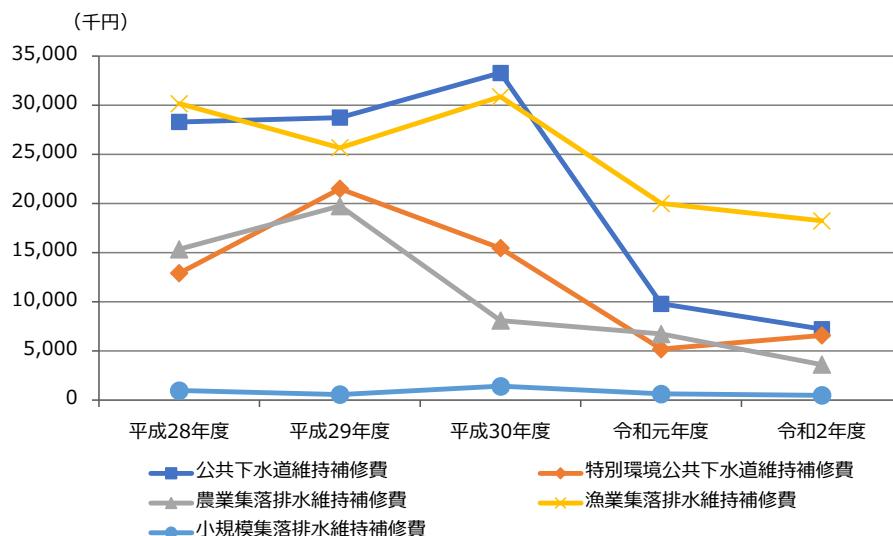
■ 上水道の過去 5 年間の維持補修費（管路施設、建物施設等）（単位：千円）

|           | 平成 28 年度<br>(2016) | 平成 29 年度<br>(2017) | 平成 30 年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和 2 年度<br>(2020) | 過去 5 年間<br>の平均 |
|-----------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-------------------|----------------|
| 上水道維持補修費  | 104,936            | 114,078            | 126,063            | 123,048         | 124,269           | 118,479        |
| 簡易水道維持補修費 | 167,129            | 137,459            | 160,423            | 150,648         | 145,148           | 152,161        |
| 合 計       | 272,065            | 251,537            | 286,486            | 273,696         | 269,417           | 270,640        |



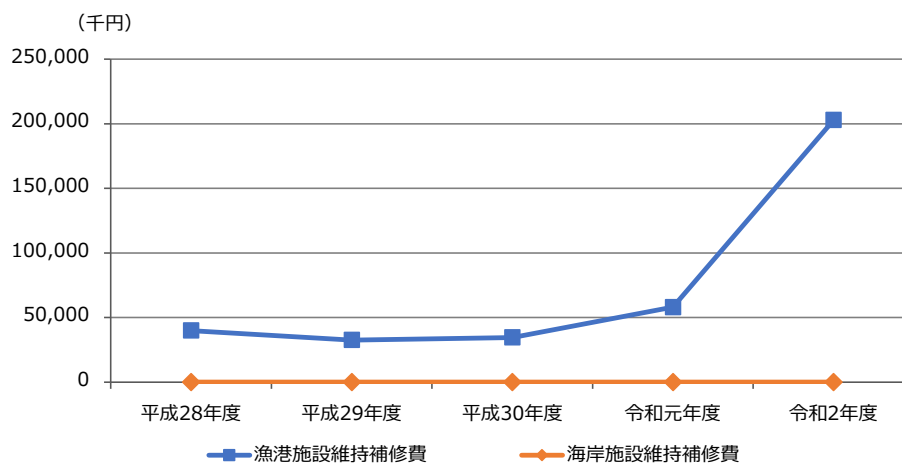
■ 下水道の過去 5 年間の維持補修費（管路施設、処理場設備等）（単位：千円）

|                    | 平成 28 年度<br>(2016) | 平成 29 年度<br>(2017) | 平成 30 年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和 2 年度<br>(2020) | 過去 5 年間<br>の平均 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-------------------|----------------|
| 公共下水道維持補修費         | 28,288             | 28,732             | 33,282             | 9,805           | 7,226             | 21,467         |
| 特別環境公共下水道<br>維持補修費 | 12,918             | 21,506             | 15,465             | 5,191           | 6,588             | 12,334         |
| 農業集落排水維持補修費        | 15,341             | 19,739             | 8,102              | 6,731           | 3,617             | 10,706         |
| 漁業集落排水維持補修費        | 30,155             | 25,670             | 30,857             | 20,001          | 18,237            | 24,984         |
| 小規模集落排水維持補修費       | 975                | 576                | 1,424              | 645             | 494               | 823            |
| 合 計                | 87,677             | 96,223             | 89,130             | 42,373          | 36,162            | 70,313         |



■ 漁港施設・海岸施設の過去 5 年間の維持補修費（設計委託料、工事請負費）（単位：千円）

|           | 平成 28 年度<br>(2016) | 平成 29 年度<br>(2017) | 平成 30 年度<br>(2018) | 令和元年度<br>(2019) | 令和 2 年度<br>(2020) | 過去 5 年間<br>の平均 |
|-----------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-------------------|----------------|
| 漁港施設維持補修費 | 39,902             | 32,642             | 34,603             | 58,069          | 202,829           | 73,609         |
| 海岸施設維持補修費 | 0                  | 0                  | 0                  | 0               | 0                 | 0              |
| 合 計       | 39,902             | 32,642             | 34,603             | 58,069          | 202,829           | 73,609         |



## 6 今後 40 年間の更新等に係る経費の見込み

### (1) 公共施設の更新費用の見込み

#### ① 試算方法

公共施設の将来の更新等に係る経費※について、個別施設管理計画策定済の施設については計画の推計結果を、個別施設計画未策定施設については総務省の公共施設等更新費用試算ソフトの推計結果を用いて、今後 40 年間に必要な更新費用、改修費用を、長寿命化対策を行わない場合と、長寿命化対策を行った場合の 2 パターンで推計しました。

また、町営住宅については、越前町公営住宅等長寿命化計画で試算された長期的な管理の見通し（30 年程度）を示します。

※更新等に係る経費：新築・改築等の更新費や大規模改修費等の経費。維持管理費、償還金は含まない。

#### ■ 個別施設管理計画策定済施設の試算方法

| 計画名称  | 対象施設  | 更新・改修の周期   |  |
|---|---|--|--|
|   |   | 単純更新   | 長寿命化   |
| 越前町本庁舎等<br>個別施設計画<br>(令和 4 年 3 月)                 | 本庁舎<br>コミュニティセンター   | <S 造・RC 造><br>・耐用年数：50 年<br>・大規模改修周期：30 年<br>・中規模改修周期：20 年                                   | <S 造・RC 造><br>・耐用年数：75 年<br>・大規模改修周期：40 年<br>・中規模改修周期：20 年   |
| 越前町集会施設<br>個別施設計画<br>(令和 3 年 3 月)                 | 全施設（山中児童館を除く）   | <RC 造><br>・耐用年数：50 年<br>・中規模改修周期：30 年<br><木造><br>・耐用年数：30 年<br>・設備改修周期：15 年                  | <RC 造><br>・耐用年数：80 年<br>・大規模改修周期：40 年<br>・中規模改修周期：20 年<br><木造><br>・耐用年数：60 年<br>・大規模改修周期：30 年<br>・設備改修周期：15 年        |
| 越前町児童福祉<br>施設（保育所<br>等）個別施設計<br>画<br>(令和 3 年 3 月) | あさひ保育所、朝日西保育<br>所、朝日南保育所、宮崎中央<br>保育所、小曾原保育所、陶の<br>谷保育所、城崎南保育所、旧<br>健康交流ホール、織田保育<br>所              | <RC 造><br>・耐用年数：60 年<br>・大規模改修周期：20 年<br><S 造・木造><br>・耐用年数：45 年<br>・大規模改修周期：20 年             | <RC 造><br>・耐用年数：75 年<br>・大規模改修周期：20 年<br>・長寿命化改修周期：40 年<br><S 造・木造><br>・耐用年数：60 年<br>・大規模改修周期：20 年<br>・長寿命化改修周期：40 年 |
| 越前町保健セン<br>ター個別施設計<br>画<br>(令和 3 年 2 月)           | 朝日保健センター、織田保<br>健福祉センター・デイベ<br>ルサービスセンター  | <RC 造><br>・耐用年数：50 年<br>・大規模改修周期：30 年<br>・中規模改修周期：20 年                                       | <RC 造><br>・耐用年数：75 年<br>・大規模改修周期：40 年<br>・中規模改修周期：20 年   |
| 越前町老人福祉<br>施設個別施設計<br>画<br>(令和 3 年 2 月)           | 朝日デイベルサービスセンター<br>「朝寿苑」、老人福祉センタ<br>ー「幸若苑」、宮崎デイベ<br>ルサービスセンター「ホタル荘」、<br>老人憩いの家「陶寿園」、越<br>前地域福祉センター | <RC 造><br>・耐用年数：47 年<br>・大規模改修周期：30 年<br>・中規模改修周期：20 年<br><木造><br>・耐用年数：22 年<br>・設備改修周期：15 年 | <RC 造><br>・耐用年数：75 年<br>・大規模改修周期：40 年<br>・中規模改修周期：20 年<br><木造><br>・耐用年数：60 年<br>・大規模改修周期：30 年<br>・設備改修周期：15 年        |

■ 個別施設管理計画策定済施設の試算方法（つづき）

| 計画名称                                 | 対象施設  | 更新・改修の周期   |   |
|--------------------------------------|---|--|---|
|                                      |   | 単純更新   | 長寿命化  |
| 越前町学校施設等長寿命化計画<br>(令和3年3月)           | 全小中学校、陽光館、越前町学校給食センター                       | <RC・S造・木造><br>・耐用年数：50年<br>・大規模改修周期：20年  | <RC造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年<br><S造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年<br><木造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：15年<br>・長寿命化改修周期：30年 |
| 越前町文化施設（生涯学習センター等）個別施設計画<br>(令和3年3月) | 生涯学習センター・朝日多目的ホール、生涯学習センター糸生分館              | <RC造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：20年   | <RC造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年   |
| 越前町文化施設個別施設計画<br>(令和3年3月)            | 旧萩野小学校笈松分校、町立図書館、織田交流館・雨田光平記念館、織田文化歴史館      | <RC造・S造><br>・耐用年数：50年<br>・大規模改修周期：30年<br>・中規模改修周期：20年<br><木造><br>・耐用年数：22年<br>・大規模改修周期：15年<br>・中規模改修周期：10年 | <RC造・S造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：40年<br>・中規模改修周期：20年<br><木造><br>・耐用年数：22年<br>・大規模改修周期：15年<br>・中規模改修周期：10年  |
| 越前町体育施設（体育館等）個別施設計画<br>(令和3年3月)      | 糸生体育館、織田体育館、越前体育館                           | <RC造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：20年<br><S造><br>・耐用年数：45年<br>・大規模改修周期：20年                                    | <RC造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年<br><S造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年   |
| 越前町医療施設個別施設計画<br>(令和3年2月)            | 織田病院  | <RC造><br>・耐用年数：60年<br>・大規模改修周期：20年   | <RC造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：20年<br>・長寿命化改修周期：40年   |
| 越前町都市公園施設等個別施設計画<br>(令和4年3月)         | 古墳公園、朝日東部1号公園、朝日東部2号公園、江波児童公園、榎津児童公園、織田中央公園 | <RC・S造・木造><br>・耐用年数：50年<br>・大規模改修周期：30年<br>・中規模改修周期：20年  | <RC・S造・木造><br>・耐用年数：75年<br>・大規模改修周期：40年<br>・中規模改修周期：20年   |

## ■総務省ソフトによる試算方法

- ・基本的な考え方：個別施設計画未策定施設の分類ごとに、建替え、大規模改修について、更新年数経過後に現在と同じ延べ床面積等で更新すると仮定し、延べ床面積等の数量に更新単価を乗じることにより、更新費用を試算（調査年度から40年度分）
- ・耐用年数（建替え更新年数）…単純更新：60年、長寿命化80年
- ・大規模改修周期（実施年数）…単純更新：30年、長寿命化40年
- ・更新（建替え）及び大規模改修の単価

| 更新（建替え）            |        | 大規模改修              |        |
|--------------------|--------|--------------------|--------|
| 町民文化系、社会教育系、行政系等施設 | 40万円/㎡ | 町民文化系、社会教育系、行政系等施設 | 25万円/㎡ |
| スポーツ・レクリエーション系等施設  | 36万円/㎡ | スポーツ・レクリエーション系等施設  | 20万円/㎡ |
| 学校教育系、子育て支援施設等     | 33万円/㎡ | 学校教育系、子育て支援施設等     | 17万円/㎡ |
| 公営住宅               | 28万円/㎡ | 公営住宅               | 17万円/㎡ |

- ・個別施設計画未策定施設

| 分類     | 施設  |
|--------|---|
| 集会施設   | 山中児童館   |
| 児童福祉施設 | あさひ児童センター・子育て支援センター、宮崎児童館、織田児童館・織田子育て支援センター   |
| 町営住宅   | ラ・クリヤ   |
| 体育施設   | 朝日B&G海洋センター、アクティブランド体育館、織田勤労者体育館、朝日南プール、町営球技場（管理棟）、朝日総合運動場及び福井県立人工芝ホッケー場（管理棟）、越前町人工芝ホッケー場（スタンド棟、管理棟）、朝日弓道場、越前陶芸村スポーツ広場（管理棟）、屋内多目的運動場「花みずき炎ぼの館」、越前陶芸村山ゲートボール場（管理棟）、宮崎総合運動場（管理棟）、アクティブランド屋外ステージ |
| 観光施設   | 全施設   |
| 産業施設   | 全施設   |
| 消防施設   | 全施設   |
| 公園施設   | 越前町社会福祉センター前公衆便所、熊谷地区備蓄倉庫、須恵器の丘公園（上屋）、沿道スペースポケットパーク（便所）、農村公園(八田)（便所）、農村公園(陶の谷)（便所）、米ノ公有地緑地広場（バーベキューハウス）、米ノ公有地緑地広場（便所）、茂原人工海水浴場駐車場（便所）   |
| その他の施設 | 全施設   |

## ■町営住宅の試算方法

- ・「公営住宅長寿命化計画策定指針（改定）（平成28年8月）」において追加で公表（平成30年1月）された『長期的な管理の見通しプログラム』（2019～2048年）を用いて作成

| 計画名称                        | 対象施設  | 改善事業の実施時期                        |                          |
|-----------------------------|-------|----------------------------------|--------------------------|
|                             |       | 耐火構造の住棟                          | 木造・準耐火構造の住棟<br>耐用年限超過の住棟 |
| 越前町公営住宅等長寿命化計画<br>(平成31年3月) | 全町営住宅 | 改善(1回目)：築後25年目<br>改善(2回目)：築後50年目 | 適宜                       |



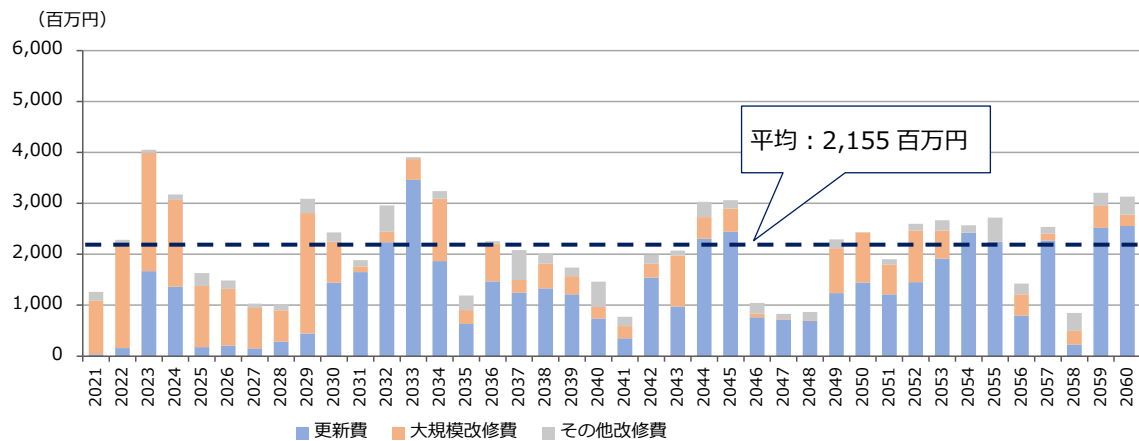
## ② 試算結果

長寿命化対策を行わない場合（全ての施設で、機能維持のための改修を行うとともに、耐用年数を迎えた際には、現状と同規模での建て替えを行うことを前提）では、今後40年間の総額が約862億円、年平均が約21.6億円と見込まれます。

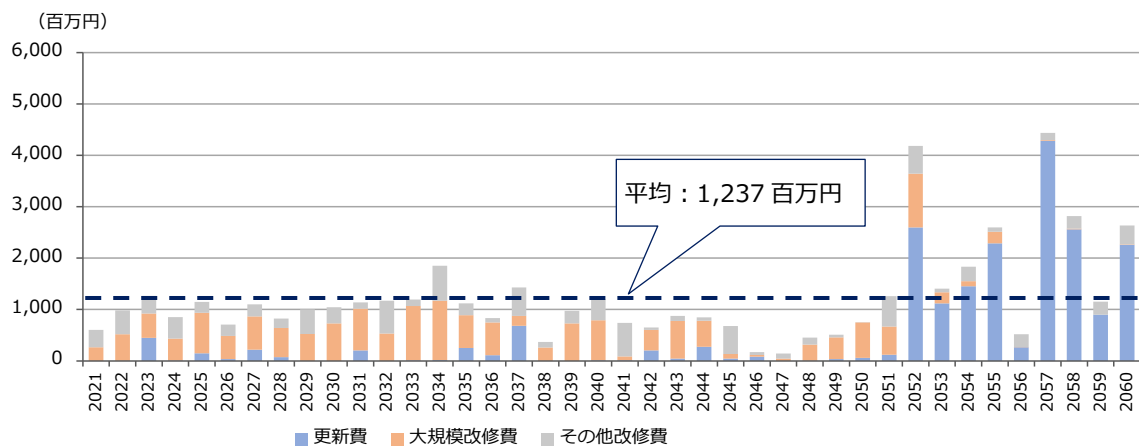
これに対し、長寿命化対策を行った場合（定期的に適切な予防保全を目的とした改修を行うことで、施設の建替え時期を遅らせる）では、今後40年間の更新費用の総額が約494億円、年平均が約12.4億円となり、長寿命化対策を行わない場合に比べて4割以上の削減が見込まれます。

※町営住宅に関しては、2048年までの試算結果を、長寿命化対策を行わない場合と長寿命化対策を行った場合にそれぞれ合算して算出。

### ■ 公共施設の更新等に係る経費の見込み（長寿命化対策を行わない場合）



### ■ 公共施設の更新等に係る経費の見込み（長寿命化対策を行う場合）



■ 公共施設の更新等に係る経費の見込み（今後 40 年間の比較）

|        | 長寿命化対策を行わない場合<br>(A) |                    | 長寿命化対策を行う場合<br>(B) |                    | 削減効果<br>(A)-(B)  |                    |
|--------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|
|        | 40 年間合計<br>(百万円)     | 40 年間平均<br>(百万円/年) | 40 年間合計<br>(百万円)   | 40 年間平均<br>(百万円/年) | 40 年間合計<br>(百万円) | 40 年間平均<br>(百万円/年) |
| 更新費    | 51,858               | 1,296              | 20,809             | 520                | 31,048           | 776                |
| 大規模改修費 | 26,236               | 656                | 17,680             | 442                | 8,556            | 214                |
| その他改修費 | 8,105                | 203                | 10,975             | 274                | △2,870           | △72                |
| 合 計    | 86,199               | 2,155              | 49,465             | 1,237              | 36,734           | 918                |

■ 公共施設の更新等に係る経費の見込み（今後 10 年間の比較）

今後 10 年間にかぎってみると、長寿命化対策を行わない場合の年平均が約 21.5 億円なのに対し、長寿命化対策を行った場合の年平均が約 9.5 億円で、約 11.9 億円の削減効果が見込まれます。

|        | 長寿命化対策を行わない場合<br>(A) |                    | 長寿命化対策を行う場合<br>(B) |                    | 削減効果<br>(A)-(B)  |                    |
|--------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|
|        | 10 年間合計<br>(百万円)     | 10 年間平均<br>(百万円/年) | 10 年間合計<br>(百万円)   | 10 年間平均<br>(百万円/年) | 10 年間合計<br>(百万円) | 10 年間平均<br>(百万円/年) |
| 更新費    | 5,929                | 593                | 927                | 93                 | 5,002            | 500                |
| 大規模改修費 | 13,979               | 1,398              | 5,393              | 539                | 8,587            | 859                |
| その他改修費 | 1,551                | 155                | 3,211              | 321                | △1,660           | △166               |
| 合 計    | 21,460               | 2,146              | 9,531              | 953                | 11,928           | 1,193              |

## (2) インフラ施設の更新費用の見込み

### ① 試算方法

インフラ施設の将来の更新費用について、個別施設管理計画等を策定済の施設については計画の推計結果を、上水道施設については総務省の公共施設等更新費用試算ソフトの推計結果を用いて、今後 40 年間に必要な更新費用、改修費用を推計しました。

#### ■ 個別施設管理計画等策定済施設の試算方法

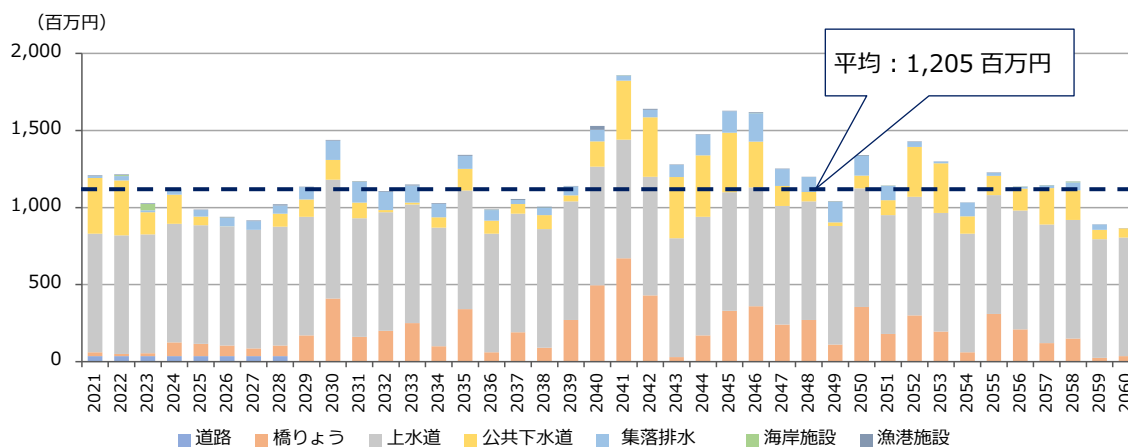
| 計画名称  | 対象施設                          | 更新・改修の周期                                       | 推計期間                                       |
|---|-------------------------------|--|--|
| 舗装の個別施設計画<br>(平成 31 年 2 月)                            | 町管理道路 (1 級町道、2 級町道、その他)       | 道路の使用目標年数：道路の設計期間を基準に 10 年と設定                  | 2019～2028 年                                |
| 橋梁長寿命化修繕計画<br>(平成 31 年 3 月)                           | 町が管理する道路橋 (216 橋)             | 架設後 40 年以内に予防保全を実施することにより、更新までの期間を 100 年と設定    | 2019～2068 年                                |
| トンネル長寿命化修繕計画<br>(平成 31 年 3 月)                         | 町が管理する道路トンネル (6 箇所)           | 計画期間を 50 年と設定                                  | 2019 年～2068 年                              |
| 道路附属物長寿命化修繕計画<br>(平成 31 年 3 月)                        | 町が管理する道路附属物 (1 箇所)            | 計画期間を 50 年と設定                                  | 2019 年～2068 年                              |
| 越前町下水道ストックマネジメント計画<br>(平成 30 年 3 月)<br>(令和 2 年 3 月改定) | 公共下水道施設                       | 目標耐用年数を管路 85 年、機械・電気設備 25 年、土木・建築施設 85 年として試算  | 2018～2118 年(管路)<br>2015～2115 年(ポンプ場・処理場施設) |
| 越前町農業集落排水事業最適整備構想<br>(令和 3 年 3 月)                     | 農業集落排水施設                      | 次の対策までの耐用年数<br>管路：60 年、マンホール：50 年、マンホール蓋：15 年等 | 2020～2059 年                                |
| 越前町漁業集落排水施設機能保全計画<br>(令和 3 年 3 月)                     | 漁業集落排水施設                      | 次の対策までの耐用年数<br>管路：60 年、マンホール：50 年、マンホール蓋：15 年等 | 2020～2059 年                                |
| 越前海岸長寿命化計画<br>(令和 3 年 12 月)                           | 玉川、白浜 (城崎)、米の浦漁港海岸            | 設計供用期間を参考に 50 年と設定                             | 2022～2071 年                                |
| 各漁港の個別施設計画  | 左右漁港、玉川漁港、茂原漁港、白浜(城崎)漁港、米の浦漁港 | 各施設の健全度より個別に算出                                 |  |

#### ■ 総務省ソフトによる試算方法

- ・ 上水道の管路施設について、更新年数 40 年 (法定耐用年数 40 年) で推計

## ② 試算結果

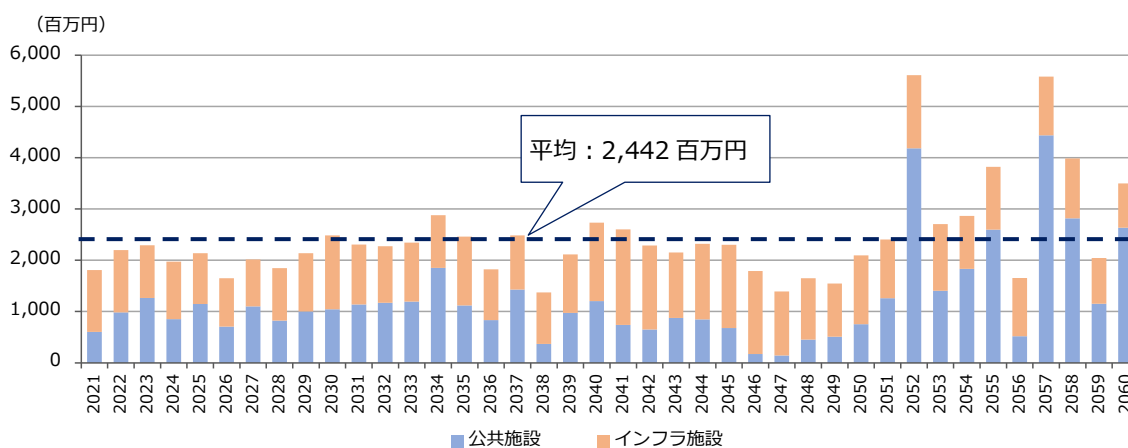
インフラ施設全体の更新費用について、今後40年間の総額が約482億円、年平均が約12.1億円となります。



|        | 40年間合計<br>(百万円) | 40年間平均<br>(百万円/年) |
|--------|-----------------|-------------------|
| インフラ施設 | 48,205          | 1,205             |

## (3) 公共施設及びインフラ施設の更新コストの見込み

公共施設の更新等に係る経費（長寿命化対策を行う場合）とインフラ施設の更新等に係る経費を合わせると、今後40年間の総額が約977億円、年平均が約24.4億円となります。



|        | 40年間合計<br>(百万円) | 40年間平均<br>(百万円/年) |
|--------|-----------------|-------------------|
| 公共施設   | 49,465          | 1,237             |
| インフラ施設 | 48,205          | 1,205             |
| 合計     | 97,670          | 2,442             |

## 第3章 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

### 1 管理に関する基本方針

これまでの公共施設等の現状及び将来見通しを踏まえると、財政状況がさらに厳しさを増すとともに、人口減少・少子高齢化の進行による公共施設等の利用需要の落ち込みが予想されます。本町では、これまで公共施設等の整備や維持管理を進めてきましたが、今後全ての公共施設等をそのまま維持し続けることは非常に困難であり、更新費用をできるだけ抑えながら、その中でも、町民が将来にわたり安全かつ安心して利用できる公共施設等を提供しなければなりません。

このことから、現在と同等のサービス水準を維持するためには、町全体の公共施設面積を縮減していくことが必要と考えます。

以上のことを踏まえ、以下の取組方針に基づき、縮減目標、基本的な考え方を設定し、公共施設等の整備、維持管理及び運営に取り組みます。

#### ■取組方針

##### 1 保有量の最適化

持続可能な自治体経営を見据え、施設の機能はできる限り維持しながら施設の総量を減らしていくことを前提として、将来に必要な施設サービスの質と量を踏まえた規模の最適化や機能の複合化（多機能化）、用途の転換、民間への移譲、売却など、公共施設の再編・再配置による保有量の最適化を図ります。特に町村合併以前に整備された機能が重複する類似施設や老朽化が進行した施設については、必要性や公費負担割合、町民ニーズ等を十分に検討しながら統廃合を進めます。

インフラ施設については、町民生活に不可欠な施設が多いため、財政状況を考慮し、計画的に必要な新設と更新を進め、保有施設の最適化を図ります。

##### 2 計画的な保全による長寿命化の推進

公共施設等の老朽化に対応していくため、保有量の最適化を検討した上で、今後も使用する公共施設等については、点検・診断を適切に実施します。

また、従来の故障や不具合などが生じてから修繕を行う考え方（事後保全）から脱却し、点検・診断結果をもとに劣化の進行を監視し、異常が見込まれる段階で事前に補修などの対策を行う考え方（予防保全）を積極的に取り入れ、計画的な保全による長寿命化を推進します。

##### 3 効率的・効果的な維持管理・運営

保有量の最適化や計画的な保全の推進とあわせて、業務内容の見直しや公民連携手法の導入、省エネルギー対策の推進等により、施設にかかる維持管理・運営コストの縮減を図ります。また、施設の機能に応じて、自治会やNPO、民間企業等の多様な主体との協働による維持管理・運営を促進します。

## 2 目標の設定

前章で算出したように、今後 40 年間の公共施設の建替えや改修にかかる経費の平均は約 21.6 億円/年が見込まれますが、計画的な修繕等による長寿命化対策を推進し、建替えの時期を遅らせることにより、約 12.4 億円/年にまで削減が可能と見込まれます。

一方、過去 10 年間で公共施設にかけてきた投資的経費（施設建替えや改修の経費）は約 8.9 億円/年でした（本庁舎整備事業を除く）。今後同程度の額を上限と見込んだ場合、長寿命化対策後の費用と比べると、1 年あたり約 3.5 億円の不足が生じます。将来的には人口減少や人口構成の変化などに伴い、財政規模の縮小が見込まれるため、現在保有する全施設を同規模で維持していくことは非常に困難な状況です。

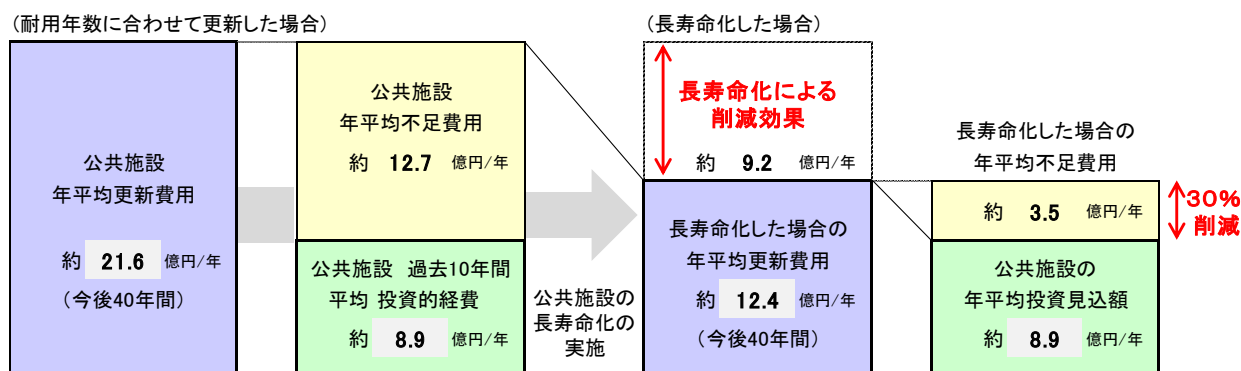
公共施設の更新等にかかる費用は約 8.9 億円であり、不足する 3.5 億円を施設の延床面積の縮減により補う必要があります。この場合、現在の総延床面積の約 30%の縮減が必要となることから、これを今後 40 年間の縮減目標とします。

**公共施設の数値目標：今後 40 年間で公共施設の延床面積の 30%を縮減**  
**【公共施設延床面積：195,569 m<sup>2</sup> → (40 年後) 136,898 m<sup>2</sup>】**  
 (58,671 m<sup>2</sup>の縮減)

※数値目標については、毎年進捗管理を行います。

また、インフラ施設については、町民の生活に不可欠な施設が多いため、個別施設計画での検討等を踏まえて、施設の長寿命化や維持管理経費の縮減を図ります。

### ■数値目標設定の考え方



### 3 管理に関する基本的な考え方

公共施設等の管理にあたっては、取組方針に基づき、以下の実施方針で進めます。

#### (1) 保有量の適正化に向けた実施方針

##### ① 施設情報の把握

公共施設等を取り巻く状況を分野横断的に把握していくため、固定資産台帳などと連携を図り、公共施設マネジメントを進める上で必要となる情報（施設の基本情報や利用状況、コスト情報、運営状況など）を一元的に収集・共有し、分析・評価する取組みを強化します。

また、分析・評価結果等についてはカルテ化するなど、町民等にわかりやすく情報発信・提供し、公共施設マネジメントの取組みに対する町民意識の醸成を図ります。

##### ② 既存施設の有効活用

人口減少や少子高齢化の進行などに伴い、公共施設に対する町民ニーズも変化しています。町民ニーズに対応したサービスを提供していくためには、既存の施設を最大限に活用して、柔軟な対応を行っていくことが求められます。新たな行政ニーズが生じた場合においても、まずは既存施設の活用を検討するものとし、新規整備については慎重に判断の上、行政運営上、必要不可欠のものに限ることとします。

老朽化が進行し、利用率が低い施設については、廃止や譲渡、民間等への貸付けや施設の転用などを検討します。

##### ③ 再編（統合、廃止、複合化等）の推進

本町は、平成 17 年に 4 町村が合併し現在に至りますが、合併以前に整備された公共施設が多く、機能が重複する施設も多くみられます。持続可能な自治体経営に向け、保有量の適正化を図るためには、提供するサービスに着目した施設の再編（統合、廃止、複合化等）の推進が必要です。

施設の再編にあたっては、再編方針を定めるとともに、必要性や優先順位、公費負担額の算定（整備費、将来更新等に係る経費など）、他の既存施設の活用可能性、中長期的なまちづくりの観点などを十分検討して行うこととしますが、地域性があり一定の規模を有するなど拠点となりうる施設については、周辺の状況なども踏まえ、統合や複合化を検討し、町民ニーズの変化等により町が直営で提供する必要性が低くなった施設については廃止を検討します。

なお、既存の施設の更新（建替え）を行う場合や新たな行政ニーズへの対応にあたって既存施設が活用できない場合には、複合化を前提として、その必要性を十分に検討した上で実施するものとします。提供するサービスの性質上、複合化や統合に適さないと判断され、単独で建て替える場合は、利用状況などを精査した上で減面積を前提として検討します。また、短期的な需要に対応する施設については、低層化や軽量化を図るなど、目標とする使用期間に見合った仕様で整備します。

インフラ施設については、町の基盤であり生活に不可欠な施設が多いため、財政状況を考慮し、計画的に必要な新設と更新を進め、保有施設の最適化を図ります。

■ 公共施設の再編に係る手法（例）

| 対象施設                                 | 再編手法         | 再編内容  | 再編のイメージ                              |
|--------------------------------------|--------------|---|--------------------------------------|
| 機能や施設は必要だが、保有する施設の規模や施設数を削減する必要がある施設 | 統合           | ・設置目的が同じで、同一の機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性などを考慮して統合する。      | <p>統合</p> <p>廃止・転用等</p>              |
|                                      | 複合化（多機能化）    | ・施設のもつ機能を地域の拠点施設に移転するなどし、設置目的が異なる施設を複合的に利用する。     | <p>複合化（多機能化）</p> <p>廃止・転用等</p>       |
|                                      | 類似機能の共用化     | ・設置目的は異なるが、会議室等の類似機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性などを考慮して統合する。 | <p>類似機能の共用化</p> <p>転用等</p>           |
|                                      | 広域化          | ・国、県、近隣市町との連携により、地域外の住民も利用可能な施設を共同保有・相互利用する。      | <p>近隣市町</p> <p>広域化</p> <p>廃止・転用等</p> |
| 機能は必要だが、施設を保有する必要のない施設               | 民間移管         | ・自治会や民間事業者に譲渡する、または施設を廃止し、町民には民間施設を利用してもらう。       | <p>民間移管</p> <p>自治会<br/>民間事業者</p>     |
|                                      | 代替サービス（ソフト化） | ・情報通信技術等を用いることにより、施設を用いないサービス提供方法へ変更する。           | <p>代替サービス</p> <p>廃止・転用等</p>          |



## (2) 計画的な保全による長寿命化の推進に向けた実施方針

### ① 点検・診断等の実施

建物は多くの部材や設備で構成されていますが、それぞれに用途や耐用年数は異なり、経年による汚れや損傷、老朽化の進行に伴う性能の低下などが生じるため、施設の機能を維持し、安全な利用を確保するためには、点検とその結果に基づく計画的な修繕が必要不可欠です。

町や指定管理者等は、法定点検（専門家による法令等に基づく点検・診断）を適切に実施するとともに、町や指定管理者等による日常点検の充実を図るべく、わかりやすい建物の点検マニュアルを作成します。また、職員の意識醸成も含めて、点検マニュアルの解説や実地研修を兼ねた説明会等を実施します。

点検・診断等で得られた情報については、庁内での蓄積及び共有化を図り、施設の維持管理や修繕対策、次回の点検・診断などに活用します。

### ■ 建物の点検チェックシートの例（建物状況調査票）

|      |      |                |      |         |      |
|------|------|----------------|------|---------|------|
| 通し番号 |      |                | 調査日  |         |      |
| 学校名  | 学校番号 |                | 記入者  |         |      |
| 建物名  |      |                | 建築年度 | 年度( 年度) |      |
| 構造種別 | 延床面積 | m <sup>2</sup> | 階数   | 地上 階    | 地下 階 |

| 部位         | 仕様<br>(該当する項目にチェック)   | 工事履歴(部位の更新) |      | 劣化状況<br>(複数回答可)   |  | 箇所数 | 特記事項 | 評価 |
|------------|---|-------------|------|---|--|-----|------|----|
|            |   | 年度          | 工事内容 |   |  |     |      |    |
| 1 屋根<br>屋上 | <input type="checkbox"/> アスファルト保護防水<br><input type="checkbox"/> アスファルト露出防水<br><input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水<br><input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)<br><input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)<br><input type="checkbox"/> その他の屋根 ( )   |             |      | <input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある<br><input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある<br><input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある<br><input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある<br><input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある<br><input type="checkbox"/> 樋やルーフトンを目視点検できない<br><input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある   |  |     |      |    |
|            | <input type="checkbox"/> 塗仕上げ<br><input type="checkbox"/> タイル張り、石張り<br><input type="checkbox"/> 金属系パネル<br><input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)<br><input type="checkbox"/> その他の外壁 ( )<br><input type="checkbox"/> アルミ製サッシ<br><input type="checkbox"/> 鋼製サッシ<br><input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス |             |      | <input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある<br><input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある<br><input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ<br><input type="checkbox"/> タイルや石が割れている<br><input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある<br><input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある<br><input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある<br><input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽<br><input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある |  |     |      |    |

| 部位  | 修繕・点検項目   | 改修・点検年度 | 特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項) | 評価 |
|---|---|---------|------------------------|----|
| 3 内部仕上<br>(床・壁・天井)<br>(内部建具)<br>(間仕切等)<br>(照明器具)<br>(エアコン)等 | <input type="checkbox"/> 老朽改修   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> エコ改修   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> トイレ改修  |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 法令適合   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 校内LAN  |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 空調設置   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 障害児等対策<br><input type="checkbox"/> 防犯対策<br><input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策<br><input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策<br><input type="checkbox"/> その他、内部改修工事 |         |                        |    |
| 4 電気設備  | <input type="checkbox"/> 分電盤改修  |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事   |         |                        |    |
| 5 機械設備  | <input type="checkbox"/> 給水配管改修   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 排水配管改修   |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> 消防設備の点検  |         |                        |    |
|   | <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事   |         |                        |    |

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項があれば、該当部位と指摘内容を記載)

|  |          |
|--|----------|
|  | 健全度      |
|  | 0 / 100点 |

出典：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省／平成 29 年 3 月 29 日）」

## ② 計画的な保全の実施（個別施設計画の策定と継続的な見直し）

今後の施設の維持管理においては、コスト縮減や費用の平準化に努める必要があるため、施設分類ごとに個別施設計画を策定し、計画的な取組みが求められます。

再編を進めた結果、今後も維持する施設については、点検・診断等の結果を基に、予防保全型の維持管理対策を計画的に実施し、トータルコストの縮減・平準化を目指します。また、継続利用しない施設についても、譲渡や用途変更の条件が整わない場合や有効活用までに時間がかかる場合などは、当面の間、施設の適切な保全に努めます。

インフラ施設については、町の基盤となる施設であることから、性能を可能な限り維持し、長期にわたり使用できるよう計画的な保全に取り組みます。

### ■インフラ長寿命化基本計画（国）に示されている個別施設計画の記載事項

| 記載事項         | 主な内容  |
|--------------|---|
| ①対象施設        | 行動計画で、個別施設計画を策定することとした施設を対象とする。個別施設のメンテナンスサイクルを計画的に実行する上で、最も効率的・効果的な計画策定の単位（事業毎の分類等）を設定し、その単位毎に計画を策定する。 |
| ②計画期間        | 定期点検サイクル等を考慮の上、計画期間を設定する。点検結果等を踏まえ、適宜計画を更新する（計画期間の長期化を図り、中長期的な維持管理・更新等に係るコストの見通しの精度向上を図る）。              |
| ③対策の優先順位の考え方 | 個別施設の状態（劣化・損傷等）の他、当該施設の役割、機能、利用状況、重要性等、対策を実施する際に考慮すべき事項を設定の上、それらに基づく優先順位の考え方を明確化する。                     |
| ④個別施設の状態等    | 点検・診断によって得られた個別施設の状態について、施設毎に整理する（点検・診断が未実施の施設は、点検時期を明記）。③の事項に関して、必要な情報を整理する。                           |
| ⑤対策内容と実施時期   | ③、④を踏まえ、次回の点検・診断や修繕・更新、さらには更新の機会を捉えた機能転換・用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等の必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期を施設毎に整理する。      |
| ⑥対策費用        | 計画期間内に要する対策費用の概算を整理する。  |

## ③ 耐震性の確保

本町では、昭和 55 年以前の旧耐震基準で建設された築 41 年以上の公共施設がまだ多く残り、その延床面積は全体の約 17%を占めています。これらの施設については、教育施設などを中心に順次耐震化工事を進めています。公共施設の多くは災害時には拠点施設として活用されることから、耐震基準を満たさない施設の内、今後も継続して利用が見込まれる施設については優先的に耐震化を進めます。

## ④ ユニバーサルデザイン化の推進

老若男女や障がいの有無にかかわらず、誰もが地域の中で安全かつ円滑に活動できるようユニバーサルデザインに配慮した公共施設や道路等の整備が求められています。

公共施設等の改修、更新等の際には、ユニバーサルデザインの街づくりの考え方を踏まえ、高齢者、障がい者をはじめ誰もが安心して利用できる施設整備を目指します。

## ⑤ 脱炭素化の推進

2021年10月に閣議決定された地球温暖化対策計画では、地方公共団体の基本的役割として「地域の自然的社会的条件に応じた施策の推進」が掲げられており、その地域の条件に応じた温室効果ガス排出量の削減等のための総合的かつ計画的な施策を推進することとされています。

そのため公共施設等の改修・更新等を行う際には、LED照明等の省エネ性能に優れた機器の導入による省エネルギー化とともに、断熱性能の高い材料の使用や太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の導入など、脱炭素化の視点を取り入れた整備を推進します。

## (3) 効率的・効果的な維持管理・運営に向けた実施方針

### ① 利用頻度が低い財産の処分

再編を進めた結果、公共施設として将来の利用が見込めずに休止・廃止した建物や施設内の空きスペースについては、老朽化等により周辺への危険が生じないよう安全対策を実施した上で、積極的に譲渡や売却、貸付等を検討し、公共施設等の維持管理に係る財源の確保を図ります。それらが見込めない場合は、原則、取り壊して周辺環境や治安に配慮するとともに、跡地や遊休地も、積極的に譲渡や売却、貸付等を検討します。

### ② 公民連携と町民との協働

施設の開館時間の見直しや人身体制の見直しなどにより、より効果的・効率的な運営に取り組み、公共施設の維持管理にかかる費用の徹底的な縮減を進めます。

指定管理者制度の導入施設の拡充や包括管理委託、PFI等の公民連携手法などの活用を検討するなど、効果的かつ効率的な公共施設等の運営を図ります。また、必要に応じて民間施設の活用を検討するなど、新たなサービスの導入に取り組みます。

### ③ 広域連携

人口減少や中山間地域での過疎化の進行などにより、福祉分野やインフラ機能など、本町単独では負担の大きな施設については、広域的な連携を図ることが有効です。そのため、近隣市町との相互利用や共同保有等ができる公共施設等の有無を判断し、効率化を図ります。

## 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本方針

### 1 公共施設（町所有施設）

町が所有する公共施設について、施設分類ごとの方針に沿って施設の長寿命化や維持管理経費の縮減を図ります。また、以下の条件に基づき、施設ごとに今後の方向性を設定します。特に、耐用年数を超過している施設や、築40年超の施設、減価償却率が80%を超えるような老朽化施設については、廃止を視野に入れて、今後のあり方の検討を始める必要があります。

ただし、ここで示す方向性は決定事項ではなく、あくまでも今後の施設のあり方を議論する上での参考となるものであり、施設の再編にあたっては十分な検討を重ねる必要があります。

#### ○現状維持

現在の利用目的のまま継続利用する施設。ただし、耐用年数が到来する際には、施設の必要性や利用状況などを精査した上で、更新（建替え）について検討が必要。

- 【条件】
- ・4地区別に見た場合、機能が重複する施設（類似施設）がない。
  - ・耐用年数に達していない。
  - ・耐用年数に達しているが、継続して利用が見込まれる。
  - ・地域の拠点施設である。

#### ○統廃合

同一機能をもつ複数の類似施設を1箇所に統合、または複数の機能を有する施設として複合化し、管理運営のスリム化・効率化を図る。

- 【条件】
- ・町内もしくは4地区内に類似施設がある。
  - ・施設数を削減することで運営の効率化、維持管理経費の縮減が見込まれる。

#### ○用途変更

当初の目的を達成した施設や設置目的と異なる利用をしている施設について、必要性や規模を検討した上で現在の情勢に合った施設に更新する。

- 【条件】
- ・新たな利活用方法の見込みがある、または検討段階にある。

#### ○譲渡

有償または無償譲渡のいずれかの方法により、法人や団体、個人に譲渡する。

- 【条件】
- ・地元団体やノウハウのある法人等により、効果的な利活用が見込まれる。
  - ・平等性・公平性の面から、町による管理が難しい。

#### ○廃止検討

既に役割を終えた施設で老朽化が進行している施設や利用状況が低迷している施設、用途変更や譲渡が困難な施設は、その影響を十分に検討した上で廃止し取壊す必要がある。

ただし、施設の廃止は周囲への影響が大きいと、十分な検討と町民の理解が必要である。

- 【条件】
- ・耐用年数に達している、または老朽化が激しく改修の効果が期待できない。
  - ・利用状況の改善、新たな利活用が見込めない。
  - ・類似施設による代替が可能。

## (1) 庁舎等

### ① 現状

平成 17 年 2 月 1 日の町村合併により、本庁舎を旧朝日町役場に設置し行政運営を行ってきましたが、基本部分は建築から約 50 年経過しており、一部は耐震基準に適合しない建物となっていました。そのため、本庁舎整備検討委員会や職員ワーキンググループでの新庁舎のあり方や整備方針などの検討結果を踏まえ、新庁舎の整備を進め、令和 2 年度に完了しました。今後は、計画的な維持管理を行うことにより長寿命化を図ります。

また、公共サービスを提供する窓口機能と生涯学習センター機能を併せ持つ宮崎・越前・織田地区コミュニティセンターについては、平成 22 年度以降に順次建替えや改修が完了しています。

### ② 取組方針

庁舎等は行政運営上必要な施設になるので、定期的に巡回点検するなど、不具合箇所の早期把握に努めるほか、早期対処（簡易修繕）をすることで施設管理の質を向上し、長寿命化を図ります。

また、老朽化が進行した施設については、必要性や町民ニーズを十分に考慮した上で、統廃合や複合化、廃止を視野に入れた慎重な検討が必要です。

## ■対象施設一覧

| 施設名            | 地区名  | 建物名          | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021 年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性       |
|----------------|------|--------------|-----|----|-------------|--------------|------------------------|------------------------|--------------|
| ＜本庁舎＞          |      |              |     |    |             |              |                        |                        |              |
| 越前町役場          | 朝日地区 | —            | S   | 4  | 5,752       | 2020         | 1                      | 0.0                    | 現状維持         |
| ＜コミュニティセンター等＞  |      |              |     |    |             |              |                        |                        |              |
| 朝日コミュニティセンター   | 朝日地区 | —            | RC  | 2  | 576         | 1998         | 23                     | 48.4                   | 統廃合または用途変更検討 |
| 宮崎コミュニティセンター   | 宮崎地区 | —            | RC  | 1  | 1,260       | 2010         | 11                     | 22.0                   | 現状維持         |
|                |      | 宮崎農村環境改善センター | SRC | 1  | 1,042       | 1987         | 34                     | 66.0                   | 現状維持         |
| 越前コミュニティセンター   | 越前地区 | —            | RC  | 3  | 3,552       | 1984         | 37                     | 79.2                   | 現状維持         |
| 越前コミュニティセンター分室 | 越前地区 | —            | RC  | 2  | 149         | 1977         | 44                     | 95.1                   | 用途変更検討       |
| 越前サブコミュニティセンター | 越前地区 | —            | RC  | 3  | 1,836       | 1977         | 44                     | 94.6                   | 廃止検討         |
| 織田コミュニティセンター   | 織田地区 | —            | S   | 2  | 1,878       | 2012         | 9                      | 24.0                   | 現状維持         |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (2) 集会施設（町設置）

### ① 現状

町が設置する集会施設については、延床面積で計算すると約 7 割の施設が築 30 年以上経過しており、越前地区の施設は塩害の影響もあり、全体的に老朽化が進んでいます。これらの施設は、地区住民や各種団体の活動の場、災害時の避難所等、様々な機能を併せ持つ、地区には必要不可欠な拠点施設であるため、計画的な長寿命化が必要になります。

### ② 取組方針

不具合箇所の早期把握、早期対処（簡易修繕）に努めるとともに、軽微な維持管理は自治会との協働により行うなど、効率的な維持管理体制の構築を図ります。また、各地区の集会施設は本来自治会が管理すべき施設であり、平等性・公平性を鑑み、自治会による管理に切り替える必要があります。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名          | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性 |
|--------------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------|
| ＜集会施設＞       |      |     |    |    |             |              |                       |                        |        |
| 奥糸生集会施設      | 朝日地区 | —   | W  | 1  | 180         | 1988         | 33                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 江波コミュニティセンター | 宮崎地区 | —   | RC | 1  | 363         | 1988         | 33                    | 70.4                   | 区へ譲渡検討 |
| 血ヶ平地区集会施設    | 越前地区 | —   | W  | 2  | 148         | 1985         | 36                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 梨子ヶ平地区集会施設   | 越前地区 | —   | W  | 2  | 134         | 1985         | 36                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 梅浦（上瀬）地区集会施設 | 越前地区 | —   | RC | 3  | 275         | 1981         | 40                    | 88.0                   | 区へ譲渡検討 |
| 梅浦（上側）地区集会施設 | 越前地区 | —   | W  | 2  | 134         | 1985         | 36                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 梅浦（鷺崎）地区集会施設 | 越前地区 | —   | W  | 2  | 198         | 1984         | 37                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 宿地区集会施設      | 越前地区 | —   | RC | 2  | 225         | 1985         | 36                    | 77.0                   | 区へ譲渡検討 |
| 新保地区集会施設     | 越前地区 | —   | RC | 3  | 365         | 1983         | 38                    | 83.6                   | 区へ譲渡検討 |
| 城ヶ谷地区集会施設    | 越前地区 | —   | W  | 2  | 242         | 1993         | 28                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 小樟地区集会施設     | 越前地区 | —   | RC | 2  | 195         | 1984         | 37                    | 79.2                   | 区へ譲渡検討 |
| 厨地区集会施設      | 越前地区 | —   | RC | 2  | 573         | 1998         | 23                    | 50.6                   | 区へ譲渡検討 |
| 茂原地区集会施設     | 越前地区 | —   | W  | 2  | 198         | 1998         | 23                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 白浜地区集会施設     | 越前地区 | —   | RC | 2  | 212         | 1985         | 36                    | 77.0                   | 区へ譲渡検討 |
| 高佐地区集会施設     | 越前地区 | —   | RC | 3  | 500         | 1983         | 38                    | 74.8                   | 区へ譲渡検討 |
| 米ノ地区集会施設     | 越前地区 | —   | RC | 2  | 625         | 1991         | 30                    | 63.8                   | 区へ譲渡検討 |
| 平等婦人の家       | 織田地区 | —   | W  | 1  | 100         | 1976         | 45                    | 100.0                  | 廃止予定   |
| 萩野生活改善センター   | 織田地区 | —   | RC | 2  | 243         | 1979         | 42                    | 92.4                   | 現状維持   |
| 山中児童館        | 織田地区 | —   | RC | 2  | 203         | 1986         | 35                    | 74.8                   | 区へ譲渡検討 |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

### (3) 児童福祉施設（保育所・児童館等）

#### ① 現状

未就学児から児童までの保育および保護者に対する子育て支援を提供する重要な施設です。現在、多様化する保育ニーズに加え、少子化による入所児童の減少が課題となっていますが、保育サービスの提供に支障をきたさないように施設の長寿命化および統廃合、複合化を検討する必要があります。

#### ② 取組方針

保育所は、入所児童の減少に伴い統廃合を検討するとともに指定管理者制度のさらなる導入、休止状態の施設の廃止について検討する等、全体的な再編について検討する必要があります。児童館についても小学校の再編を踏まえて、あり方の検討が必要です。

#### ■ 対象施設一覧

| 施設名  | 地区名  | 建物名          | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性                         |
|--|------|--------------|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------------------------------|
| <保育所>  |      |              |     |    |             |              |                       |                        |                                |
| あさひ保育所   | 朝日地区 | -            | S   | 2  | 1,898       | 2015         | 6                     | 15.0                   | 再編に向けて<br>検討予定                 |
| 朝日西保育所   | 朝日地区 | -            | RC  | 1  | 673         | 1986         | 35                    | 74.8                   |                                |
| 朝日南保育所   | 朝日地区 | -            | RC  | 1  | 518         | 1989         | 32                    | 68.2                   |                                |
| 宮崎中央保育所  | 宮崎地区 | -            | RC  | 1  | 1,100       | 1981         | 40                    | 84.7                   |                                |
|  |      | 旧宮崎児童館       | RC  | 1  | 195         | 1984         | 37                    |                        |                                |
| 小曽原保育所   | 宮崎地区 | -            | RC  | 1  | 610         | 1991         | 30                    | 54.3                   |                                |
| 陶の谷保育所   | 宮崎地区 | -            | W   | 1  | 307         | 2004         | 17                    | 73.6                   |                                |
| 城崎南保育所   | 越前地区 | -            | RC  | 2  | 716         | 1995         | 26                    | 55.0                   |                                |
|  |      | 旧健康交流ホ<br>ール | RC  | 1  | 448         | 1994         | 27                    | 57.2                   |                                |
| 織田保育所  | 織田地区 | -            | W   | 1  | 1,151       | 2004         | 17                    | 73.6                   |                                |
| <児童館>  |      |              |     |    |             |              |                       |                        |                                |
| あさひ児童センター・子育て<br>支援センター                            | 朝日地区 | -            | S   | 2  | 628         | 2015         | 6                     | 15.0                   | 現状維持                           |
| 宮崎児童館  | 宮崎地区 | -            | RC  | 1  | 523         | 1985         | 36                    | 75.9                   | 現状維持                           |
|  |      | -            | RC  | 1  |             |              |                       |                        |                                |
| 越前中部児童館<br>(【再掲】児童温泉施設越前温<br>泉「道の湯」・「越前中部児<br>童館」) | 越前地区 | -            | SRC | 2  | 244         | 2004         | 17                    | 48.0                   | 現状維持<br>(学校再編を<br>踏まえて要検<br>討) |
| 越前北部児童館<br>(【再掲】越前地域福祉センタ<br>ー)                    | 越前地区 | -            | RC  | 2  | 180         | 1995         | 26                    | 50.0                   | 現状維持<br>(学校再編を<br>踏まえて要検<br>討) |
| 織田児童館・織田子育て支援<br>センター                              | 織田地区 | -            | W   | 1  | 160         | 2018         | 3                     | 9.2                    | 現状維持                           |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

#### (4) 保健福祉施設（保健センター・老人福祉施設等）

##### ① 現状

町民の健康と福祉の増進及びその意識の高揚を図るための施設であるとともに、高齢化社会に求められる福祉行政を担う施設です。老人福祉施設については、指定管理者制度の導入により適正な維持管理を図っています。しかし、老朽化が進行している施設もあるため、緊急度を優先した修繕等による長寿命化や、統廃合・複合化の検討が必要です。

##### ② 取組方針

今後の人口減少に伴う将来推計、及び求められる町民ニーズを踏まえ、施設の必要性を十分検討し、統廃合や複合化などにより維持管理経費の縮減を図ります。

#### ■ 対象施設一覧

| 施設名                   | 地区名  | 建物名 | 構造   | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性 |
|-----------------------|------|-----|------|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------|
| <保健センター>              |      |     |      |    |             |              |                       |                        |        |
| 朝日保健センター              | 朝日地区 | -   | RC   | 2  | 814         | 1984         | 37                    | 49.8                   | 現状維持   |
| 織田保健福祉センター・デイサービスセンター | 織田地区 | -   | RC   | 2  | 2,159       | 1998         | 23                    | 34.0                   | 現状維持   |
| <老人福祉施設>              |      |     |      |    |             |              |                       |                        |        |
| 朝日デイサービスセンター「朝寿苑」     | 朝日地区 | -   | RC   | 1  | 623         | 2002         | 19                    | 41.8                   | 現状維持   |
| 老人福祉センター「幸若苑」         | 朝日地区 | -   | RC   | 1  | 745         | 1978         | 43                    | 92.4                   | 統廃合検討  |
| 宮崎デイサービスセンター「ホテル荘」    | 宮崎地区 | -   | RC   | 1  | 807         | 1994         | 27                    | 51.9                   | 現状維持   |
| 老人憩いの家「陶寿園」           | 宮崎地区 | -   | W,RC | 1  | 839         | 1974         | 47                    | 83.2                   | 統廃合検討  |
| 越前地域福祉センター            | 越前地区 | -   | RC   | 2  | 2,119       | 1995         | 26                    | 50.0                   | 現状維持   |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。



## (5) 町営住宅

### ① 現状

老朽化した町営住宅については、「越前町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、統廃合・更新や改修等を計画的に行うとともに、利用が見込めない施設の解体を順次進めるなど、入居者の安全とニーズに配慮しながら維持管理費用の縮減を図る必要があります。

### ② 取組方針

更新、改修等を行う際には、「越前町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、効率的・効果的な団地別・住棟別の事業方法を選定するとともに、長寿命化に資する予防保全的な管理・修繕、効率的かつ円滑な更新等を実施します。老朽化した施設は、現在の入居者が住宅から退居もしくは別の住宅に転居した後に取壊す方針です。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名             | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性             |
|-----------------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------------------|
| <町営住宅>          |      |     |    |    |             |              |                       |                        |                    |
| 西田中駅前団地         | 朝日地区 | -   | RC | 3  | 1,020       | 1976         | 45                    | 96.8                   | 現状維持               |
| 西田中さざんか団地       | 朝日地区 | A棟  | RC | 3  | 902         | 1989         | 32                    | 64.0                   | 現状維持               |
|                 |      | B棟  | RC | 3  | 901         | 1990         | 31                    |                        |                    |
|                 |      | C棟  | RC | 3  | 882         | 1991         | 30                    |                        |                    |
| 朝日団地            | 朝日地区 | A棟  | RC | 3  | 957         | 1997         | 24                    | 58.4                   | 現状維持               |
|                 |      | B棟  | RC | 3  | 950         | 1999         | 22                    |                        |                    |
| 上川去団地           | 朝日地区 | -   | S  | 1  | 292         | 1972         | 49                    | 100.0                  | 廃止予定<br>(入居者退居後)   |
| 気比庄南団地          | 朝日地区 | -   | RC | 3  | 2,229       | 2004         | 17                    | 35.2                   | 現状維持               |
| 越前陶芸村住宅         | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 438         | 1978         | 43                    | 100.0                  | 一部廃止予定<br>(入居者退居後) |
|                 |      | -   | W  | 1  | 544         | 1979         | 42                    |                        |                    |
| 江波住宅            | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 193         | 1977         | 44                    | 100.0                  | 廃止予定<br>(入居者退居後)   |
|                 |      | -   | W  | 1  | 102         | 1978         | 43                    |                        |                    |
| 雄山住宅            | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 461         | 1984         | 37                    | 100.0                  | 現状維持               |
| 鳥越住宅            | 宮崎地区 | -   | RC | 2  | 874         | 1999         | 22                    | 96.6                   | 現状維持               |
| 西多古団地           | 織田地区 | -   | W  | 2  | 1,340       | 2002         | 19                    | 82.8                   | 現状維持               |
| 東多古団地           | 織田地区 | -   | W  | 1  | 136         | 1964         | 57                    | 100.0                  | 廃止予定<br>(入居者退居後)   |
| 法楽寺団地           | 織田地区 | -   | W  | 1  | 68          | 1962         | 59                    | 100.0                  | 廃止予定<br>(入居者退居後)   |
| 葎原団地            | 織田地区 | -   | W  | 1  | 102         | 1964         | 57                    | 100.0                  | 廃止予定<br>(入居者退居後)   |
| 南団地             | 織田地区 | -   | W  | 2  | 675         | 1987         | 34                    | 99.2                   | 現状維持               |
|                 |      | -   | W  | 2  | 675         | 1988         | 33                    |                        |                    |
|                 |      | -   | W  | 2  | 693         | 1990         | 31                    |                        |                    |
| <農林水産業従事者単身用住宅> |      |     |    |    |             |              |                       |                        |                    |
| ラ・クリヤ           | 越前地区 | -   | W  | 1  | 106         | 2021         | 0                     | 0.0                    | 現状維持               |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (6) 学校施設

### ① 現状

義務教育の場である他、地域活動、災害時の避難所として様々な役割を持つ重要な施設です。すべての学校において耐震化工事は完了しているものの、老朽化した設備等については、計画的に維持補修を行う必要があります。

なお、学校給食センターについては、校區別にあった4つの学校給食センターを越前町学校給食センターとして統廃合し、平成30年に整備が完了しました。

### ② 取組方針

小、中学校は児童及び生徒の安全を第一に考え、緊急度を優先した修繕に努めながら長寿命化を図ります。また、少子化を見据えた適正な学校規模による、より良い学校教育環境づくりを推進するための小中学校再編については、地域住民の意向を確認しながら慎重に検討していきます。

学校給食センターは今後、計画的な維持管理を行うことにより長寿命化を図ります。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名    | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性   |
|--------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|----------|
| <小学校>  |      |     |    |    |             |              |                       |                        |          |
| 朝日小学校  | 朝日地区 | 校舎  | RC | 2  | 7,192       | 1982         | 39                    | 80.8                   | 再編に向け検討中 |
|        |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |          |
| 常磐小学校  | 朝日地区 | 校舎  | RC | 2  | 2,416       | 1974         | 47                    | 100.0                  |          |
|        |      | 校舎  | RC | 3  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 体育館 | RC | 1  |             |              |                       |                        |          |
| 糸生小学校  | 朝日地区 | 校舎  | RC | 2  | 2,927       | 1986         | 35                    | 77.0                   |          |
|        |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |          |
| 宮崎小学校  | 宮崎地区 | 校舎  | RC | 2  | 5,265       | 2003         | 18                    | 39.6                   |          |
|        |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 管理棟 | RC | 1  |             |              |                       |                        |          |
| 四ヶ浦小学校 | 越前地区 | 校舎  | RC | 3  | 6,001       | 1983         | 38                    | 81.4                   |          |
|        |      | 体育館 | RC | 3  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 管理棟 | RC | 1  |             |              |                       |                        |          |
| 城崎小学校  | 越前地区 | 校舎  | RC | 3  | 5,071       | 1994         | 27                    | 59.4                   |          |
|        |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 管理棟 | CB | 1  |             |              |                       |                        |          |
| 織田小学校  | 織田地区 | 校舎  | RC | 2  | 5,871       | 1994         | 27                    | 76.1                   |          |
|        |      | 校舎  | W  | 1  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 校舎  | W  | 2  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |          |
| 萩野小学校  | 織田地区 | 校舎  | RC | 3  | 2,747       | 1980         | 41                    | 90.2                   |          |
|        |      | 校舎  | RC | 1  |             |              |                       |                        |          |
|        |      | 体育館 | RC | 1  |             |              |                       |                        |          |

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

■ 対象施設一覧

| 施設名         | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性       |
|-------------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------------|
| <中学校>       |      |     |    |    |             |              |                       |                        |              |
| 朝日中学校       | 朝日地区 | 校舎  | RC | 2  | 10,150      | 2009         | 12                    | 26.4                   | 再編に向け検討<br>中 |
|             |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |              |
| 宮崎中学校       | 宮崎地区 | 校舎  | RC | 2  | 4,886       | 1980         | 41                    | 84.6                   |              |
|             |      | 校舎  | S  | 1  |             |              |                       |                        |              |
|             |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |              |
| 越前中学校       | 越前地区 | 校舎  | RC | 3  | 7,582       | 1973         | 48                    | 100.0                  |              |
|             |      | 校舎  | RC | 2  |             |              |                       |                        |              |
|             |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |              |
|             |      | 管理棟 | CB | 1  |             |              |                       |                        |              |
| 織田中学校       | 織田地区 | 校舎  | RC | 3  | 5,214       | 1982         | 39                    | 83.6                   |              |
|             |      | 体育館 | RC | 2  |             |              |                       |                        |              |
| <その他学校施設>   |      |     |    |    |             |              |                       |                        |              |
| 陽光館         | 朝日地区 | 体育館 | RC | 3  | 2,764       | 1989         | 32                    | 70.4                   | 現状維持         |
| 越前町学校給食センター | 宮崎地区 | -   | S  | 2  | 2,867       | 2018         | 3                     | 4.4                    | 現状維持         |

※ <その他の学校施設>の今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※ 有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (7) 文化施設（生涯学習センター・図書館等）

### ① 現状

町民の文化・教養を深め、その向上と発展に資するための施設です。越前町生涯学習センターについては、平成 16 年度に建築されており、引き続き適切な維持管理を行うことにより長寿命化を図る必要があります。越前町生涯学習センター系生分館については、平成 21 年度に大規模改修を行っており、合宿所の機能を有していることなどから一般の利用者が多く、計画的な補修により安全かつ安心して利用できる施設として維持管理を行う必要があります。

また、町内には4つの図書館があり、相互で図書の貸出・返却ができるなど、利用者にとって利便性が高いものとなっています。

資料館についても、定期的な巡回点検などにより不具合箇所の早期把握に努めるほか、早期対処（簡易修繕）することで施設管理の質の向上を図るとともに、施設の更新・改築時には、施設の利用状況等を的確に把握し、施設規模の見直しなどを検討する必要があります。

### ② 取組方針

今後も多くの利用が見込まれる施設については、適正な維持管理に努め長寿命化を図ります。  
役割を終了した施設については、必要性や町民ニーズを考慮した上で、廃止を視野に入れたあり方の検討が必要です。

### ■対象施設一覧

| 施設名                    | 地区名  | 建物名 | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性 |
|------------------------|------|-----|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------|
| <生涯学習センター等>            |      |     |     |    |             |              |                       |                        |        |
| 生涯学習センター・朝日多目的ホール      | 朝日地区 | -   | RC  | 2  | 5,149       | 2005         | 16                    | 32.6                   | 現状維持   |
| 生涯学習センター系生分館           | 朝日地区 | -   | RC  | 3  | 1,911       | 1982         | 39                    | 76.0                   | 現状維持   |
| 旧萩野小学校笈松分校             | 織田地区 | -   | W   | 2  | 300         | 1941         | 80                    | 100.0                  | 廃止検討   |
| <町立図書館>                |      |     |     |    |             |              |                       |                        |        |
| 町立図書館                  | 朝日地区 | -   | RC  | 2  | 1,627       | 1994         | 27                    | 52.0                   | 現状維持   |
| <資料館>                  |      |     |     |    |             |              |                       |                        |        |
| 織田交流館・雨田光平記念館          | 織田地区 | -   | RC  | 2  | 301         | 2001         | 20                    | 38.0                   | 用途変更検討 |
| 織田文化歴史館                | 織田地区 | -   | S   | 1  | 1,399       | 1998         | 23                    | 59.4                   | 現状維持   |
| 織田文化歴史館保管庫<br>(旧織田体育館) | 織田地区 | -   | SRC | 2  | 1,281       | 1963         | 58                    | 100.0                  | 廃止検討   |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (8) 体育施設

### ① 現状

町民のスポーツ振興と心身の健全な育成を図るための施設です。

各施設で老朽化が進行しているので計画的な長寿命化改修が必要です。また、類似施設が多いため、その地域性、使用目的などを勘案し、統廃合や複合化による施設数の削減が必要です。

### ② 取組方針

老朽化した施設や利用頻度が低い施設については、町民ニーズを十分に考慮した上で統廃合するなど、類似施設の適正な配置を検討します。

なお、管理経費に係る財源の確保として、利用者の増加につながる広報体制の強化や利用体系の充実、運営コストを考慮した使用料の適正化などを検討します。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名           | 地区名  | 建物名 | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性        |
|---------------|------|-----|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|---------------|
| <体育館>         |      |     |     |    |             |              |                       |                        |               |
| 朝日B & G海洋センター | 朝日地区 | 体育館 | RC  | 1  | 1103        | 1983         | 38                    | 77.7                   | 現状維持          |
|               |      | 事務所 | CES | 1  | 125         |              |                       |                        |               |
|               |      | 便所  | RC  | 1  | 27          |              |                       |                        |               |
|               |      | 倉庫  | CB  | 1  | 51          |              |                       |                        |               |
|               |      | 便所  | RC  | 1  | 22          | 2017         | 4                     |                        |               |
| 糸生体育館         | 朝日地区 | -   | SRC | 2  | 1,700       | 1983         | 38                    | 81.4                   | 現状維持          |
| アクティブブランド体育館  | 越前地区 | -   | RC  | 2  | 2,109       | 1992         | 29                    | 61.6                   | 現状維持          |
| 越前体育館         | 越前地区 | -   | RC  | 2  | 784         | 1977         | 44                    | 96.8                   | 統廃合検討         |
| 織田勤労者体育館      | 織田地区 | -   | SRC | 1  | 1,063       | 1987         | 34                    | 72.6                   | 現状維持          |
| <プール>         |      |     |     |    |             |              |                       |                        |               |
| 朝日南プール        | 朝日地区 | 管理棟 | CB  | 1  | 522         | 1972         | 49                    | 100.0                  | 保育所再編に<br>準ずる |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

■ 対象施設一覧

| 施設名                   | 地区名  | 建物名   | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性        |
|-----------------------|------|-------|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|---------------|
| ＜グラウンド・スポーツ施設等＞       |      |       |     |    |             |              |                       |                        |               |
| 町営球技場                 | 朝日地区 | 管理棟   | RC  | 1  | 956         | 2000         | 21                    | 46.0                   | 現状維持          |
| 朝日総合運動場及び福井県立人工芝ホッケー場 | 朝日地区 | 管理棟   | RC  | 1  | 788         | 2000         | 21                    | 40.0                   | 現状維持          |
| 越前町人工芝ホッケー場           | 朝日地区 | スタンド棟 | RC  | 2  | 1,437       | 2011         | 10                    | 18.0                   | 現状維持          |
|                       |      | 管理棟   | S   | 1  | 675         | 2010         | 11                    | 20.0                   | 現状維持          |
| 朝日弓道場                 | 朝日地区 | —     | W   | 1  | 414         | 1992         | 29                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 越前陶芸村スポーツ広場           | 宮崎地区 | 管理棟   | W   | 1  | 93          | 1981         | 40                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 屋内多目的運動場「花みずき炎ぼの館」    | 宮崎地区 | —     | SRC | 1  | 1,343       | 2000         | 21                    | 44.0                   | 現状維持<br>(要検討) |
| 越前陶芸村堂山ゲートボール場        | 宮崎地区 | 管理棟   | W   | 1  | 106         | 1984         | 37                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討        |
| 宮崎総合運動場               | 宮崎地区 | 管理棟   | RC  | 2  | 385         | 1984         | 37                    | 72.0                   | 現状維持          |
| アクティブグラウンド屋外ステージ      | 越前地区 | —     | RC  | 1  | 184         | 1995         | 26                    | 42.5                   | 現状維持          |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (9) 観光施設

### ① 現状

年間 200 万人以上の観光客を支える観光施設は、社会情勢やニーズの変化の影響を受けやすい施設であり、単なる現状維持の維持管理ではなく、それらを見越した計画的な長寿命化を図る必要があります。

### ② 取組方針

施設の日常的な点検を推進し、情報を把握することにより効果的な維持管理に努め、長寿命化を図ります。

点在する温泉施設などの類似施設や老朽化が進行している施設については、利用率や将来見込まれる維持管理費用などの諸条件を踏まえ、必要性や町民ニーズを十分に検討した上で、統廃合や複合化により維持管理費の縮減を図ります。また、民営化による管理運営の見直しを検討します。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名                | 地区名  | 建物名       | 構造  | 階数 | 延床面積 (㎡) | 建築年度 (西暦) | 築年数 (基準年 2021 年) | 有形固定資産 減価償却率 (%) | 今後の方向性     |
|--------------------|------|-----------|-----|----|----------|-----------|------------------|------------------|------------|
| <観光施設>             |      |           |     |    |          |           |                  |                  |            |
| 福井総合植物園            | 朝日地区 | ガラス温室     | SRC | 1  | 473      | 1993      | 28               | 54.0             | 現状維持       |
|                    |      | ガラス温室管理棟  | W   | 1  | 84       | 1993      | 28               | 100.0            |            |
|                    |      | 植物館       | RC  | 2  | 2,008    | 1993      | 28               | 54.0             |            |
| 道の駅「パークイン丹生ヶ丘」     | 朝日地区 | —         | W   | 1  | 255      | 1996      | 25               | 100.0            | 現状維持       |
| 越前陶芸村文化交流会館        | 宮崎地区 | —         | RC  | 3  | 3,372    | 1994      | 27               | 49.6             | 現状維持       |
| 越前陶芸村「樹香苑」         | 宮崎地区 | —         | W   | 1  | 818      | 1986      | 35               | 100.0            | 用途変更検討     |
| 越前陶芸村「洗心亭」         | 宮崎地区 | —         | W   | 1  | 155      | 1974      | 47               | 100.0            | 現状維持       |
| 越前陶芸村「点心庵」         | 宮崎地区 | —         | W   | 1  | 220      | 1974      | 47               | 100.0            | 現状維持       |
| アクティブハウス越前・道の駅「越前」 | 越前地区 | —         | RC  | 3  | 4,325    | 1991      | 30               | 51.7             | 現状維持       |
| 越前がにミュージアム         | 越前地区 | —         | RC  | 3  | 3,293    | 2000      | 21               | 40.0             | 現状維持       |
| 越前岬水仙ランド           | 越前地区 | 栽培展示ハウス   | S   | 1  | 273      | 1994      | 27               | 88.4             | 廃止検討       |
|                    |      | 案内所       | SRC | 1  | 349      | 1990      | 31               | 60.0             | 廃止検討       |
|                    |      | 水仙球根処理施設  | W   | 1  | 89       | 1992      | 29               | 100.0            | 廃止検討       |
|                    |      | 緑の学習林管理施設 | W   | 1  | 69       | 1992      | 29               | 100.0            | 廃止検討       |
| 越前岬水仙ランド展望レストラン    | 越前地区 | —         | RC  | 2  | 446      | 1995      | 26               | 50.0             | 現状維持       |
| 越前観光会館             | 越前地区 | —         | RC  | 2  | 526      | 1984      | 37               | 72.0             | 用途変更予定     |
| レストハウス越前岬          | 越前地区 | —         | RC  | 1  | 478      | 1971      | 50               | 100.0            | 廃止検討       |
| 織田陶房「わづみ館」         | 織田地区 | —         | W   | 1  | 251      | 1990      | 31               | 100.0            | 現状維持 (要検討) |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

■ 対象施設一覧

| 施設名                                 | 地区名  | 建物名            | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性        |
|-------------------------------------|------|----------------|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|---------------|
| ＜温泉関連施設＞                            |      |                |     |    |             |              |                       |                        |               |
| 泰澄の杜                                | 朝日地区 | —              | RC  | 2  | 1,546       | 1996         | 25                    | 52.8                   | 現状維持          |
| 越前町農林漁業体験実習館<br>「若竹荘」               | 宮崎地区 | —              | RC  | 2  | 891         | 1979         | 42                    | 90.2                   | 現状維持          |
| 花みずき温泉給湯スタンド                        | 宮崎地区 | 配湯施設・温泉<br>給湯機 | S   | 1  | 69          | 1998         | 23                    | 66.0                   | 現状維持          |
|                                     |      | 源泉施設           | W   | 1  | 21          | 1998         | 23                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 越前温泉露天風呂「漁火」                        | 越前地区 | —              | S   | 1  | 868         | 2003         | 18                    | 51.0                   | 現状維持          |
| 越前温泉露天風呂「日本<br>海」                   | 越前地区 | —              | W   | 1  | 325         | 2004         | 17                    | 73.6                   | 現状維持          |
| 児童温泉施設越前温泉「道<br>の湯」・「越前中部児童館」       | 越前地区 | —              | SRC | 2  | 518         | 2004         | 17                    | 48.0                   | 現状維持<br>(要検討) |
| 越前温泉（玉川）源泉施設                        | 越前地区 | —              | RC  | 1  | 40          | 1980         | 41                    | 88.0                   | 現状維持          |
| 越前温泉（厨）源泉施設                         | 越前地区 | —              | RC  | 1  | 26          | 1985         | 36                    | 77.0                   | 現状維持          |
| 越前温泉（高佐）源泉施設                        | 越前地区 | —              | RC  | 1  | 15          | 2004         | 17                    | 35.2                   | 現状維持          |
|                                     |      | —              | RC  | 1  | 25          | 2005         | 16                    | 33.0                   |               |
| 越前温泉「なぎさの湯」<br>(【再掲】越前地域福祉セン<br>ター) | 越前地区 | —              | RC  | 2  | 53          | 1995         | 26                    | 50.0                   | 現状維持          |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。



## (10) 産業施設

### ① 現状

町の伝統産業である越前焼をはじめとした、各地区の産業の振興を目的とした施設です。

民営化による管理運営の見直しを行いながら、民間団体との協働も含め、存在意義やあり方を再考していく必要があります。

### ② 取組方針

施設運営に影響がないように計画的な長寿命化を行います。

公共施設としての必要性を明確にし、民営化による管理運営の見直しや採算性の向上に努めます。

また、老朽化が進行している施設や類似施設については、必要性や町民ニーズを十分に検討した上で、統廃合や複合化などにより維持管理費の縮減を図ります。役割を終了した施設については、廃止を視野に入れたあり方の検討が必要です。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名                       | 地区名  | 建物名                       | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性   |
|---------------------------|------|---------------------------|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--|
| ＜都市農村交流施設＞                |      |                           |     |    |             |              |                       |                        |  |
| オタイコ・ヒルズ                  | 織田地区 | スポーツ研修所                   | SRC | 2  | 961         | 1994         | 27                    | 70.2                   | 現状維持   |
|                           |      | レストラン                     | SRC | 1  | 371         | 1994         | 27                    | 65.0                   |  |
|                           |      | 太鼓練習館                     | RC  | 1  | 330         | 1994         | 27                    | 70.2                   |  |
| 悠久ロマンの杜                   | 織田地区 | コテージ                      | W   | 2  | 666         | 1995         | 26                    | 100.0                  | 現状維持<br>(一部廃止予定)<br>(スライダーステ<br>ーションはR4<br>廃止予定) |
|                           |      | バターゴルフ管<br>理棟             | W   | 1  | 174         | 1995         | 26                    | 100.0                  |  |
|                           |      | 給水管理棟・<br>スライダーステ<br>ーション | W   | 1  | 153         | 1995         | 26                    | 100.0                  |  |
| 朋楽の里                      | 織田地区 | 朋楽館・暮らし<br>の館             | W   | 1  | 590         | 1997         | 24                    | 100.0                  | 現状維持<br>(一部廃止予定)                                 |
|                           |      | 給水管理棟                     | W   | 1  | 22          | 1997         | 24                    | 96.6                   | 現状維持   |
| エボシ山「バーベキュー<br>ハウス」       | 織田地区 | —                         | W   | 1  | 108         | 1986         | 35                    | 100.0                  | 廃止検討   |
| ＜農村環境改善センター＞              |      |                           |     |    |             |              |                       |                        |  |
| 常磐就業改善センター                | 朝日地区 | —                         | RC  | 2  | 271         | 1975         | 46                    | 90.0                   | 区へ譲渡また<br>は廃止検討                                  |
| 朝日農村環境改善サブセ<br>ンター        | 朝日地区 | —                         | RC  | 1  | 211         | 1978         | 43                    | 84.0                   | 区へ譲渡検討   |
| 宮崎農村環境改善サブセ<br>ンター        | 宮崎地区 | —                         | RC  | 1  | 332         | 1980         | 41                    | 80.0                   | 区へ譲渡検討   |
| 織田農村環境改善センタ<br>ー「サンライズ織田」 | 織田地区 | —                         | SRC | 1  | 1,189       | 1994         | 27                    | 57.2                   | 現状維持   |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## ■ 対象施設一覧

| 施設名                     | 地区名  | 建物名 | 構造  | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性            |
|-------------------------|------|-----|-----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|-------------------|
| <特産加工直売施設>              |      |     |     |    |             |              |                       |                        |                   |
| 越前町ふるさと特産加工場            | 朝日地区 | -   | W   | 2  | 518         | 1997         | 24                    | 100.0                  | 用途変更予定            |
|                         |      | -   | W   | 2  |             |              |                       |                        |                   |
| 農林水産物等流通促進施設<br>「おもいでな」 | 宮崎地区 | -   | W   | 1  | 269         | 2002         | 19                    | 100.0                  | 現状維持              |
|                         |      | -   | W   | 1  |             |              |                       |                        |                   |
| 梅浦地区乾燥調製施設              | 越前地区 | -   | S   | 1  | 198         | 1989         | 32                    | 100.0                  | 関係団体へ譲渡<br>検討     |
| 左右地区ワカメ等乾燥施設            | 越前地区 | -   | W   | 1  | 106         | 1985         | 36                    | 100.0                  | 廃止予定              |
| <商工関係施設>                |      |     |     |    |             |              |                       |                        |                   |
| 越前町勤労青少年ホーム             | 朝日地区 | -   | RC  | 3  | 1,046       | 1978         | 43                    | 92.4                   | 統廃合検討             |
| あさひまつり山車会館              | 朝日地区 | -   | SRC | 1  | 464         | 1994         | 27                    | 70.2                   | 現状維持              |
| 新庄山車会館                  | 朝日地区 | -   | W   | 1  | 640         | 1982         | 39                    | 100.0                  | 現状維持              |
| 越前陶芸村総合案内所薪窯上<br>屋      | 宮崎地区 | -   | S   | 1  | 66          | 2008         | 13                    | 39.6                   | 現状維持              |
| 越前陶芸村共同陶房               | 宮崎地区 | -   | W   | 1  | 483         | 1975         | 46                    | 100.0                  | 現状維持              |
|                         |      | -   | S   | 1  | 50          | 1978         | 43                    |                        |                   |
|                         |      | -   | S   | 1  | 40          | 1979         | 42                    |                        |                   |
| 陶房アトリエ                  | 宮崎地区 | -   | W   | 1  | 93          | 1979         | 42                    | 100.0                  | 現状維持              |
| 登り窯「越南窯」                | 宮崎地区 | -   | S   | 1  | 161         | 1975         | 46                    | 100.0                  | 現状維持              |
|                         |      | -   | W   | 1  | 20          | 1975         | 46                    |                        |                   |
| 招待陶房                    | 宮崎地区 | -   | W   | 1  | 71          | 1977         | 44                    | 100.0                  | 現状維持              |
|                         | 宮崎地区 | -   | S   | 1  | 77          | 1977         | 44                    |                        |                   |
| 旧おむすびチェーン               | 宮崎地区 | -   | W   | 1  | 257         | 1978         | 43                    | 100.0                  | 廃止または<br>用途変更予定   |
| 織田郷土文化伝承館「ぼんし<br>ょう」    | 織田地区 | -   | W   | 1  | 85          | 1990         | 31                    | 100.0                  | 用途変更予定            |
| <ふるさと交流施設>              |      |     |     |    |             |              |                       |                        |                   |
| 宮里あずま館                  | 宮崎地区 | -   | S   | 1  | 444         | 2004         | 17                    | 61.6                   | 現状維持              |
|                         |      | -   | W   | 1  | 215         | 2004         | 17                    |                        |                   |
| 梨子ヶ平水仙交流館               | 越前地区 | -   | W   | 1  | 79          | 2002         | 19                    | 100.0                  | 区または関係団<br>体へ譲渡検討 |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (11) 消防施設

### ① 現状

消防施設は町民の生命と財産を守るための拠点となる施設です。

2000 年前後に建てられた建物が多く、将来的に局所的に多額の維持管理経費が掛かることが予想されるので、計画的な長寿命化を図る必要があります。

### ② 取組方針

幅広く町民の安全を守るために必要不可欠であるため、計画的に必要な改修を実施しながら長寿命化を図ります。また、消防団施設については、各地区分団への譲渡について検討する必要があります。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名              | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021 年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性  |
|------------------|------|-----|----|----|-------------|--------------|------------------------|------------------------|---------|
| <消防施設>           |      |     |    |    |             |              |                        |                        |         |
| 宮崎消防第 1 分団車庫     | 宮崎地区 | -   | S  | 1  | 141         | 1999         | 22                     | 69.3                   | 分団へ譲渡検討 |
| 宮崎消防第 3 分団車庫     | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 93          | 2003         | 18                     | 100.0                  | 分団へ譲渡検討 |
| 宮崎消防第 5 分団車庫     | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 58          | 1999         | 22                     | 100.0                  | 分団へ譲渡検討 |
| 鯖江・丹生消防組合越前分遣所   | 越前地区 | -   | S  | 2  | 999         | 2004         | 17                     | 43.2                   | 現状維持    |
| 鯖江・丹生消防組合丹生分署    | 織田地区 | -   | S  | 2  | 1,739       | 2009         | 12                     | 29.7                   | 現状維持    |
| 織田消防拠点施設「第 4 分団」 | 織田地区 | -   | S  | 1  | 130         | 1991         | 30                     | 78.3                   | 分団へ譲渡検討 |
| 織田消防施設           | 織田地区 | -   | S  | 1  | 37          | 1991         | 30                     | 78.3                   | 分団へ譲渡検討 |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (12) 医療施設

### ① 現状

町民の健康保持に必要な医療を提供するための施設です。町が設置している医療施設は織田病院のみですが、さまざまな症状に対応した豊富な診療科を有しています。

織田病院は、福井大学医学部、福井赤十字病院、福井県立病院、公立丹南病院等との密接な連携をはじめ、隣接する南越前町河野診療所への整形外科医師の派遣や、郡内開業医との情報交換、人間ドック、在宅ケアマネジメント、学校保健や企業の検診事業など、地域医療の発展に力を注いでいます。また、居宅介護支援事業所や訪問看護ステーション、訪問介護事業所、児童デイサービスセンター等が併設されています。

### ② 取組方針

医療施設の管理運営については、定期的に巡回点検するなど、不具合箇所の早期把握に努めるほか、早期対処（簡易修繕）をすることで施設管理の質を向上し、長寿命化を図ります。

#### ■ 対象施設一覧

| 施設名  | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性 |
|------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------|
| <病院> |      |     |    |    |             |              |                       |                        |        |
| 織田病院 | 織田地区 | -   | RC | 3  | 4,216       | 1997         | 24                    | 42.9                   | 現状維持   |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

### (13) 公園施設

#### ① 現状

公園施設は、町民のレクリエーションやコミュニティ活動等の憩いの場として必要不可欠な施設です。

木造で耐用年数を超えている施設が多く、計画的な長寿命化が必要です。

#### ② 取組方針

指定管理者制度により効率的な維持管理を進めるとともに、老朽化している施設については、利用者が安全かつ安心して利用できるよう適正な維持管理に努めます。利用頻度の低い施設については、廃止を検討します。

#### ■ 対象施設一覧

| 施設名                    | 地区名  | 建物名           | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性 |
|------------------------|------|---------------|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|--------|
| <公園・公衆便所等>             |      |               |    |    |             |              |                       |                        |        |
| 古墳公園                   | 朝日地区 | 便所            | W  | 1  | 38          | 1976         | 45                    | 100.0                  | 現状維持   |
| 朝日東部 1号公園              | 朝日地区 | 備蓄倉庫          | S  | 1  | 80          | 2000         | 21                    | 66.0                   | 現状維持   |
|                        |      | 便所            | RC | 1  | 43          | 2000         | 21                    | 54.0                   | 現状維持   |
| 朝日東部 2号公園              | 朝日地区 | 便所            | RC | 1  | 4           | 2000         | 21                    | 54.0                   | 現状維持   |
| 越前町社会福祉センター<br>前公衆便所   | 朝日地区 | —             | RC | 1  | 40          | 1995         | 26                    | 67.5                   | 現状維持   |
| 熊谷地区備蓄倉庫               | 宮崎地区 | —             | RC | 1  | 31          | 1997         | 24                    | 62.1                   | 区へ譲渡検討 |
| 須恵器の丘公園<br>(神明ヶ谷須恵器窯跡) | 宮崎地区 | 上屋            | S  | 1  | 221         | 1971         | 50                    | 100.0                  | 現状維持   |
| 沿道スペースポケットパーク          | 宮崎地区 | 便所            | W  | 1  | 5           | 1998         | 23                    | 100.0                  | 現状維持   |
| 江波児童公園                 | 宮崎地区 | 便所            | RC | 1  | 18          | 1984         | 37                    | 97.2                   | 現状維持   |
| 檜津児童公園                 | 宮崎地区 | 便所            | W  | 1  | 2           | 1979         | 42                    | 100.0                  | 現状維持   |
| 農村公園(八田)               | 宮崎地区 | 便所            | RC | 1  | 23          | 1982         | 39                    | 100.0                  | 区へ譲渡検討 |
| 農村公園(陶の谷)              | 宮崎地区 | 便所            | RC | 1  | 44          | 1996         | 25                    | 64.8                   | 区へ譲渡検討 |
| 米ノ公有地緑地広場              | 越前地区 | バーベキュー<br>ハウス | W  | 1  | 70          | 2007         | 14                    | 76.7                   | 現状維持   |
|                        |      | 便所            | W  | 1  | 8           | 2007         | 14                    | 87.1                   | 現状維持   |
| 茂原人工海水浴場駐車場            | 越前地区 | 便所            | RC | 1  | 34          | 2015         | 6                     | 13.5                   | 現状維持   |
| 織田中央公園                 | 織田地区 | スタンド棟         | RC | 1  | 224         | 1988         | 33                    | 73.6                   | 現状維持   |
|                        |      | 弓道場           | W  | 1  | 257         | 1989         | 32                    | 100.0                  | 現状維持   |
| 不老山公園                  | 織田地区 | 便所            | W  | 1  | 6           | 1973         | 48                    | 100.0                  | 廃止予定   |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## (14) その他の施設

### ① 現状

主に、格納庫や倉庫、バス関連施設等が含まれます。建てられた時期や地域性により劣化具合に差がありますが、除雪格納庫やバスターミナル等は今後も継続して利用していきます。

### ② 取組方針

継続して利用する施設は、引き続き適正な維持管理に努め施設の長寿命化を図ります。役割を終え、利活用が困難な施設は速やかに取壊す必要があります。旧丹南農林総合事務所丹生分庁舎は福井県から取得しましたが、老朽化が激しいため取り壊すこととなっており、その跡地の利活用について検討していく必要があります。旧越前診療所については、周辺に与える影響を十分に配慮しながら今後の方針を検討する必要があります。

### ■ 対象施設一覧

| 施設名                     | 地区名  | 建物名 | 構造 | 階数 | 延床面積<br>(㎡) | 建築年度<br>(西暦) | 築年数<br>(基準年<br>2021年) | 有形固定資産<br>減価償却率<br>(%) | 今後の方向性        |
|-------------------------|------|-----|----|----|-------------|--------------|-----------------------|------------------------|---------------|
| ＜その他の施設＞                |      |     |    |    |             |              |                       |                        |               |
| 糸生除雪機械格納庫               | 朝日地区 | -   | S  | 1  | 356         | 1988         | 33                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 除雪機械・バス車庫               | 朝日地区 | -   | W  | 1  | 198         | 1989         | 32                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 西田中バスターミナル<br>「さざんか広場」  | 朝日地区 | -   | RC | 1  | 81          | 1986         | 35                    | 91.8                   | 現状維持          |
| 旧朝日児童館                  | 朝日地区 | -   | RC | 2  | 280         | 1998         | 23                    | 48.4                   | 廃止予定          |
| 旧丹南農林総合事務所<br>丹生分庁舎     | 朝日地区 | -   | RC | 2  | 1,748       | 1974         | 47                    | 100.0                  | 廃止予定          |
| 宮崎地区除雪格納庫               | 宮崎地区 | -   | W  | 1  | 123         | 1975         | 46                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 宮崎地区除雪格納庫 1             | 宮崎地区 | -   | S  | 1  | 307         | 1975         | 46                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 宮崎地区除雪格納庫 2             | 宮崎地区 | -   | S  | 1  | 71          | 2016         | 5                     | 13.2                   | 現状維持          |
| 宮崎有機資源活用作業場             | 宮崎地区 | -   | RC | 1  | 62          | 2003         | 18                    | 45.9                   | 現状維持          |
| 教育旅行体験施設<br>(旧スクールバス倉庫) | 越前地区 | -   | W  | 1  | 159         | 1987         | 34                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 旧越前診療所                  | 越前地区 | -   | RC | 1  | 226         | 1995         | 26                    | 50.0                   | 現状維持<br>(要検討) |
| 旧織田町役場庁舎                | 織田地区 | -   | W  | 2  | 377         | 1928         | 93                    | 100.0                  | 廃止予定          |
| 織田地区除雪車格納庫              | 織田地区 | -   | S  | 1  | 580         | 1985         | 36                    | 100.0                  | 現状維持          |
| 織田バスターミナルセンター           | 織田地区 | -   | RC | 2  | 313         | 1988         | 33                    | 86.4                   | 現状維持          |

※今後の方向性については、決定事項ではなく「案」の段階です。今後慎重な検討が必要です。

※有形固定資産減価償却率は建物の劣化度合を表すもので、100%に近いほど劣化が進行していることを示しています。

## 2 インフラ施設

インフラ施設については、町民の生活に不可欠な施設が多いため、個別施設計画での検討等を踏まえて、施設の長寿命化や維持管理経費の縮減を図ります。

### (1) 道路・橋りょう（農道・林道を含む）

町道については、地区からの要望等による必要な整備を進めるとともに、歩道等の交通安全施設や側溝の整備を計画的に行っていきます。道路舗装については、「舗装の個別施設計画」に基づき、舗装の損傷状況や道路の重要性、利用状況等を踏まえ、計画的な修繕・補修を行い、長寿命化を図ります。また、老朽化したトンネル、道路附属物等については、「長寿命化修繕計画」に基づき、緊急度を優先した計画的な維持補修を行うとともに、必要に応じて改良を行うなど長寿命化を図ります。

橋りょうについては、「越前町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的かつ予防保全的な維持管理による長寿命化を図り、維持管理費用の縮減および集中化する修繕費の平準化を目指します。

#### ■ 個別施設計画策定状況

| 分類    | 計画名称             | 対象施設                 | 策定期期    |
|-------|------------------|----------------------|---------|
| 道路    | 舗装の個別施設計画        | 町管理道路（1級町道、2級町道、その他） | 平成31年2月 |
| 橋りょう  | 越前町橋梁長寿命化修繕計画    | 町が管理する道路橋（216橋）      | 平成31年3月 |
| トンネル  | 越前町トンネル長寿命化修繕計画  | 町が管理する道路トンネル（6箇所）    | 平成31年3月 |
| 道路附属物 | 越前町道路附属物長寿命化修繕計画 | 町が管理する道路附属物（1箇所）     | 平成31年3月 |

### (2) 上水道等

上水道等施設については、計画的に統廃合を進めるなど、施設の効率的な維持管理に努めます。また、人口減少などによる料金収入の低下が予想されることから、今後予定されている大規模更新や再構築に向けた財源の確保を図るため、重要度や優先度を踏まえた更新計画及び経営戦略を検討します。

### (3) 下水道等

公共下水道事業については、「越前町下水道ストックマネジメント計画」に基づき、施設の効率的な維持管理によるライフサイクルコストの縮減を進めます。また、現在取り入れている施設管理の民間委託について、包括的な委託体制の導入を検討し、より一層の維持管理費の縮減を図ります。

なお、管路の接続による事業の統合を計画的に進めており、より効率的な管理体制の構築を図ります。

■ 個別施設計画策定状況

| 分類  | 計画名称               | 対象施設     | 策定期期                          |
|-----|--------------------|----------|-------------------------------|
| 下水道 | 越前町下水道ストックマネジメント計画 | 公共下水道施設  | 平成 30 年 3 月<br>(令和 2 年 3 月改定) |
|     | 越前町農業集落排水事業最適整備構想  | 農業集落排水施設 | 令和 3 年 3 月                    |
|     | 越前町漁業集落排水施設機能保全計画  | 漁業集落排水施設 | 令和 3 年 3 月                    |

(4) 漁港及び海岸施設

漁港施設については、各漁港の個別施設計画を踏まえ、定期点検等により施設の状態把握を進めます。また、利用状況等を精査し、施設の統廃合や廃止について検討します。

海岸施設については、「越前海岸 長寿命化計画」に基づき、定期的に点検・巡視を行うとともに、施設の効率的な維持管理に努め長寿命化を図ります。

■ 個別施設計画策定状況

| 分類   | 計画名称        | 対象施設                          | 策定期期        |
|------|-------------|-------------------------------|-------------|
| 漁港施設 | 各漁港の個別施設計画  | 左右漁港、玉川漁港、茂原漁港、白浜(城崎)漁港、米の浦漁港 | 令和 2 年 12 月 |
| 海岸施設 | 越前海岸 長寿命化計画 | 玉川、白浜(城崎)、米の浦漁港海岸             | 令和 3 年 12 月 |

3 町有地・借地

事業実施上、必要な用地については予算を勘案しながら適正な面積を購入します。また、不用地が発生した場合は適切に処分します。あわせて、公共施設等の再編を進めることで不用となる借地を返還し、借地料の縮減に努めます。



#### 4 これまでの公共施設の再編状況と今後の見込み

平成 28 年度に越前町公共施設総合管理計画が策定された後の施設再編状況と、令和 4 年度以降に見込まれる再編の内容です。

##### (1) 平成 28 年度以降の再編状況

町村合併後の主な施設の統廃合は、平成 28 年度以降に集中して実施されています。

| 施設分類   | 再編対象施設（解体年度）              | 延床面積（㎡） | 再編手法    | 新整備施設（年度）              | 延床面積（㎡） |
|--------|---------------------------|---------|---------|------------------------|---------|
| 児童福祉施設 | 朝日中央保育所（H28）              | 1,105   | 統廃合     | あさひ保育所（H27）            | 1,898   |
|        | 朝日北保育所（H28）               | 465     |         |                        |         |
| 文化施設   | 旧宮崎生涯学習センター（H28）          | 1,034   | 統廃合     | 統合学校給食センター（H30）        | 2,867   |
| 学校施設   | 朝日学校給食センター（R1）            | 792     |         |                        |         |
|        | 宮崎学校給食センター（R1）            | 360     |         |                        |         |
|        | 越前学校給食センター（R1）            | 724     |         |                        |         |
|        | 織田学校給食センター（R1）            | 438     |         |                        |         |
| 児童福祉施設 | 旧織田児童館（R1）                | 167     | 建替え（移転） | 織田児童館・織田子育て支援センター（H30） | 160     |
|        | 旧織田子育て支援センター（R1）          | 604     |         |                        |         |
| 庁舎等    | 朝日農村環境改善センター[旧本庁舎別館]（H30） | 1,007   | 建替え     | 役場本庁舎（R2）              | 5,752   |
|        | 旧本庁舎（R2）                  | 3,335   |         |                        |         |
|        | 合 計                       | 10,031  |         | 合 計                    | 10,677  |

##### ※解体済み施設（新整備施設なし）

| 施設分類 | 施設名               | 解体面積（㎡） | 残存面積（㎡） | 残存棟数 |
|------|-------------------|---------|---------|------|
| 町営住宅 | 気比庄第2団地 6 棟（H28）  | 189     | 0       | 0    |
|      | 江波住宅 1 棟（H28）     | 96      | 295     | 4    |
|      | 東多古団地 2 棟（H28）    | 68      | 136     | 2    |
|      | 陶芸村住宅 2 棟（H29）    | 193     | 982     | 16   |
|      | 内の宮団地 1 棟（H29）    | 144     | 0       | 0    |
|      | 内の宮団地 2 棟（H30）    | 178     |         |      |
|      | 気比庄第1団地 10 棟（H30） | 324     | 0       | 0    |
|      | 法楽寺団地 8 棟（H30）    | 272     | 68      | 2    |
|      | 法楽寺団地 2 棟（R2）     | 68      |         |      |
|      | 葭原団地 1 棟（R1）      | 34      | 102     | 3    |
| 観光施設 | 花の茶屋（H30）         | 126     | 0       | 0    |
| 産業施設 | 県民いこいの森センター（R1）   | 285     | 0       | 0    |
|      | 渡り鳥保護センター（R2~R3）  | 75      | 0       | 0    |
|      | 合 計               | 2,052   |         |      |

## (2) 令和4年度以降再編が見込まれる施設

令和4年度以降の見込みは決定事項ではありません。しかし、下記の施設は大半が老朽化し、耐震化工事が実施されていない施設です。これまで同様、改修や修繕を繰り返して全ての施設を維持し続けるのではなく、人口減少や財政状況の悪化に対応するために、類似施設等の統廃合や複合化による運営のスリム化や、譲渡による施設機能の維持、管理の適正化、利活用が見込まれない老朽化施設の廃止を検討する必要があります。

### ① 統廃合を検討する施設

| 施設分類   | 施設名           | 延床面積 (㎡) | 今後の方向性        |
|--------|---------------|----------|---------------|
| 庁舎等    | 朝日コミュニティセンター  | 576      | 統廃合または用途変更を検討 |
| 産業施設   | 越前町勤労青少年ホーム   | 1,046    | 統廃合を検討        |
| 保健福祉施設 | 老人福祉センター「幸若苑」 | 745      | 統廃合を検討        |
|        | 老人憩いの家「陶寿園」   | 839      |               |
| 体育施設   | 越前体育館         | 784      | 統廃合を検討        |
| 合 計    |               | 3,990    |               |

### ② 再編に向けて検討中（今後検討予定）の施設

| 施設分類   | 施設名                 | 延床面積 (㎡) | 今後の方向性     |
|--------|---------------------|----------|------------|
| 児童福祉施設 | あさひ保育所              | 1,898    | 再編に向けて検討予定 |
|        | 朝日西保育所              | 673      |            |
|        | 朝日南保育所              | 518      |            |
|        | 宮崎中央保育所（旧宮崎児童館を含む）  | 1,295    |            |
|        | 小曾原保育所              | 610      |            |
|        | 陶の谷保育所              | 307      |            |
|        | 城崎南保育所（旧健康交流ホールを含む） | 1,164    |            |
|        | 織田保育所               | 1,151    |            |
| 学校施設   | 朝日小学校               | 7,192    | 再編に向けて検討中  |
|        | 常磐小学校               | 2,416    |            |
|        | 糸生小学校               | 2,927    |            |
|        | 宮崎小学校               | 5,265    |            |
|        | 四ヶ浦小学校              | 6,001    |            |
|        | 城崎小学校               | 5,071    |            |
|        | 織田小学校               | 5,871    |            |
|        | 萩野小学校               | 2,747    |            |
|        | 朝日中学校               | 10,150   |            |
|        | 宮崎中学校               | 4,886    |            |
|        | 越前中学校               | 7,582    |            |
|        | 織田中学校               | 5,214    |            |
|        | 合 計                 | 72,938   |            |

### ③ 区や関係団体への譲渡を検討する施設

| 施設分類  | 施設名                 | 延床面積 (㎡) | 今後の方向性         |
|-------|---------------------|----------|----------------|
| 集会施設  | 奥糸生集会施設             | 180      | 区へ譲渡を検討        |
|       | 江波コミュニティセンター        | 363      |                |
|       | 血ヶ平地区集会施設           | 148      |                |
|       | 梨子ヶ平地区集会施設          | 134      |                |
|       | 梅浦（上瀬）地区集会施設        | 275      |                |
|       | 梅浦（上側）地区集会施設        | 134      |                |
|       | 梅浦（鷲崎）地区集会施設        | 198      |                |
|       | 宿地区集会施設             | 225      |                |
|       | 新保地区集会施設            | 365      |                |
|       | 城ヶ谷地区集会施設           | 242      |                |
|       | 小樟地区集会施設            | 195      |                |
|       | 厨地区集会施設             | 573      |                |
|       | 茂原地区集会施設            | 198      |                |
|       | 白浜地区集会施設            | 212      |                |
|       | 高佐地区集会施設            | 500      |                |
|       | 米ノ地区集会施設            | 625      |                |
| 山中児童館 | 203                 |          |                |
| 体育施設  | 越前陶芸村堂山ゲートボール場[管理棟] | 106      |                |
| 公園施設  | 農村公園（八田）[便所]        | 23       |                |
|       | 農村公園（陶の谷）[便所]       | 44       |                |
|       | 熊谷地区備蓄倉庫            | 31       |                |
| 産業施設  | 朝日農村環境改善サブセンター      | 211      |                |
|       | 宮崎農村環境改善サブセンター      | 332      |                |
|       | 常磐就業改善センター          | 271      | 区へ譲渡または廃止を検討   |
|       | 梅浦地区乾燥調製施設          | 198      | 関係団体へ譲渡を検討     |
|       | 梨子ヶ平水仙交流館           | 79       | 区または関係団体へ譲渡を検討 |
| 消防施設  | 宮崎消防第1分団車庫          | 141      | 分団へ譲渡を検討       |
|       | 宮崎消防第3分団車庫          | 93       |                |
|       | 宮崎消防第5分団車庫          | 58       |                |
|       | 織田消防拠点施設「第4分団」      | 130      |                |
|       | 織田消防施設              | 37       |                |
| 合 計   |                     | 6,524    |                |

#### ④ 廃止予定がある または廃止を検討する施設

| 施設分類   | 施設名                        | 延床面積 (㎡) | 今後の方向性                                    |
|--------|----------------------------|----------|---|
| 庁舎等    | 越前サブコミュニティセンター             | 1,836    | 廃止を検討                                     |
| 集会施設   | 平等婦人の家                     | 100      | 廃止予定                                      |
| 町営住宅   | 上川去団地 (残り 2 棟)             | 292      | 廃止予定 (入居者退居後)                             |
|        | 江波住宅 (残り 4 棟)              | 295      |   |
|        | 陶芸村住宅 (残り 16 棟) ※6 棟廃止予定   | 438      |   |
|        | 東多古団地 (残り 4 棟) ※1 棟は R4 解体 | 136      |   |
|        | 法楽寺団地 (残り 2 棟)             | 68       |   |
|        | 葭原団地 (残り 3 棟)              | 102      |   |
| 文化施設   | 旧萩野小学校笈松分校                 | 300      | 廃止を検討                                     |
|        | 織田文化歴史館保管庫 (旧織田体育館)        | 1,281    | 廃止を検討                                     |
| 観光施設   | 越前岬水仙ランド「栽培展示ハウス」          | 273      | 廃止を検討                                     |
|        | 越前岬水仙ランド「案内所」              | 349      | 廃止を検討                                     |
|        | 越前岬水仙ランド「水仙球根処理施設」         | 89       | 廃止を検討                                     |
|        | 越前岬水仙ランド「緑の学習林管理施設」        | 69       | 廃止を検討                                     |
|        | レストハウス越前岬                  | 478      | 廃止を検討                                     |
|        | 児童温泉施設越前温泉「道の湯」・「越前中部児童館」  | 518      | 温泉施設は利用状況を踏まえて必要性を要検討 (児童館は小学校再編を踏まえて要検討) |
| 産業施設   | 悠久ロマンの杜 (スライダーステーション)      | 95       | 廃止予定 (R4 解体予定)                            |
|        | 朋楽の里「暮らしの館」※2 棟廃止予定        | 172      | 廃止予定                                      |
|        | エボシ山「バーベキューハウス」            | 108      | 廃止予定                                      |
|        | 左右地区ワカメ等乾燥施設               | 106      | 廃止予定                                      |
|        | 旧おむすびチェーン                  | 257      | 廃止または用途変更予定                               |
| 公園施設   | 不老山公園 (便所)                 | 6        | 廃止予定 (R4 解体予定)                            |
| その他の施設 | 旧朝日児童館                     | 280      | 廃止予定                                      |
|        | 旧丹南農林総合事務所 丹生分庁舎           | 1,748    | 廃止予定                                      |
|        | 旧織田町役場庁舎                   | 377      | 廃止予定                                      |
| 合 計    |                            | 9,773    |   |

#### ⑤ 用途変更予定がある または用途変更を検討する施設

| 施設分類 | 施設名              | 延床面積 (㎡) | 今後の方向性  |
|------|------------------|----------|---------|
| 庁舎等  | 越前コミュニティセンター分室   | 149      | 用途変更を検討 |
| 文化施設 | 織田交流館・雨田光平記念館    | 301      | 用途変更を検討 |
| 観光施設 | 越前陶芸村「樹香苑」       | 818      | 用途変更を検討 |
|      | 越前観光会館           | 526      | 用途変更予定  |
| 産業施設 | 越前町ふるさと特産加工場     | 518      | 用途変更予定  |
|      | 織田郷土文化伝承館「ぼんしょう」 | 85       | 用途変更予定  |
| 合 計  |                  | 2,397    |         |

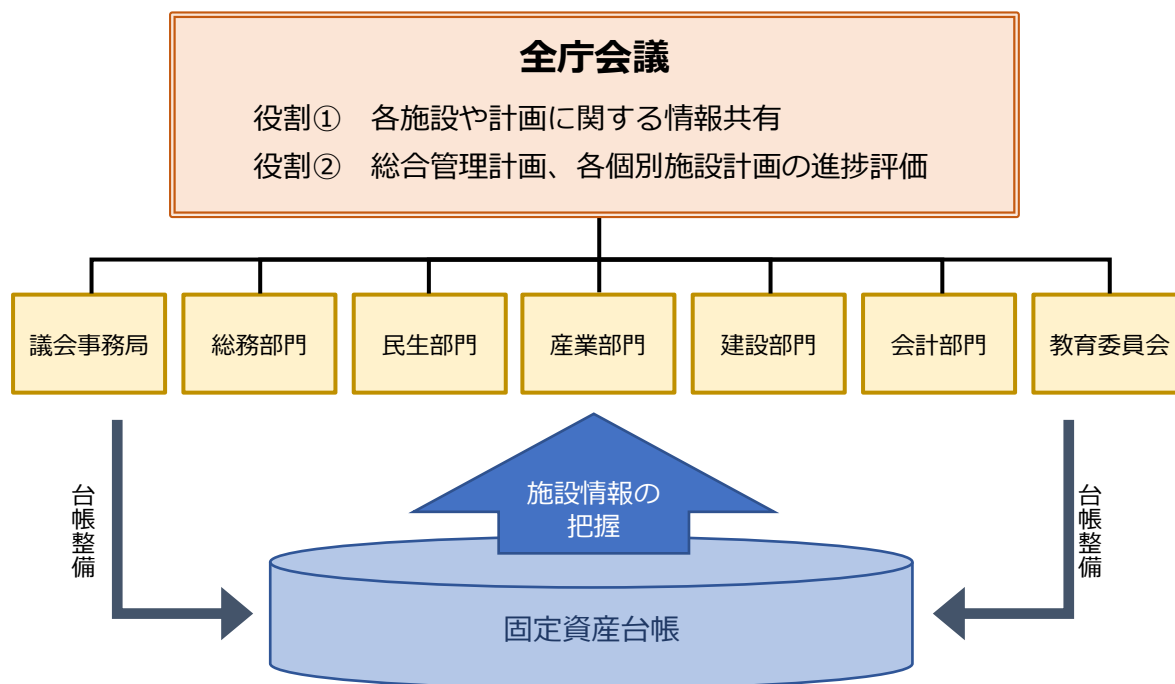
## 第5章 取組みの推進に向けた考え方

### 1 取組み体制の構築

本計画の基本方針に基づく公共施設等の管理にあたっては、各施設管理者に対し、計画の実効性を確保することが不可欠です。このため、各施設管理者の連携による情報共有を推進するとともに、各個別施設計画や総合管理計画に関する情報共有や進捗状況の評価等を行うための全庁横断的な新たな体制整備を検討し、本計画を着実に推進していきます。

また、固定資産台帳の整備により、一元的な固定資産情報の把握が可能となることから、職員一人ひとりが公共施設等の管理に係る問題意識を持ちながら行政運営にのぞむことができるよう、庁内での研修などを行っていきます。

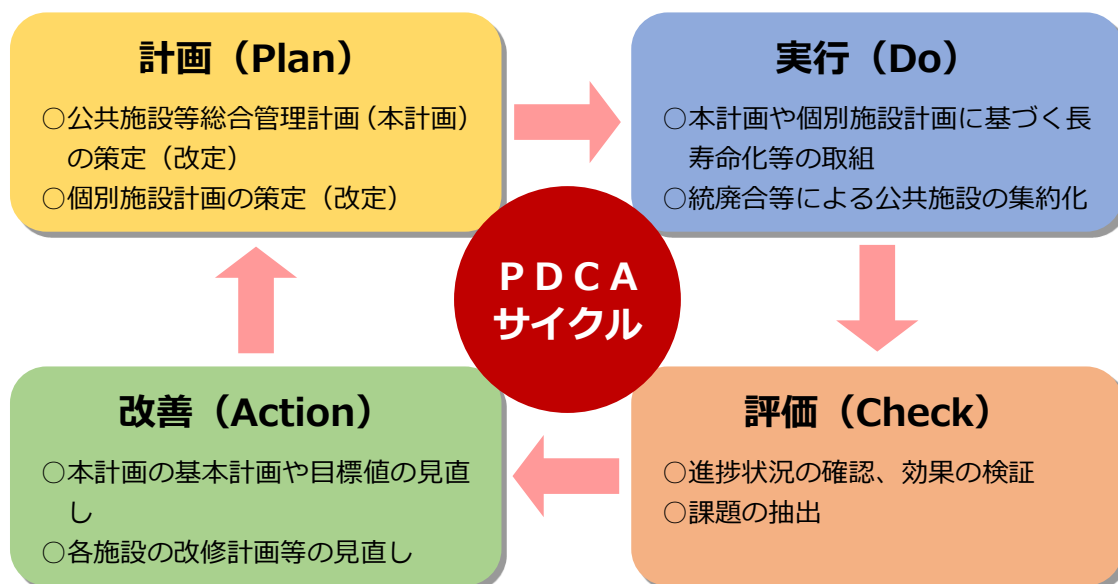
#### ■全庁的な取組み体制





### 3 PDCAサイクルの確立

本計画で定めた基本方針や目標値等については、進捗状況の確認や効果の検証等を行い、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）による適切な進行管理を行うための仕組みづくりを進めます。



## 用語集

| 用語 | 説明 | 掲載ページ |
|----|----|-------|
|----|----|-------|

### あ行

|                    |  |             |
|--------------------|--|-------------|
| 越前町下水道ストックマネジメント計画 | 公共下水道の管路施設及び処理場・ポンプ場施設について、中長期的な視点で、計画的かつ効果的に点検・調査・改築・修繕を実施するための、基本方針や改築計画等を示した計画。 | 20、31、59、60 |
|--------------------|--|-------------|

### か行

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| 合併算定替 | 普通交付税の算定において、合併市町村が交付税上の不利益を被ることのないよう合併後 10 年度間は合併前の旧市町村が別々に存在するものとみなし、それぞれの交付税を合算した額を交付すること。 | 9     |
| 行政面積  | 都道府県市区町村の各行政区域の面積。越前町の行政面積は 153.15km <sup>2</sup> 。   | 17    |
| 義務的経費 | 歳出のうち、その支出が義務づけられた経費で、一般に、人件費、扶助費及び公債費からなる。   | 11    |
| 減価償却  | 建物や機械装置など時の経過等によって価値が減っていく資産について、価値の減少分を「コスト」として計上する会計手法。                                     | 12    |
| 公債費   | 地方公共団体が発行した地方債の元利償還等に要する経費。   | 10、11 |
| 公民連携  | 公共（国、地方公共団体等）と民間（民間事業者、NPO 法人等）が連携して公共サービスの提供を行うこと、及びその手法。                                    | 33、39 |

### さ行

|         |  |             |
|---------|--|-------------|
| 財政健全化計画 | 地方公共団体が財政の健全化を図るため、財政状況や将来収支見通し等を踏まえ、財政健全化の目標や方策を定めた計画。  | 3、10        |
| 指定管理者制度 | 地方公共団体が所管する公の施設について、民間事業者等を含む法人やその他の団体を指定管理者として指定し、管理、運営を委託することができる制度。   | 39、44、45、57 |
| 償還      | 借入金を返済すること。  | 10、11       |
| 人口ビジョン  | 人口の現状分析と中長期的な将来展望、目標人口等を取りまとめたもの。  | 3           |
| 水洗化率    | 下水道を整備した区域内の人口に対して、実際に排水設備等を設置し、下水道を利用している人口の割合。   | 20          |
| 総合戦略    | 人口減少や地域経済の縮小を克服するために、「まち」「ひと」「しごと」に視点を置き、行政をはじめ、住民、団体、企業など町全体で活性化に取り組むための計画。<br>「安定した雇用の創出」「新しいひとの流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる」を基本目標とする。 | 3           |



た行

|             |  |         |
|-------------|--|---------|
| 地方交付税       | 地方公共団体間の財源の不均衡を調整するために、本来地方税として集められるべき税の一部をいったん国税として集め、一定の合理的な基準によって再配分される税のこと。    | 9       |
| 町債          | 町が財政上必要とする資金を外部から借り入れることによって負担する債務。原則として、公共施設や道路、下水道等の整備に充てられる。                    | 9、10、11 |
| 投資的経費       | 歳出のうち、その支出が資本形成に向けられる経費で、一般に、普通建設事業費、災害復旧事業費および失業対策事業費からなる。                        | 10、34   |
| 道路附属物       | 道路の構造の保全、安全かつ円滑な道路の交通の確保、その他道路の管理上必要な施設又は工作物のことで、道路上のガードレールや街灯、道路標識等が該当する。         | 20、59   |
| 都市計画マスタープラン | 都市計画法第18の2に位置づけられる「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことで、都市の将来像や土地利用等の基本方向、地域ごとのまちづくりの方針等を定めた計画。 | 3       |

は行

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| 扶助費     | 社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者等に対して、地方公共団体が各種法令に基づいて実施する給付や、地方公共団体が単独で行っている各種扶助に係る経費。 | 10、11 |
| 普通会計    | 一般会計・温泉事業特別会計・農林漁業体験実習館事業特別会計・土地区画整理事業特別会計をまとめたもの。                                   | 9、10  |
| 普通建設事業費 | 道路・橋りょう、学校、庁舎等公共又は公用施設の新増設等の建設事業に要する経費。  | 10、11 |
| 物件費     | 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称。職員旅費や備品購入費、委託料等が含まれる。                    | 10    |
| 包括管理委託  | 公共施設等の管理について、施設ごとに行っている保守点検、清掃等の維持管理業務を一括して、複数年にわたり民間事業者等に委託する制度。                    | 39    |

や行

|             |  |          |
|-------------|--|----------|
| 有形固定資産      | 土地、建物、工作物等、形のある目に見える資産。  | 12       |
| 有形固定資産減価償却率 | 有形固定資産のうち、土地以外の償却資産（建物や工作物等）の取得価格に対する減価償却累計額の割合。この比率が高いほど、法定耐用年数に近い資産が多いことを示す。 | 12、41～58 |

ら行

|      |   |       |
|------|---|-------|
| 類似団体 | 財政運営健全化の比較検討を行うため、人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）により、総務省が設定した類型。大都市、特別区、中核市、特例市、都市、町村ごとに類型を設定している。 | 12、17 |
|------|---|-------|

ABC

|       |   |    |
|-------|---|----|
| P F I | 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。Private Finance Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）の略。 | 39 |
|-------|---|----|



